

報告者\* 酒井立志

整理番号	368	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成30年4月11日	から	活動の概要	山村振興議員連盟 県外視察 (高知)
平成30年4月12日	まで	(内容)	別紙のとおり
高知県林業大学校 高知県中山間地域対策課 梶原町環境モデル都市推進室 集落活動センター「ゆすはら西」			
経費の区分	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	5,620
タクシー		食事代	4,200
航空機	57,160	視察料 2か所	2,000
自家用車 @37 × km =	0	貸切バス代 (大型)	11,745
リース車 @18 × km =	0		
有料道	332		
駐車場		計	81,057
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

**領 収 証** No. 20688


30年5月28日

富山県議員 酒井立志 殿


¥ 89,727-

(税込)

但し山村振興議員連盟県外(高知)視察として  
上記の金額正に領収致しました

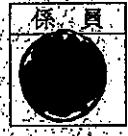


収入印紙  
20688



ニッセイホールディングス  
TEL: 076-431-2911 FAX: 076-431-2735

□本 社 富山 県 自 然 博 覧 館 (ホルフットとやま)  
□フネオビル店 □高岡大和店  
□名古屋支店 □金沢営業所



係 員

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は  
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日  
 決裁 平成 年 月 日  
 処理 平成 30 年 5 月 28 日

山村振興議員連盟県外視察（平成30年4月11日～12日）決算

H30. 5. 17

参加者	会派	交通費				ホテル				食事代				視察料	
		飛行機	JR	貸切バス 代等	有料道路	ホテルNO1 高知 (4/11:1泊)	ホテルNO1 高知 (4/11朝食)	かこいのくら (4/11夕食)	2次会費 (4/11)	雲の上のホテル (4/12昼食)	栴原町 (4/12)	美津活動 センター (4/12)	政治活動費 (実費)	政治活動費 (実費)	政治活動費 (実費)
1 鹿熊会長	自民	57,160		11,745	340	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
2 宮本副会長	自民	57,160	17,360	11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
3 中川監事	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
4 龜山議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
5 酒井議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
6 川島議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
7 山崎議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
8 萩田議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
9 浅岡議員	自民														3,660
10 藤井議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
11 篠師議員	自民	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
12 菅沢理事	社民・無所属														3,660
13 井加田監事	社民・無所属	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
14 島村議員	社民・無所属	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
15 澤谷議員	社民・無所属	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
16 岡崎議員	社民・無所属	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
17 火爪議員	日本共産党	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
18 吉田議員	公明	57,160		11,745	332	5,620	700	2,000	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
小計		914,560	17,360	187,920	5,320	89,820	11,200	32,000	3,000	5,150	24,000	520	16,000	16,000	
合計		914,560	17,360	187,920	5,320	89,820	11,200	32,000	3,000	5,150	24,000	520	16,000	16,000	

政治活動費	自己負担額	個人合計	会派計	経費負担合計	備考(自己負担の内容)
81,057	0	81,057	/		
81,057	20,900	101,957	/		・航空券取消料 ・JR
81,057	0	81,057	/		
81,057	0	81,057	/		
81,057	8,670	89,727	/		・山村振興所高弁
81,057	0	81,057	843,808		
81,057	0	81,057	/		
81,057	0	81,057	/		
0	3,660	3,660	/		・航空券取消料
81,057	0	81,057	/		
81,057	0	81,057	327,888		
81,057	0	81,057	/		
81,057	0	81,057	/		
81,057	0	81,057	81,057		
81,057	0	81,057	81,057		
1,296,920	36,880	1,333,810	1,333,810		

平成30年5月15日

富山県議会山村振興議員連盟 様

(株)ニュージャパントラベル  
富山市奥田新町宮番町1号  
Tel.(076)441-2000

## 請 求 書

「高知県内視察」に係った費用を、下記の通りご請求いたします。

旅行日 平成30年4月11日(水)～4月12日(木)  
人 数 16名様

ご請求金額 金1,333,810円

項 目	内 容	単 価	数 量	合 計	備 考
航空券代	富山～羽田～高知 往復	57,160	15名	857,400	
航空券代	富山⇒羽田⇒高知⇒羽田	57,870	1名	57,870	宮本様
JR代	東京⇒富山	17,360	1名	17,360	宮本様
航空券取消料	発券後取り消し	3,660	2名	7,320	菅沢様、浅岡様
航空券変更料	発券後変更	2,830	1名	2,830	宮本様
貸切バス代	2日間利用	187,920	1台	187,920	
有料道路代		5,320	1台	5,320	
宿泊ホテル代	ホテルNO1高知	5,620	16名	89,920	
宿泊ホテル朝食代	ホテルNO1高知	700	16名	11,200	
食事代	4/11 夕食 (高知市内)			35,000	
"	4/12 昼食 (栲原町)			24,520	
立替物	4/12 栲原町視察費	1,000	16名	16,000	
"	4/12 集落活動センター	1,000	16名	16,000	
"	4/11 2次会費			5,150	
総合計				1,333,810	

誠に勝手ながら、平成30年5月28日迄に、ご入金いただきますようお願い申し上げます。

尚、銀行振り込みの場合は下記までお願いします。

銀行名 : 北陸銀行奥田支店  
口座番号: 当座 4038850  
口座名 : (株)ニュージャパントラベル

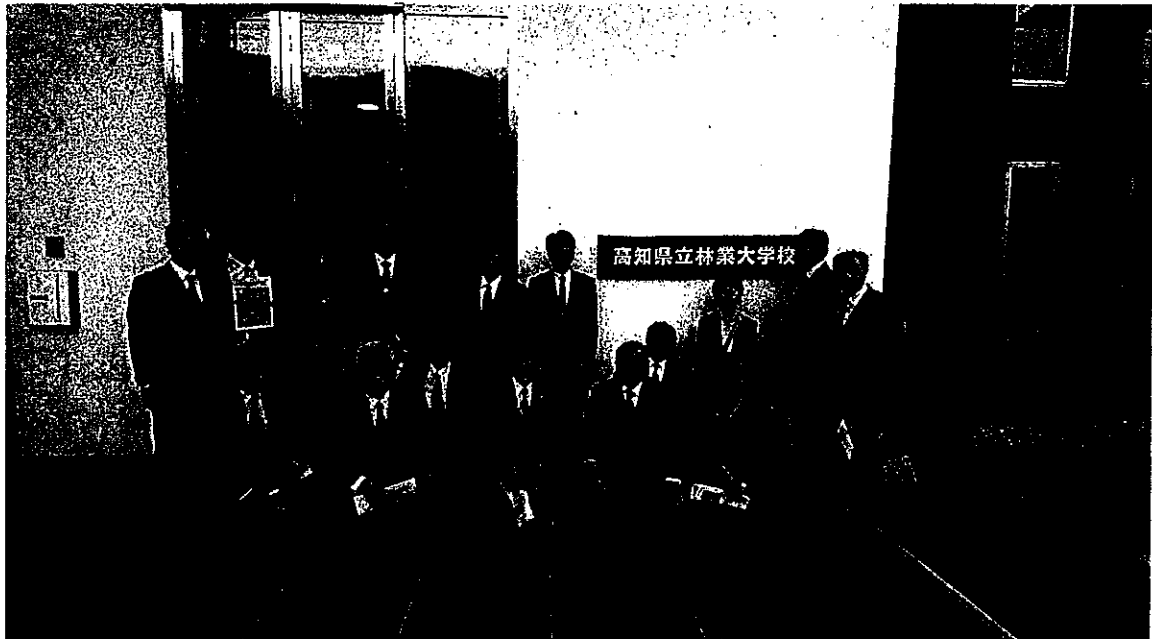
県外・海外政務活動報告書

平成30年4月17日

富山県山村振興議員連盟

整理番号		会派・議員名
活動名称	富山県山村振興議員連盟県外視察	
目的	森林面積比率全国1位高知県での県立林業大学校の役割や、部局を超えた組織(中山間地域対策課)設置、集落支援・生活支援の取組み、町産材やエネルギーを活用したまちづくりの取組み、集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策の実施状況など、山村地域の抱えている課題や施策を学び視察を行った。	
日程	平成30年4月11日(水)～平成30年4月12日(木)	
場所 [ 国名・都市名、施設名、訪問先等 ]	高知県香美市土佐山田町大平80 高知県林業大学校 高知県高知市丸の内1-2-20 高知県中山間地域対策課 高知県高岡郡橋原町橋原1444番地1 橋原町環境モデル都市推進室 高知県高岡郡橋原町広野167-1 集落活動センター「ゆすはら西」	
相手方等 [ 主催者、対応者、参加者、同行者等 ]	高知県林業大学校 塚本副校長 山下教務課長 高知県中山間地域対策課 課長代理生活支援担当チーフ 竹本永子さん 議会事務局 沖調査第二班長 橋原町環境モデル都市推進室 議会事務局 加藤さん 集落活動センター「ゆすはら西」 氏	
行程・活動内容 別ぞえ報告書のとおり		

※日帰りの政務活動を含む。



#### 高知県立林業大学校視察

【視察日時】4月11日(木)

【現地対応者】高知県立林業大学校 林業人材育成推進監・副校長 塚本愛子氏

\* 大学校パンフレットをもとに学校概要等について説明を受け、その後、大学校の建築概要について校舎内見学を含め説明を受ける。

【学校概要】\* 平成27年4月先行開校。

\* 平成30年4月から専攻課程を加え、高知県立林業大学校として本格開校する。

\* 林業、木材産業、木造建築の分野で基礎から専門的な技術までしっかり学べる学校。

\* 高知県の林業を担う素晴らしい人材を育てることを目的とする。

【校長】隈 研吾校長挨拶の一文:高知県は人々の暮らしと森がこれほど深く、暖かくつながっている地域は世界でも希ではないか。こうした林業を振興することは、高知県にとって重要であるということだけではなく、日本全体にとっても極めて重要なことであり、この強い思いから本校の校長に就任する決意をした。全国の個性豊かな若者たちが集い、学ぶことで林業再生に向けた画期的なアイデアが生まれ、新しい森の文化、森の技術が熟成し、全国に広まり、更に世界に発信できる林業大学になればと考えている。

【教育理念】\* 林業再生を担う若者たちのプラットフォーム。

\* 木の世紀をリードする志ある人材を育成。

\* 現場に学ぶ実学主義。

【教育体系】①基礎課程:林業に携わる上で必要な知識、技術を学び、即戦力となる人材を養成する。

②短期課程:作業道解説などの小規模林業者向け研究や特用林産物の生産などさま

さまざまな技術を習得し、地域で活躍する人材を養成する。

③専攻課程(平成30年4月開校)

- \* 森林管理コース: 森林 GIS の活用方法や森林施業プラン書の作成技術等を習得し、林業経営の中核を担う人材を養成する。
- \* 林業技術コース: 高性能林業機械のメンテナンスや架線技術などを習得し、林業技術のエキスパートを養成する。
- \* 木造住宅から中大規模木造までの設計技術などを習得し、木造建築のプロデューサーを養成する。

【特徴】①体験重視のカリキュラム: 技術の体験のために豊富な実習時間を確保した実践型のカリキュラムとなっている。

: 実際に現場で仕事を体験することにより、知識や技術の向上と併せて、職場の理解を深めることができる。

②充実した学習環境: 平成30年4月の本格開校に合わせて、新校舎や大型実習棟が完成する。さらに充実した学習環境のもと、林業や木造建築から実践まで、幅広く学ぶことができる。新校舎は高知県が需要拡大に努めている新建材「CLT」などを活用して建築中。

③全国から林業を志す仲間が結集: 高知県内はもとより、全国各地から幅広い年代の研修生が集う当校は研修生の約3割が県外出身者で、年齢は18歳から50歳まで幅広いのが特徴。

群馬県:1人、東京都:3人、神奈川県:1人、京都府:1人、大阪府:2人、兵庫県:1人、香川県:1人、愛媛県:2人、福岡県:1人、宮崎県:1人、高知県:39人

【サポート】①親身な支援で就職率100%: 就職率の高さが自慢。研修生一人ひとりの希望に合わせて、きめ細かな就職指導を実施。インターシップによる職場体験なども積極的に行われている。

②最大165万円(年間)を給付: 当校では最大165万円(年間)の給付金を整備しており、安心して研修に専念することができる。

【高知県】尾崎正直知事挨拶の一文: 高知県は森林率日本一で豊富な森林資源をダイナミックに活用し、森林振興を進めていくことは重要な課題である。そのため、高知県産業振興計画の中でも森林振興をしっかりと位置づけ、原木産業の拡大をはじめ大型製材工場や木質バイオマス発電などの整備を進め、さらには新たな木材需要が期待される CLT についても全国に先駆けて取り組みを進めている。こうした林業振興の取り組みを進めるうえで、その要となるのは担い手の確保、育成であることから、高知県立林業大学校を開校し、次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成することとした。

【高知県の森林の現状】

\* 森林面積: 約60万 ha、森林率84%(全国第1位) \* 人工林面積: 約39万 ha

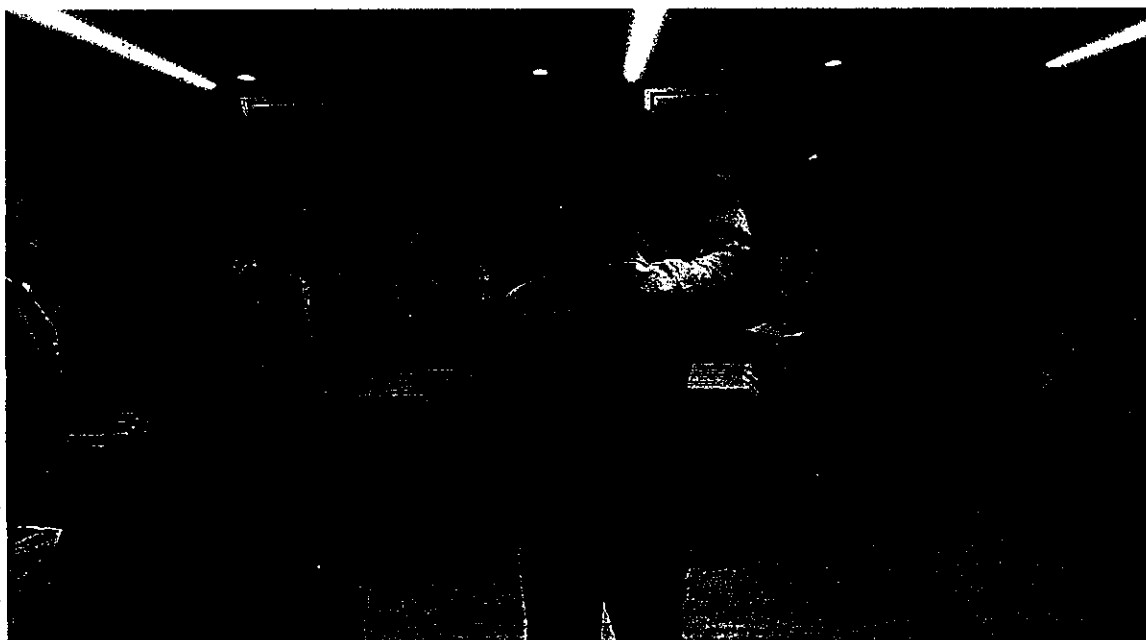
(全国第2位) \* 人工林総蓄積量: 約1億6,300万 m<sup>3</sup>(全国第2位)

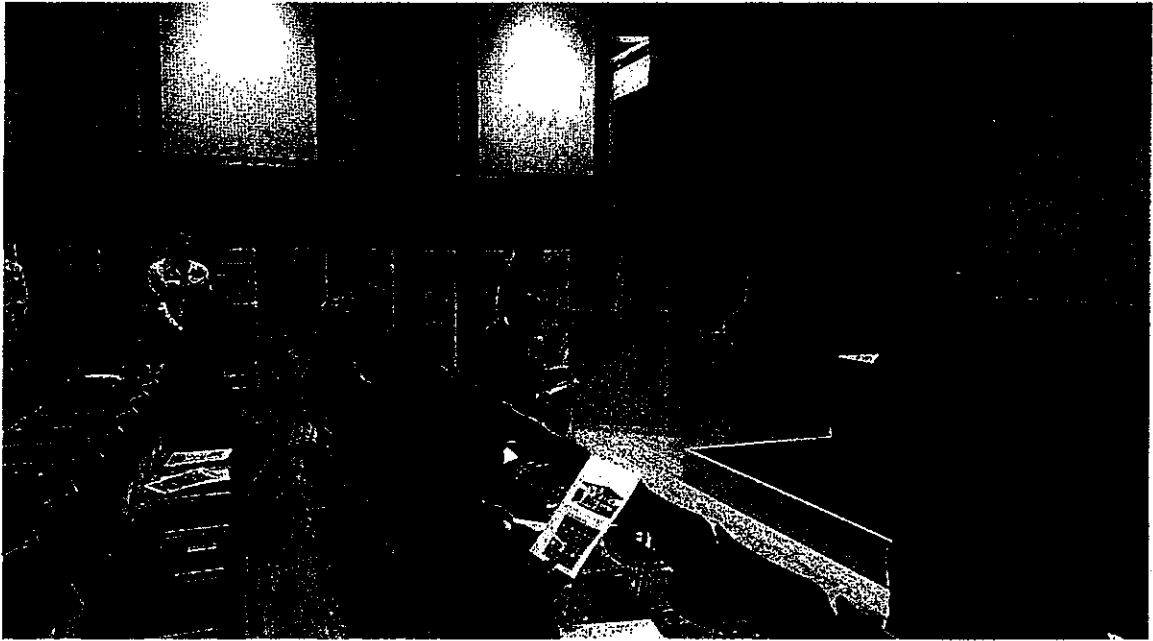
\* 年間成長量: 約370万 m<sup>3</sup>(年間原木生産量の約6倍)

【林業組合の取組み】

これまでに構築した川上から川下までの仕組みを生かして、「森の資源」を余すことなく活用する。

- ① 原木生産のさらなる拡大: 生産性の向上による原木の増産。持続可能な森林づくり等。
- ② 加工体制の強化 : 製材工場の強化。高次加工施設の整備等。
- ③ 流通・販売体制の確立 : 流通の統合・効率化。販売先の拡大等。
- ④ 告示需要の拡大 : CLTなどの普及促進。木質バイオマスの利用拡大等。
- ⑤ 担い手の育成・確保 : 林業大学校の充実・強化。きめ細かな担い手確保の強化。小規模林業の推進。事業体の経営基盤の強化。







【山村振興議連 視察報告～平成 30 年 4 月 11～12 日】

日 時:4月11日(水)午後4時～午後5時

場 所:高知県中山間地域対策課

対応者:課長代理 生活支援担当チーフ 竹本永子さん

議会事務局 沖調査第二班長

高知県は、人口 728,276 人(全国 45 位)で高知市と南国市に 385,172 人で県人口の 52.9%が集中し、森林面積が県土の 84%を有する森林県です。県全体の 93%が中山間地域に位置付けられ、その中山間地域に約 40%の人口が生活をしています。30 年間で過疎地域の生産人口が半減し、高齢化は 41.7%を超え、全国で 2 番目の高齢化が深刻な状況を示しています。平成 23 年に徹底した集落实態調査(2,537 集落対象)を行い、地域(集落)への「愛着」や「誇り」を感じている【93%】、今後も住み続けたい【76.7%】の声を受けて、中山間総合対策本部を設置し、中山間政策(過疎対策)の抜本強化に尾崎知事を本部長にして力強く押し進めていくこととしています。中山間地域で誰もが一定の収入を得ながら、安心して暮らし続ける仕組みづくりを推進していく約 70 人体制の中山間地域対策課を設置して、県内 7 ブロックに地域産業振興監(副部長級)7 名、地域支援企画員総括(課長補佐級)18 名、地域支援企画員 39 名を市町村に配置し、市町村と一体となって、地域の生活支援策、産業政策をきめ細かく遂行しています。平成 30 年 4 月現在で、28 市町村・46 カ所で集落活動センターを開設しており、目標は 80 カ所を目指し、小さな拠点に対しての補助制度や支援制度を充実させています。

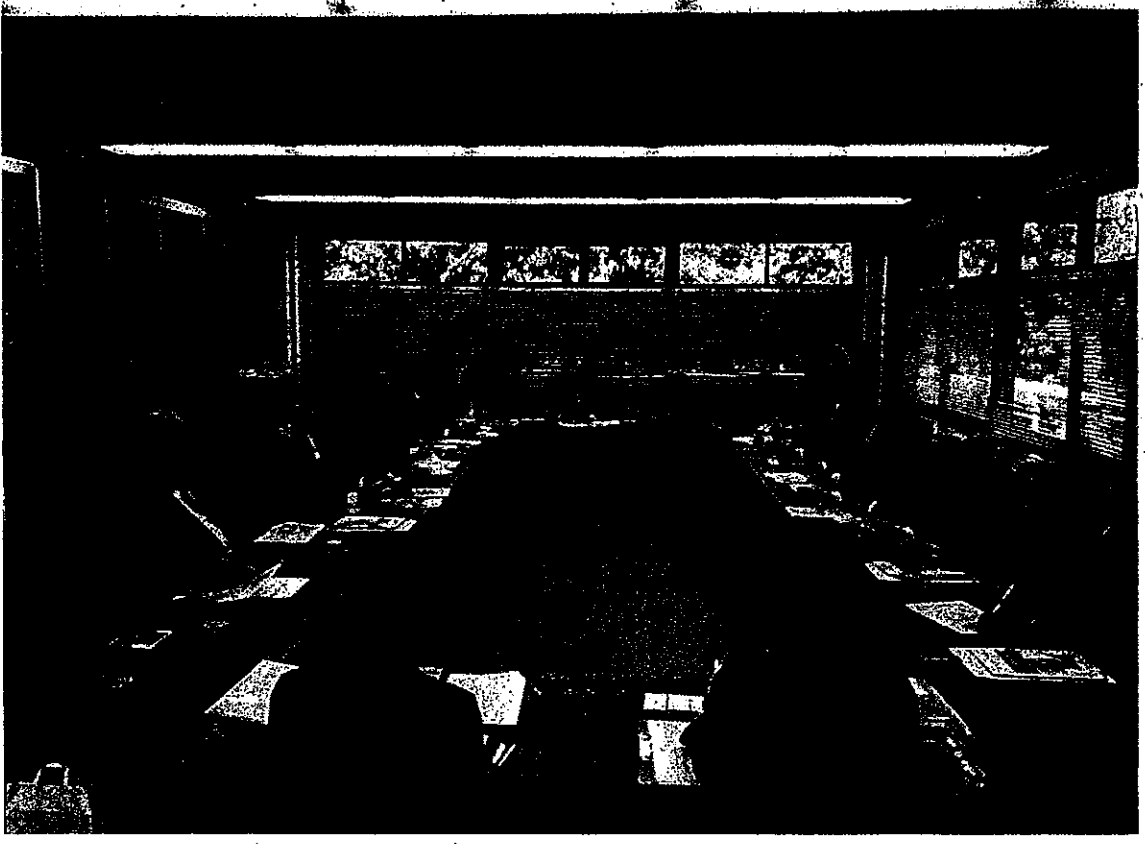
質問1:地域支援員の身分は、どのようになっているのか?

答弁1:約 3 年の任期で、市町村に派遣され、職員各自の経験を活かした地域支援策を推進している。4 年間出向していた竹本さんは、始めのころは、出向先の自治体から歓迎されていない印象を受けていたが、時間を追うごとに、県の本気度を捉えていただき、一緒になって政策を推進していくことが自治体にとっても利益になると感じていただけてきたようであります。

質問2:自治体側の裏負担などの歓迎されない部分の解消を、どのように進めていかれたか。

答弁2:尾崎知事が 3 年間かけて全ての自治体を廻り、本施策の意義や重要性を直接訴えてきたことが大きいのと、むしろ地域支援企画員を使えば使うほど市町村にはメリットが大きいということが浸透してきたこと。

高知県では、中山間地域支援政策が最重要政策との位置付けがしっかりしており、本県においては、まずは中山間地域実態調査を徹底し、対策の前の土台(情報収集)を固め、高知県の先行事例を参考に、富山型の地域支援政策の中長期プランを策定していく必要がある。





## 富山県山村振興議員連盟視察報告

場所:高知県梶原町(ゆすはらちょう) 自然エネルギーによる町づくり 視察

梶原町(ゆすはらちょう)は、高知県西部、愛媛県境に接し、四万十川の源流となる中国山地の山間地帯に位置する。「雲の上」がキャッチフレーズ。

町の91%が林野で主要産業は林業。

自然エネルギーを積極的に取り入れることで、知名度や交通アクセス等のマイナス面をプラスに転換し、低炭素で持続可能な環境モデル都市として地域づくりに取り組んでいる。

取り入れている自然エネルギー等は、①風力発電 ②太陽光発電 ③小水力発電 ④間伐材ペレット ⑤BDF ⑥RDF(ゴミの固形燃料) ⑦し尿や生ごみを堆肥化など、多岐にわたる。

### ① 風力発電

設置風車2基、年平均発電量 2,778MWh 利用率 27.4%

売電単価 19.25 円/kWh

総工費 4 億4500万円

### ② 太陽光発電

設置公共施設 31 施設、発電出力 550.9kWh

一般家庭設置戸数 152 戸 発電出力 659kW

街路灯等を地域住民が太陽光パネルを作成し、教材や地域参加として役立てている。

### ③ 小水力発電(まちづくり交付金事業)

落差 6m 最大取水量 1.2 m<sup>3</sup>/sec 最大出力 53kW

年間発電量 185~310MWh

総工費2億円

昼は梶原学園中学校棟の電力 90%を、夜は街路灯 82 基の電源としている。

### ④ 木質ペレット工場(地域バイオマス利活用交付金事業)

使用原料は主に間伐材とおがくず等の木質廃棄物

総事業費2.5億円

生産能力 1t/h 1,800t/年 使用原料 3,900t/年

運営は第三セクターゆすはらペレット(株)

運営母体は森林組合で従業員 2 名

石油小売価格の変動により、石油が高値になるとペレットが売れる。

石油価格が下がるとペレット出荷量が下がる。

一般家庭や農家等では、石油機器とペレットストーブ両方設備し、燃料費が安い方を選択している状況。

⑤ BDF

工場廃油や廃食用油を利用しバイオディーゼル燃料を生産。  
月産 270 リットルをごみ収集車に利用。

⑥ RDF(ゴミの固形燃料化)

処理能力 6t/日 790t/年

⑦ し尿の堆肥化

地域バイオマス利活用事業

総工費 4.8 億円 生産量 700t/年 し尿量 1 千 t/年 運営費 2 千万円

販売額 100 万円

環境モデル都市として平成 21 年に内閣総理大臣から認定を受ける。

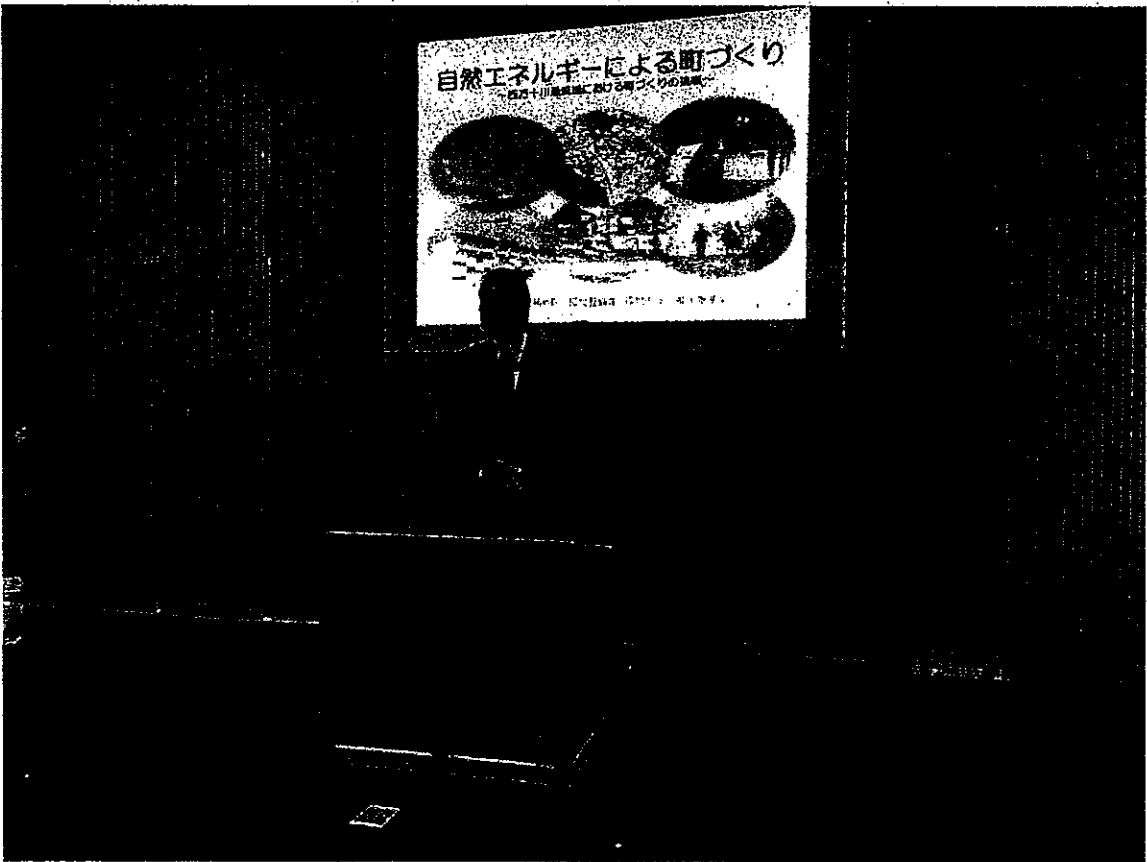
温室効果ガスの排出量削減等、低炭素まちづくりを推進

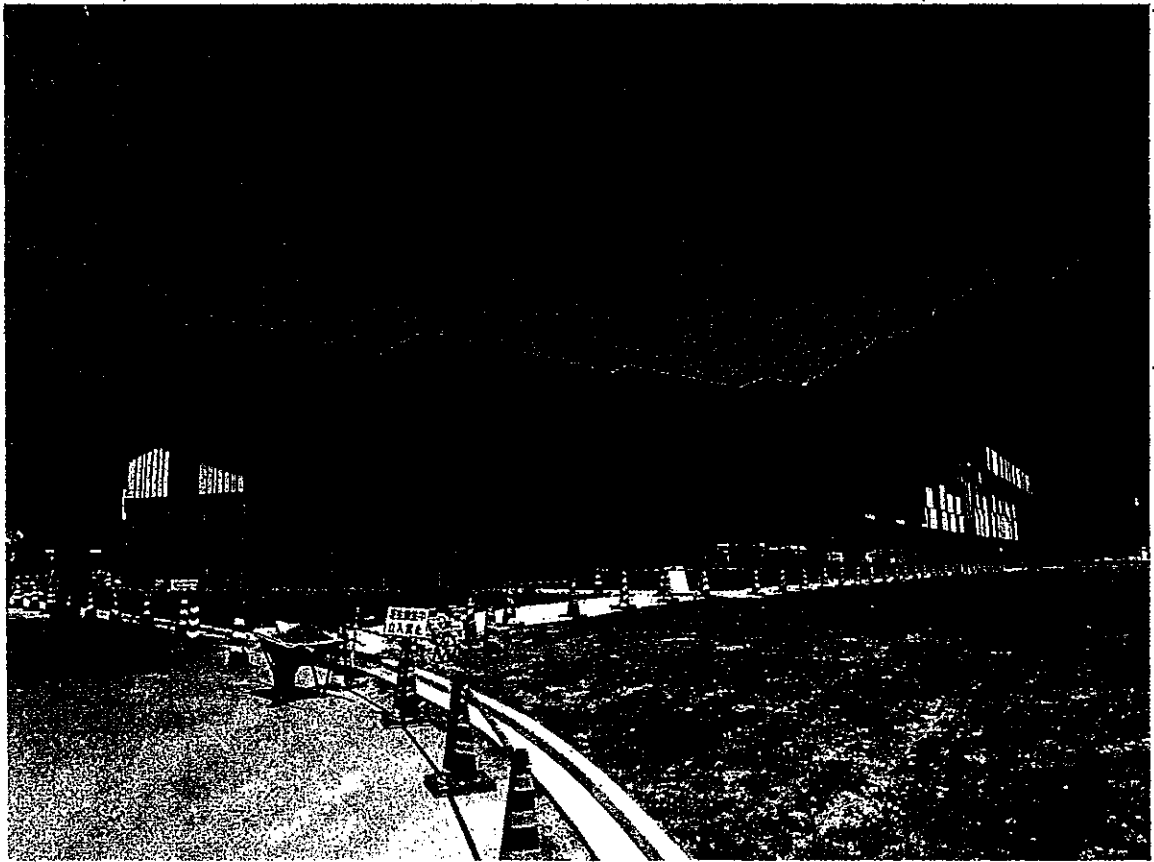
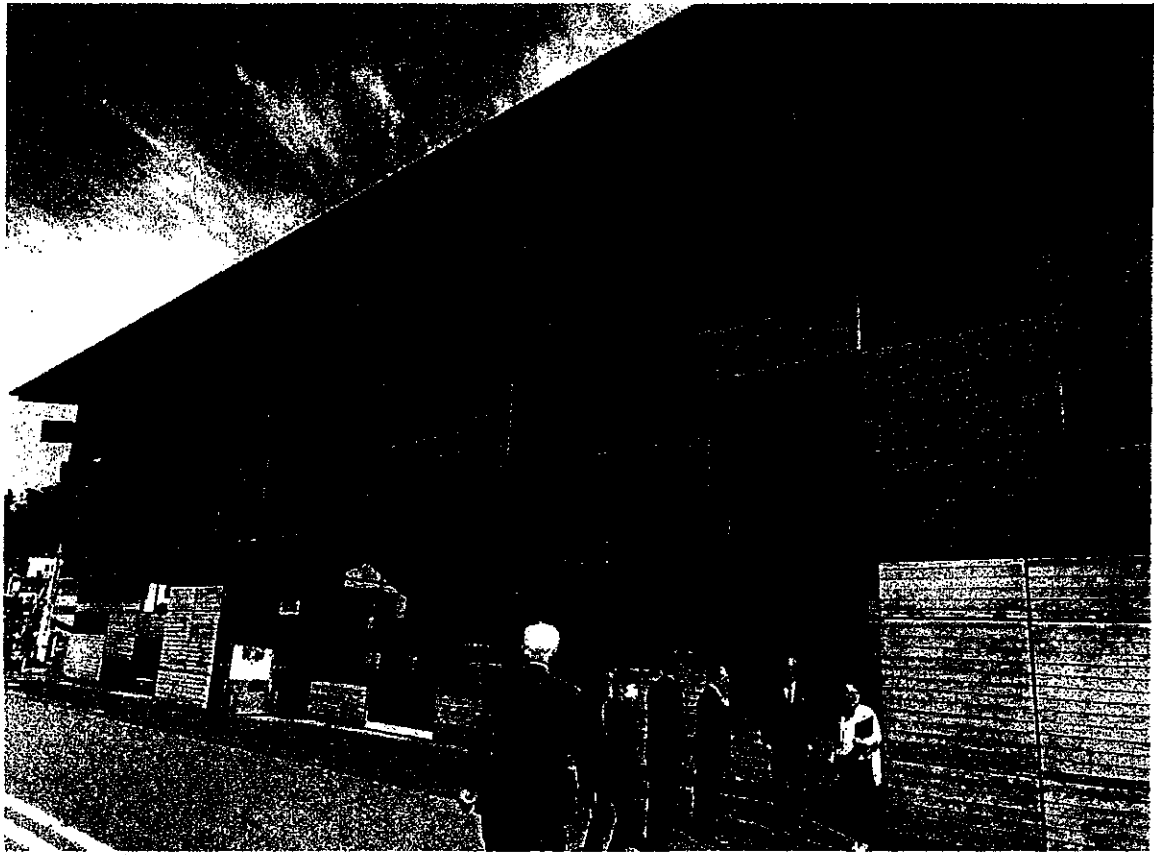
環境に取り組む事で町のイメージや性格が位置付けられ、若い世代の社会増が期待できる。

交通の便が悪い部分を自然エネルギーの活用によって町内で完結でき、エネルギー的に持続可能なまちづくりを目指している。

多くの施設は、過疎債が財源の中心となっている。











【集落活動センター「ゆすはら西」】

4月12日(木)11:00~12:00

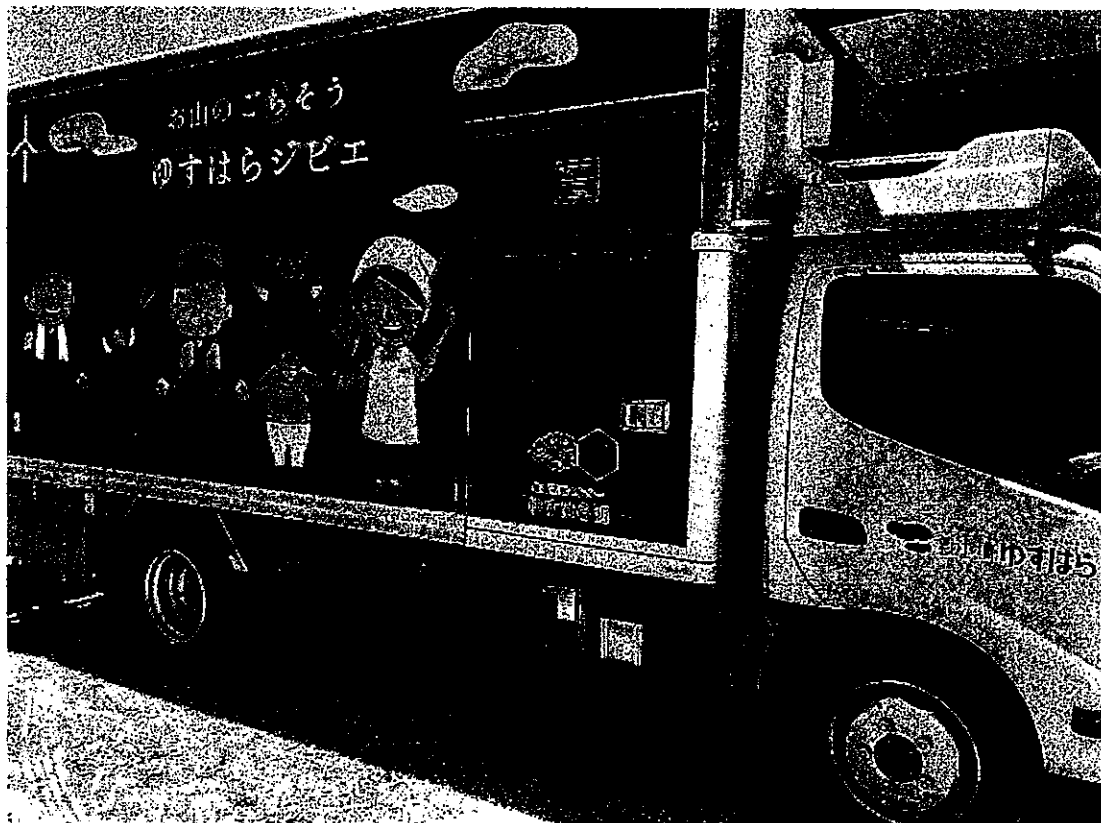
【現地対応者】NPO 法人ゆすはら西・ゆすはらジビエの里 ████████ 氏

国が掲げる小さな拠点、地域運営組織として平成29年3月19日に集落活動センター「ゆすはら西」が立ち上がり、これを母体としてNPO 法人ゆすはら西を設置した。

集落生活圏での生活を維持していくために地域住民で何ができるか住民が行政と一緒に考え、それぞれの特徴を活かして活動するのが集落活動センターの主旨。ガソリンスタンドやレストラン、合宿所など、それぞれ地元の特性に適した事業展開をしているが、西地区ではジビエカーの運行と解体処理施設を運営することで地域の活性化を図っている。

西地区がジビエ活用に特化した理由は以下の2点

- ・町内96名の猟師のうち17%16人が西区内に住み、イノシシの5割、シカの3割を駆除している実績を持つ。
- ・直近8年間でイノシシは10倍、シカは50倍に激増し、駆除の需要が高まると判断。駆除というマイナスイメージから「産業資源」としての視点に変えることで将来にわたり安定的な資源確保が見込まれる。



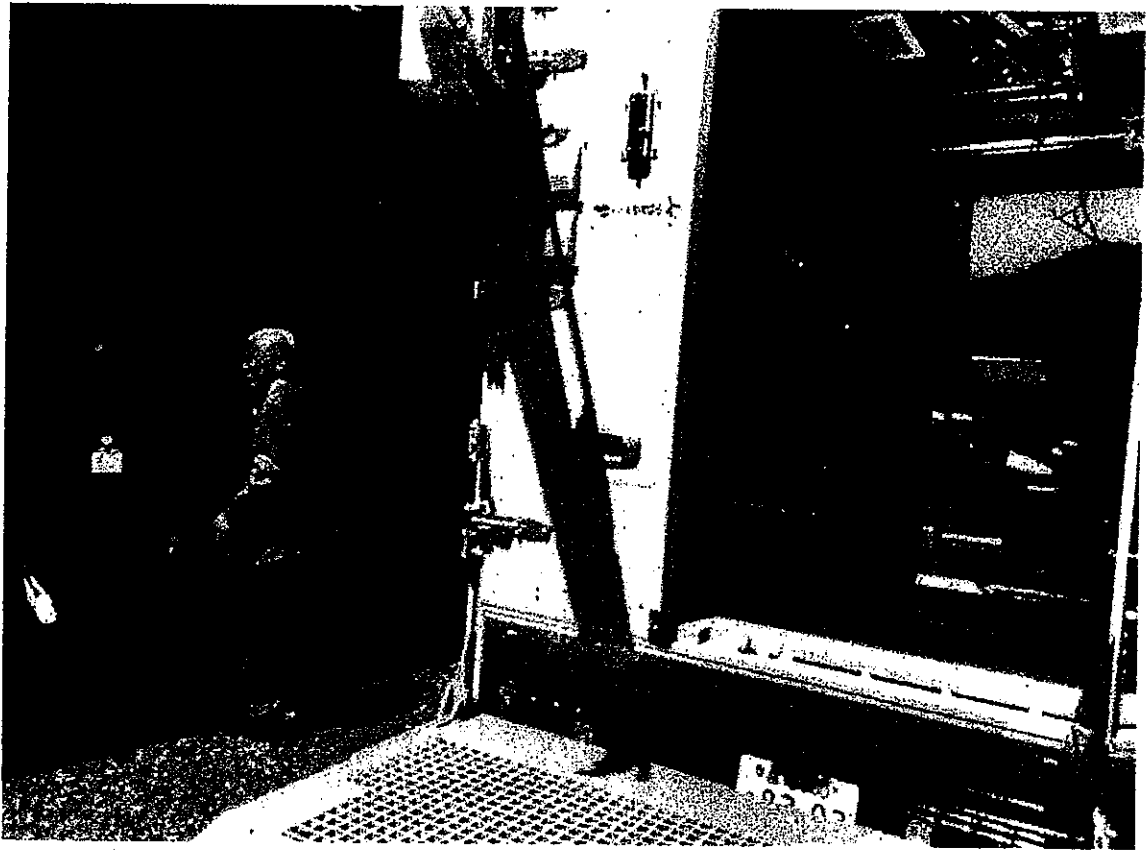


ジビエを取り巻く環境は近年、格段に良くなっている。取扱う店舗数は全国で881、処理加工施設数は552と鳥獣被害の拡大と需要の増加によって、消費者のジビエに対する抵抗感が低下、ニーズが上昇してきている。しかし、まだまだ全国的には利用率は低く、全国平均で5%程度。捕獲現場からの搬出に苦勞しているのが現状である。梶原町では過去の実績から安定捕獲頭数を1200頭とし、その3割をジビエ利用することを目標としている。しかし、点在する捕獲箇所から如何に安定的に利用可能な状態で個体搬入を行い、利用率を上げるかがポイントであり、そういう意味もあってジビエカーの導入がなされた。

ジビエカーは、梶原町が購入(長野トヨタから22百万円程度、高知県鳥獣被害防止総合対策整備事業55%補助)し、NPO法人が無償貸与を受けている。ジビエカーは「ゆすはら西」から1時間以上かかる松原地区に週3回(水、金、日)運行している。松原地区はシカの5割、イノシシの3割を捕獲しており、西地区、松原地区を合わせると町全体の8割を超える。その他、近隣の初瀬地区や四万川区、越知面地区などについても逐次個体回収に活用することとしている。

現在、一番頭を悩ませる課題はジビエ商品の販路の拡大。町内消費をメインとしたいがそれだけでは収入が足りないので(株)良品計画や長野トヨタ(株)、森林組合、商工会などを通して町外への販売促進を図ったり、学校給食への提供を企画したりして需要の掘り起こしを行っている。

食肉に適しない部位などはどうしているか、との質問に対し、①ペットフードに加工、②犬の餌などとして冷凍肉、③皮は兵庫県などでなめし皮として活用しているとのことであった。



富山県にないもの高知県立林業大学校は、林業管理コース・林業技術コース・木造建築のプロデューサーを養成するコースがあり、即戦力となる人材を養成している。また、前進の林業学校は、親身な支援で就職率 100%と就職率の高さが自慢である。インターンシップによる職場体験なども、積極的に行われている。次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成しています。

高知県中山間地域対策課は、部局を超えて編成で、富山県と違い県庁職員地域支援企画員が市町村に派遣され、職員各自の経験を活かした地域支援策を自治体と一緒に進めている。

高知県梶原町は、地域環境を活かし、「雲の上の町ゆすはら」として、自然エネルギーによる町づくりにとりくんでいる。先に述べたように、環境モデル都市として内閣総理大臣から認定をうけるなど、エネルギー的に持続可能な町づくりを目指しています。

集落活動センター「ゆすはら西」では、国が掲げる小さな拠点、地域運営組織として、地域住民が行政と一緒にガソリンスタンドやレストランなど運営している。富山県内市町村の課題でもある有害鳥獣対策も、全国に先駆けてジビエカーを導入している。各地区に出向き、個体搬入をおこなっている。消費者のジビエに対する抵抗感を低下させて、ジビエ商品の販路拡大に努めている。

# 富山県山村振興議員連盟県外視察日程(案)

## 第1日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
4月 11日 (水)	富山空港	9:00	9:40		ANA316
	羽田空港	10:45	11:25	1日目は中型バス (林業大学校に行く途中に狭い道があるため)	ANA563
	高知空港	12:50			
	(昼食)		13:20	空港内で各自⇒芸西観光バス(TEL0887-33-3436)	借上バス 約30分
	高知県林業大学校 香美市土佐山田町大平80 (tel0887-52-0784)	14:00	15:00	○県立林業大学校(H30.4開校)について ○施設視察 ★窓口:塚本副校長、山下教務課長対応	約50分
	高知県中山間地域対策課 高知市丸ノ内1-2-20(議事棟3階 第4委員会室)(tel088-823-9528)	16:00	17:00	○中山間地域対策のための部局を超えた組織 (中山間地域対策課)の設置(経緯・成果) ○集落支援、生活支援の取組みについて ★窓口:議会事務局 沖 調査第二班長	↓
	宿舎	17:10		ホテルNo.1高知 (高知市廿代町16-8 TEL088-873-3333)	↓
夕食	18:00		かこいのくら (高知市廿代町8-15 TEL088-854-6335) 土佐のおきやく飲み放題コース 5,000円	徒歩	

## 第2日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
4月 12日 (木)	宿舎		8:20	2日目は大型バス	借上バス 1時間30分
	梶原町環境モデル都市推進室 梶原町梶原1444番地1 (tel0889-65-1111)	9:50	10:50	○町産材やエネルギーを活用したまちづくり ○施設視察(梶原町総合庁舎) ★窓口:議会事務局 加藤さん	視察経費 1人1,000円 (現金)
	集落活動センター「ゆすはら西」 梶原町広野167-1	11:00	12:00	○集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策の実施 ○施設視察 ★担当: [REDACTED]	視察経費 1人1,000円 (現金)
	昼食	12:15	12:50	雲の上のホテル 高知県高岡群梶原町太郎川3799-3 ★0889-65-1100 [REDACTED] 様	↓ 13分 ↓高速 1時間50分
	高知空港	14:40	15:35		ANA568
	羽田空港	16:55	18:00	(宮本副会長は羽田空港まで)	ANA319
富山空港	19:00				

# 富山県議会山村振興議員連盟県外視察 参加者名簿

4/11~4/12 高知県

役職名	議員名	会派	備考
会長	かくま まさかず 鹿熊 正一	自由民主党	
副会長	みやもと みつあき 宮本 光明	自由民主党	
理事	<del>すがさわ ひろあき 菅沢 裕明</del>	<del>社民党・無所属議員会</del>	欠席
監事	なかがわ ただあき 中川 忠昭	自由民主党	
監事	いかだ 井加田 まり	社民党・無所属議員会	
	しまむら すすむ 島村 進	社民党・無所属議員会	
	おかざき しんや 岡崎 信也	社民党・無所属議員会	
	さわたに きよし 澤谷 清	社民党・無所属議員会	
	かめやま あきら 亀山 彰	自由民主党	
	さかい たつし 酒井 立志	自由民主党	
	かわしま くに 川島 国	自由民主党	
	やまざきわねよし 山崎 宗良	自由民主党	
	やぶた えいじ 薮田 栄治	自由民主党	
	よしだ つとむ 吉田 勉	公明党	
	<del>あさおかひろひと 浅岡 弘彦</del>	<del>自由民主党</del>	欠席
	ふじい ひろひさ 藤井 裕久	自由民主党	7
	ぎゃくしふ じお 瘡師富士夫	自由民主党	
	ひづめ ひろこ 火爪 弘子	日本共産党	

計18名 16名

567		用途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期	平成30年 5月 22日 から	活動の内容	北陸新幹線建設促進同盟会総会出席	
期	平成 年 月 日 まで	(内容) 北陸新幹線、敦賀・大阪間の早期着工に向け沿線の熱意を強く訴える	(備考)新高岡駅・東京駅往復	
期	ホテルグランドパレス 東京 都飯田橋1-1-1			
経費の内容		金額	計	
鉄道・バス		27,160	/	
タクシー				
航空機				
自家用車	@37 × km =	0		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	27160
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を敬し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
<div data-bbox="427 1243 1082 1680" data-label="Image"> <p>領収書 酒井 立志 様              Receipt              領収年月日 2018.-5.20              金額 ¥27,160(消費税等込み)              上記金額確かに領収いたしました              購入商品 JR乗車券類 JR tickets              (00217 4枚)              西日本旅客鉄道株式会社              富山駅              富山駅F13発行 10218-01</p> <p>納税申告              大淀              税務署承認              印紙税              付につき</p> </div>				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30年 7月 6日  
 決裁 平成 30年 7月 9日  
 処理 平成 30年 7月 9日

新幹線特急券

新高岡 → 東京  
5月22日 (6:27発) (9:20着) C51  
はくたか552号 7号車 3番E席

30.-5.20富山駅F13 (4-夕) 00217-01  
¥6,780

新幹線特急券

東京 → 新高岡  
5月22日 (16:32発) (19:24着) C21  
はくたか571号 8号車 5番E席

30.-5.20富山駅F13 (4-夕) 00217-04  
¥6,780

乗車券 (ゆき) (幹)

新高岡 → 東京都区内  
經由:新高岡・新幹線  
5月22日から5月29日まで有効  
券面表示の都区市内各駅下車前途無効

30.-5.20 富山駅F13発行  
00217-02 (4-夕) C61  
¥\*\*\*

乗車券 (かえり) (幹)

東京都区内 → 新高岡  
經由:新幹線・新高岡  
5月22日から5月29日まで有効  
券面表示の都区市内各駅下車前途無効

30.-5.20 富山駅F13発行  
00217-03 (4-夕) C61  
¥13,600



県外・海外政務活動報告書

平成 30年 6 月 21日

整理番号	567	会派・議員名	自民党議員会 酒井立志
活動名称	平成30年度北陸新幹線建設促進同盟会総会出席		
目的	平成30年度北陸新幹線建設促進同盟会総会出席		
日程	平成 30 年 5 月 22 日 (月) ~ 平成 年 月 日 ( )		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	東京都千代田区飯田橋1-1-1 ホテルグランドパレス		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	石井隆一富山県知事 北陸新幹線建設期成同盟会会長 他		
<p>行程・活動内容</p> <p>(行程) 新高岡駅/東京駅/ホテルグランドパレス/東京駅/新高岡駅</p> <p>(内容) 平成30年度北陸新幹線建設期成同盟会総会出席</p> <p>(所感) 北陸新幹線は、ビジネスや観光などにおいて他の新幹線と比較しても顕著な開業効果をもたらすなど投資効果が高いほか、南海トラフ地震など大規模災害時には、東海道新幹線の代替補完機能の役割を担うなど、国土強靱化を進める上でも重要である。 また、新たな企業誘致や移住・Uターン、海外観光客の誘客促進などが大きく進むことは、本県のみならず北陸・関西、さらには日本全体の飛躍・発展につながるものと考えている。</p>			

謹啓 春暖の候 尊台にはますますご清祥のこととお慶び申しあげます。

北陸新幹線の建設促進につきまして、日頃から格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

お陰をもちまして、平成二十七年三月の長野・金沢間の開業以来、沿線地域への顕著な開業効果が持続しております。また、昨年三月に敦賀・大阪間のルートが全区間決定され、現在、駅・ルート公表に向けた詳細調査が進められております。

これもひとえに皆様方のお力添えによるものと、心から感謝申しあげます。

北陸新幹線は、東海道新幹線の代替補完機能を有するとともに、日本海国土軸の形成に不可欠な国家プロジェクトであり、金沢・敦賀間の確実な開業はもとより、敦賀・大阪間の整備に必要な財源を確保の上、早期着工し、一日も早い全線開業を図る必要があります。

つきましては、左記のとおり、北陸新幹線建設促進大会を開催し、建設促進にかける沿線の熱意を強く訴えたいと存じます。

公私ともご多用のことと存じますが、ご臨席のうえ、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

記

出席  
林 藤

○北陸新幹線建設促進大会

一日時 平成三十年五月二十二日(火)

午前十時三十分から(六十分程度を予定)

二場所

東京都千代田区飯田橋一―一―  
ホテルグランドパレス

「ダイヤモンドルーム」

○平成三十年度北陸新幹線建設促進同盟会総会

一日時 平成三十年五月二十二日(火)

午前十一時四十分から(十五分程度)

二場所

東京都千代田区飯田橋一―一―  
ホテルグランドパレス

「ダイヤモンドルーム」

電話 ○三―三二六四―一一一

平成三十年四月

北陸新幹線建設促進同盟会

会長 富山県知事 石井 隆一

※ご出欠につきましては、四月二十六日(木)までに同封の返信はがきによりご回答願います。

平成 30 年 5 月 22 日

於：ホテルグランドパレス

# 平成 30 年度 総会 議案

北陸新幹線建設促進同盟会

# 北陸新幹線建設促進大会

日 時 平成30年5月22日（火）午前10時30分から

会 場 ホテルグランドパレス

## 次 第

- |   |   |   |    |   |
|---|---|---|----|---|
| 1 | 開 |   |    | 会 |
| 2 | 会 | 長 | 挨拶 | 拶 |
| 3 | 来 | 賓 | 挨拶 | 拶 |
| 4 | 来 | 賓 | 紹  | 介 |
| 5 | 祝 | 電 | 披  | 露 |
| 6 | 要 |   |    | 請 |
| 7 | 情 | 勢 | 報  | 告 |
| 8 | 決 |   |    | 議 |
| 9 | 閉 |   |    | 会 |

整理番号	568	事業概要*	新聞購入
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	北日本新聞	6,144	4~5月分 北日本新聞加藤販売店
	富山新聞	6,144	4~5月分 富山新聞販売新湊センター
	《合計》*	12,288	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018年4月分 領収証 発証No 00004210-201804-1

酒井 立志 様

姫野921-18

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額 ¥3,072 (消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・取寄せ・取次所からの各種ご連絡、新聞・出張在席のご案内などに利用させていただきます。

『口座振替しようかな〜…?』  
クレジットカード決済もおすすめ!

毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました  
30年4月30日領収

(有)北日本新聞加藤販売店  
射水市庄西町2-16-2  
Tel. 0766-82-2350

担当: [Redacted]

北日本新聞

領収印

收受 平成 30 年 7 月 6 日  
 決裁 平成 30 年 7 月 9 日  
 処理 平成 30 年 7 月 9 日

2018年5月分 領収証 発証No.00004210-201805-1

酒井 立志 様

姫野921-18

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊,	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、情報の漏れ・集金、取次所からの名義ご連絡、振替・出金指示等のご案内などに利用させていただきます。

『口座振替しようかな〜…?』  
クレジットカード決済もおすすめ!

(有)北日本新聞加藤販売店  
射水市庄西町2-16-2  
Tel. 0766-82-2350

毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました  
年 月 日 領収

担当: [Redacted]

北日本新聞



# 領収証

18年 04月分 年 月 日 No. 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)  
新湊センター  
射水市本町2丁目11-22  
TEL (0766) 82-4127  
FAX (0766) 82-4487

集金担当



「富山新聞 お友達紹介キャンペーン」実施中。  
新規購読者紹介でギフト券5千円分ゲット!

# 領収証

18年 05月分 年 月 日 No. 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)  
新湊センター  
射水市本町2丁目11-22  
TEL (0766) 82-4127  
FAX (0766) 82-4487

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。  
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

整理番号	569	事業概要*	議会写真撮影		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	05_会議費
					09_事務費
					10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	6月定例会一般質問写真	12,960			
	《合計》*	12,960			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 30 年 7 月 6 日  
 決裁 平成 30 年 7 月 9 日  
 処理 平成 30 年 7 月 9 日

請求明細書

富山県議会

2018年06月18日

締切分 No.

00000091

酒井 立志 様

PAGE 1 / 1

930-0835 富山市上富居2丁目19-3

フォトニクス

TEL 076-451-7413

FAX 076-451-7418

お客様コード

北陸銀行 越前町支店

普通 4164400 フォトニクス 横井弘幸

下記の通り御請求申し上げます

前回御請求額	御入金額	繰越金額	今回御買上額	消費税	源泉徴収税額	今回御請求額
	0	0	12,960	960		12,960

日付/伝票番号	商品コード/商品名	数量	単位	単価	金額
2018/06/18 00000090	001 本会議一般質問撮影	1	件	12,000	12,000
	平成30年6月定例会				
	外消費税				960
	小計				12,960
	【税抜御買上額】				12,000
	【消費税額】				960

領収証

No. 00000096

2018年6月25日

酒井 立志 様

金額

¥12,960-

内

消費税等

¥960-

但 平成30年6月定例会 本会議一般質問撮影

上記正に領収いたしました

現金			

930-0835 富山市上富居2丁目19-3

フォトニクス

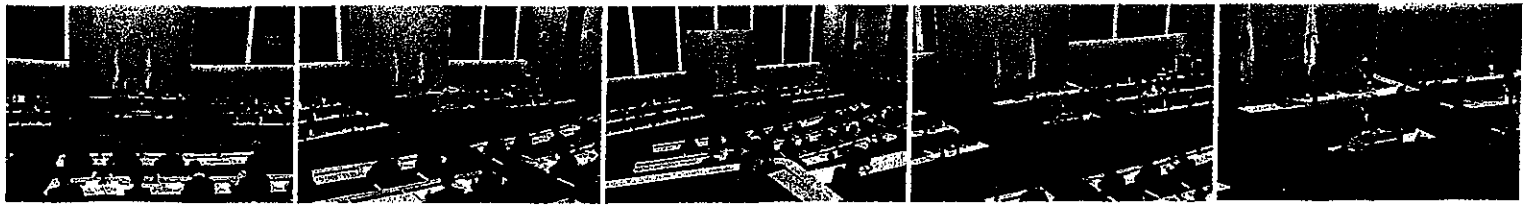
横井 弘幸

TEL 076-451-7413

FAX 076-451-7418

保





201806\_001.jpg

201806\_002.jpg

201806\_003.jpg

201806\_004.jpg

201806\_005.jpg



201806\_006.jpg

201806\_007.jpg

201806\_008.jpg

201806\_009.jpg

201806\_010.jpg



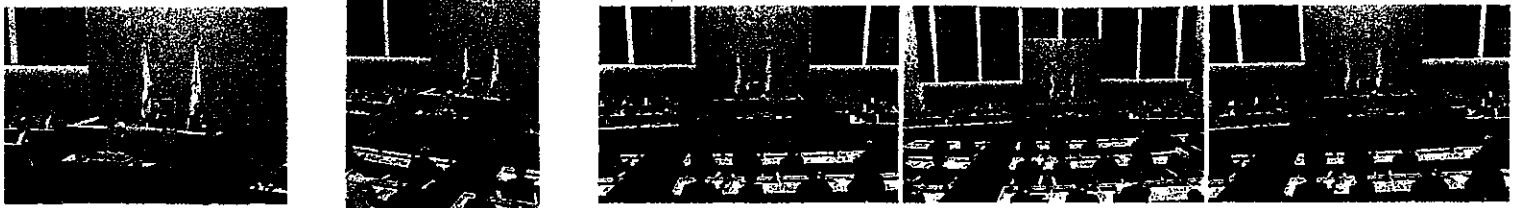
201806\_011.jpg

201806\_012.jpg

201806\_013.jpg

201806\_014.jpg

201806\_015.jpg



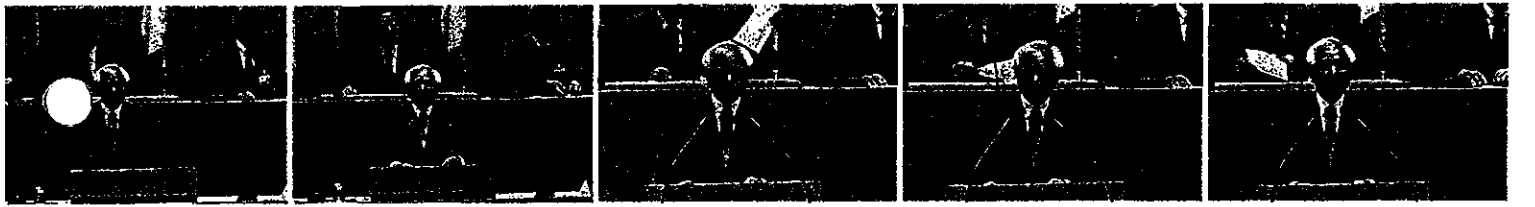
201806\_016.jpg

201806\_017.jpg

201806\_018.jpg

201806\_019.jpg

201806\_020.jpg



201806\_021.jpg

201806\_022.jpg

201806\_023.jpg

201806\_024.jpg

201806\_025.jpg



201806\_026.jpg

201806\_027.jpg

201806\_028.jpg

201806\_029.jpg

201806\_030.jpg



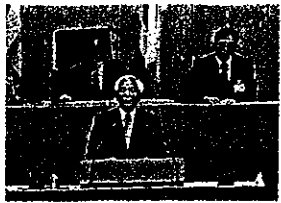
201806\_031.jpg

201806\_032.jpg

201806\_033.jpg

201806\_034.jpg

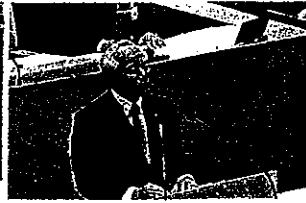
201806\_035.jpg



201806\_036.jpg



201806\_037.jpg



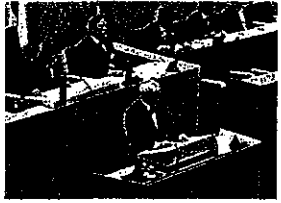
201806\_038.jpg



201806\_039.jpg



201806\_040.jpg



201806\_041.jpg



201806\_042.jpg



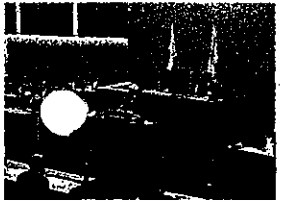
201806\_043.jpg



201806\_044.jpg



201806\_045.jpg



201806\_046.jpg



201806\_047.jpg



201806\_048.jpg



201806\_049.jpg



201806\_050.jpg



201806\_051.jpg



201806\_052.jpg



201806\_053.jpg



201806\_054.jpg



201806\_055.jpg



201806\_056.jpg



201806\_057.jpg



201806\_058.jpg



201806\_059.jpg



201806\_060.jpg



201806\_061.jpg



201806\_062.jpg



201806\_063.jpg



201806\_064.jpg



201806\_065.jpg



経理番号	570		事業番号	
伝令項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
		04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費	
内容	6月分名刺代			
	内容	金額(円)	備 考	
	6月分名刺代	2,160	5400円の40% 株式会社ヒツメ	
	合 計	2160		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 30 年 7 月 6 日  
 決裁 平成 30 年 7 月 9 日  
 処理 平成 30 年 7 月 9 日

領 収 書

20年 6月 6日

酒井 立志 様

金額										¥5400
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

但し 名刺印刷 (200枚)  
上記金額正に領収いたしました

内 訳

現金	✓
小切手	
手形	
消費税額	含む

和洋諸紙・事務機器・スチール製品・包装資材

株式会社 ヒ ツ ム

代表取締役 樋 爪 直 次

本

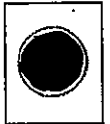
社 高岡市問屋町53番の2

TEL (0766) 24-7853 (代)

FAX (0766) 24-7656

結納品小売部 高岡市片原中島町158  
和紙アートギャラリー TEL/FAX (0766) 25-3065

収 入  
印 紙



〒930-0093 富山県高岡市姫野九二番地一八  
TEL・FAX (0766) 八二一二五〇


富山県議会議員  
酒井 立志



請求書 30年6月6日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・文具・印刷製品  
結納品一式・包装資材

株式会社 

代表取締役 榎川直次

〒933-0804 富山県高岡市朝日町53-2  
TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7858

酒井 立志 様

下記のとおり御請求申し上げます


品名	数量	単価	金額 (税抜)・税込		摘要
1 名刺印刷 片面4c	2箱	2500		5000	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
合計					
税率 8%		消費税額等 400	税込合計金額 75400		

コクヨ 9-333

納品書 30年6月6日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・文具・印刷製品  
結納品一式・包装資材

株式会社 

代表取締役 榎川直次

〒933-0804 富山県高岡市朝日町53-2  
TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7858

酒井 立志 様

下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額 (税抜)・税込		摘要
1 名刺印刷 片面4c	2箱	2500		5000	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
合計					
税率 8%		消費税額等 400	税込合計金額 75400		

コクヨ 9-333

整理番号	571	事業概要*	県政報告書作成		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				10_人件費	
内容	酒井立志 県政報告書 スクラム6 発行者：自由民主党 酒井立志				
上記に 記載した 内容	作業の内容	金額(円)	備考		
	酒井立志 県政報告書作成	280342			
	(合 計)	280342			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

30年 7月 5日

酒井立志 様

7280042

収入印紙 2400円

AKI DESK

収受 平成 30 年 7 月 6 日  
 決裁 平成 30 年 7 月 9 日  
 処理 平成 30 年 7 月 9 日

# 請求書

No. \_\_\_\_\_

富山県議会議員 酒井 立志 様

## AKI DESIGN

代表取締役 酒井 秀樹  
〒933-0804 富山県高岡市問屋町270-1  
TEL 0766-24-0479  
FAX 0766-24-0477

平成 30年 6月 28日

毎度ご利用頂きましてありがとうございます  
下記の通り御請求いたしますので、  
よろしくお願いたします。

本月御請求高 ￥ 280,342 円

取引銀行  
高岡信用金庫 東部支店  
当座 0253178 口座名義人 (株)アキデザイン

摘要	前月御請求高	前月御入金高	調整額	債権額	本月御請求高	消込額	本月御請求高
				-	259,576	20,766	280,342

月	日	摘要	数量	単価	金額	摘要
	230-265	酒井立志 県政報告書Vol.6作成	15,500		259,576	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
合計					259,576	

# 納品書

富山県議会議員 酒井 立志 様



代表取締役 酒井 秀樹

〒933-0804 富山県高岡市問屋町270-1

TEL 0766 24-0479

FAX 0766 24-0477

毎度ご利用頂きましてありがとうございます。  
下記の通り納品いたしましたので、  
よろしくお願いたします。

平成 30年 6月 28日

品行	品名	数量	単価	金額	備考
Z30-265	酒井立志 県政報告書Vol.6作成			-	
	原稿作成	一式		28,000	
	デザイン・版下 A4	4	14,000	56,000	
	制作管理費			4,200	
	印刷 A4 4ページ 4色 紙 コート90kg	15,500	6.42	99,510	
	新聞折込み代(B3までの料金)			-	
	6月28日(木)折込み			-	
	北日本新聞 @6.20 9,680部	9,680	6.20	60,016	
	富山新聞 @5.00 2,370部	2,370	5.00	11,850	
	計 12,050部			-	
	手配り、予備分 3,450部			-	
				-	
	内訳			-	
	北日本新聞			-	
	高岡市 野村、能町、牧野、成美 8,680部			-	
	旧新湊市 1,000部			-	
				-	
	富山新聞			-	
	高岡市 野村、能町、牧野、成美 1,970部			-	
	旧新湊市 400部			-	
				-	
				-	

※消費税は請求書にて加算させていただきます。 合計

259,576

メモ

	担当者





いる小学校を「総合」「近視予防」「よい歯」の3つの部門で「健康教育実践優良学校」として表彰している。近視予防部門の優良校の過去3年間の標眼視力1.0未満者は、20.1%～25.3%で推移しており、全国と比べても良い結果といえる。

優良校では、テレビやゲームの時間を減らすなど生活習慣の見直し、保健だよりや掲示物等での近視予防の呼びかけ、低視力者への受診勧告や個別相談の実施などの取り組みを行っている。この表彰への応募数が増えるよう養護教諭の研修会等で働きかけていきたい。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
--	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

視力検査

## 5 SNSを活用した いじめ相談について

Q.全国的な先行実施はどの程度か。学校におけるネット上の誹謗中傷などトラブルの現状は。

A.「金谷小中学校教員」 SNSを活用したいじめ相談は、平成29年度は長野県をはじめ、京都府、大阪府、奈良県、岡山県、熊本県の6府県が先行実施している。県内におけるネットを介したいじめの認知件数は、平成28年度の調査で小・中・高等学校、特別支援学校合わせて77件で、前年度と比べて17件増加しており、平成23年度の3件から大幅に増加している。内容はLINEやツイッター等のコミュニケーションサイトで誹謗中傷の書き込みやLINEグループから特定の個人を外すライン外し、加工した写真や動画等を友人に拡散させるなど、陰湿ないじめが報告されている。

Q.現時点で予想される効果や課題は。

A.「金谷小中学校教員」 SNSを活用したいじめ相談を先行実施した他県の例を見ると、効果としては、子どもたちに潜んでいた「相談したい気持ち」を掘り起こすことができること、子どもたちの悩みを解決可能な時期に解消し、深刻な事態に陥ることを回避できている。課題としては、相談のやり取りがテキスト情報のみなので、相談に大切な「共感や寄り添う気持ち」が伝わらない、電話や対面での相談につながらないなどが挙げられる。 来年度のモデル事業に併せて大学教官、臨床心理士、社会福祉士、PTA代表等からなる協議会を立ち上げ、効果と課題を検証していきたい。

## 酒井立志事務所

住所：高岡市姫野92-1B TEL：FAX：0766-82-2510  
E-mail:sakai\_103714@po4.canet.ne.jp

<https://sakai-103714.amebaownd.com/>

## 6 教員の働き方改革について

Q.スクール・サポート・スタッフ配置事業について問う。

A.「廣島教職員課長」 スクール・サポート・スタッフには、学校における個人情報等も扱うことから、教員のOBなど業務に理解の深い方を採用し、教員の補助として教材作りや採点業務、データ入力などを担っていただく。来年度は各市町村の小学校、中学校に1名ずつ計30名を配置し、教員の本来業務である授業準備や学習指導など、子どもと向き合う時間が確保できることを期待している。

Q.部活動指導員配置促進事業について問う。

A.「廣島教職員課長」 部活動指導員には、スポーツエキスパート等のうち、学校生徒、保護者の同意が得られる方を配置し、単独での実技指導や大会への引率業務を担っていただく。県立高校は顧問教員の負担軽減効果が見込まれる学校に対し10名を配置し、中学校は、市町村が38名を配置予定と聞いている。教員の本来業務である授業準備など生徒と向き合う時間が確保できるとともに、専門的な技術指導を受けられることで、競技力の向上を期待している。

学校活動補助

## 酒井立志 プロフィール

昭和30年	新津市生まれ
昭和53年	中央大学経済学部卒業
昭和55年	高岡市姫野へ転居
平成17年	高岡市議会議員
平成19年	高岡市議会経済消防委員会委員長
平成21年	高岡市議会広域振興委員会委員長
平成23年	高岡市議会特別委員会委員長
平成24年	高岡市議会副議長
平成25年	高岡市議会運営委員会委員長
平成26年	高岡市議会議員
平成28年	自民党高岡市連合会会長
	酒井立志 議員

職歴	伏木湖遊園地(株)経営企画室次長 伏木湖遊園地(株)遊園部 監督 日本野球専門学校 理事 高岡野球協会 副会長 新津ロータークラブ 高岡市議会議員 高岡市議会特別委員会委員長 高岡市議会副議長 高岡市議会運営委員会委員長 高岡市議会議員 自民党高岡市連合会会長 酒井立志 議員
職 会	教育審議会委員 総合交通対策特別委員会 委員

富山県議会議員

# 酒井立志

さかいたつし  
県政報告書

スクラム  
Vol.06

平成30年6月発行  
富山県議会議員 酒井立志

## とやま呉西圏域 連携中枢都市圏の形成



## 環日本海の中核拠点へ

こあいさつ

紫陽花が大輪の花を咲かせる頃となりました。

先般、開催された県議会2月定例会は3月26日に閉会し、平成30年度の予算総額は、5,487億5,484万円円で可決し、前年度比0.2%増で3年ぶりの増額予算となりました。石井知事は、提案理由説明で、新総合計画に沿って、北陸新幹線開業効果を最大化させ、少子高齢化や人口減少対策の推進また経済、産業の振興に取り組み「県民一人一人が夢と希望を持ち、いきいきと働き暮らせる元気の富山県の実現を目指していく」と強調し、その考えを示しました。人口減少対策では、とやまマリッジサポートセンターの結婚支援システムにビッグデータによる「おすすぬ機能」を導入し、男女のマッチングの機会を増やす。市町村と連携して低所得世帯の第1・2子の保育料を無償化するとし、移住促進では、地域おこし協力隊の隊員確保のため、首都圏でセミナーを開催する。

産業振興では「新・県ものづくり・産業未来戦略(仮称)」を策定し、支援機関の強化を図る。また、中小企業の事業継承のシンポジウムの開催、伝統工芸のブランド化に向け新たなコンセプトの検討、学校教育では2020年4月に

実施される高校再編に向け、対象校の教育環境の充実、会員制交流サイト(SNS)を活用したいじめ対策。

そして、北陸新幹線大阪開業を30年度末の北海道新幹線札幌開業まで実現させることや、今回の予算編成に当たっても、財政の健全性確保に留意した点も説明しました。「今後とも行政改革や財政健全化の推進に最大限努力する。国に対し、地方税財政制度の改革も強く働きかけていく」と力を込めています。

私としては、今定例議会では、議会基本条例と新総合計画が可決されましたので「地方創生はむしろこれから正念場」という意識で当局と議会がともに切磋琢磨し、二元代表制の機能を発揮し、北陸新幹線の開業効果を維持しながら、本県の更なる飛躍を図っていききたいと考えています。

今後10年の県づくりの方向を指す新総合計画の進捗状況をしっかりとチェックしながら時代に合った政策提案に取り組みんでいくことを決意しました。

富山県議会議員 酒井立志

# 教育警務常任委員会質問

平成30年  
2月13日

2月定期会においては、私の質問の機会がありませんでしたので、今回は私が所属する教育警務常任委員会における2月と3月の質問、答弁内容を報告いたします。①記録的大雪に伴う交通事故について、②山岳安全課の新設について、③学校の部活動に  
ついて、④小中学生の視力について、⑤教員の働き方改革について等、以下で一読ください。

## 1 記録的大雪に伴う交通事故について

Q.降雪や路面凍結などが原因の交通事故発生件数と負傷者数の現状、発生の時間帯や事故形態などの特徴は。

A.【麻崎交通部長】

県内では、本年1月11日夜から12日にかけての大雪で、北陸自動車道で400台以上の車両が立ち往生するなど記録的な大雪に伴い、県民の生活に大きな影響が出ている。本年2月15日現在の交通人身事故発生件数は383件、負傷者数は441人であり、うち、降雪や路面凍結などによるスリップ事故は81件、負傷者数は95人。1月10日には能越自動車道において正面衝突による死亡事故も発生している。

スリップ事故の発生は、午前8時台が16件、次いで午後6時台が15件で、交通量が多い時間帯に多く発生している。形態別では追突と正面衝突の割合が高くなっている。また、積雪のため車道を歩いていた歩行者と車との人身事故は、2月15日現在で重傷事故1件を含む合計15件が発生している。

Q.ドライバーや歩行者等への指導と注意喚起の対策は。

A.【麻崎交通部長】

降雪時の安全運転について、交通安全講習やセーフティードライバース情報の提供を通じ、運転前には道路情報を確認する事、運転時は車間距離を乾燥時の2倍以上確保する事、加えて急ブレーキ、急ハンドルなどの急激な操作を避けるなど、指導をしている。

また、歩行者の安全確保を図るため、通学路などの危険性、迷惑性が高まる違法駐車車両の取り締まりを強化し、歩行者には、周囲の車に注意しながら余裕のある横断に心がけるよう、注意喚起を図っている。車両の立ち往生が懸念される交差点では、信号機を点滅減速しているほか、交通情報板で情報をタイムリーに提供し、交通の円滑化を図っている。

道路の凍結を把握した  
場合、道路管理者に早期の  
融雪剤の散布を依頼する  
など、関係機関との情報共  
有を図り、降雪時の交通事  
故防止を図っていくきたい。



今年の大雪

## 2 山岳安全課の新設について

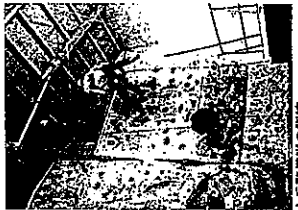
Q.山岳警備隊を山岳安全課に昇格するとの報道がなされたが、新たに設置する目的や、設置によって期待される効果は。

A.【成富警務部長】

近年、立山を中心とする北アルプスには、国内外から年間約100万人が入山しており、山岳遭難件数や外国人入山者数の増加、冬山におけるバックカントリースキーヤーの増加、弥陀ヶ原の常時観測火山への追加など、立山・黒部をめぐる山岳情勢は急激に変化しつつある。

これまで本部地域課の附属機関であった山岳警備隊を所屬に格上げする形で山岳安全課を新設する。また、地域警察活動の強化による一層の治安水準の向上のため、警察本部に地域部を新設し、山岳安全課をその中に置くものとする。

組織改編後は地域部長、山岳安全課長等の指揮指導で、県運維対策協議会、関係機関との連携強化や、救助体制の整備・充実、欧州山岳救助先進国関係機関とのネットワーク構築による救助技術の高度化、山岳安全対策情報の発信による遭難防止活動の推進など、立山・黒部世界ブランド化を進める中で、世界に誇る山岳警備体制の確立に向けて努力をしていきたい。



山岳警備隊の訓練

## 3-1 学校の部活動について

Q.今年度の全国高等学校駅伝競走大会において、富山商業高校女子が27位になった要因と今後の期待は。

A.【秀永保健体育部長】

昨年12月に開催された大会において、前回の41位を大きく上回ることができた。全5区間すべて1年生であり、中学駅伝で活躍した選手が富山商業高校に進学し、高校でさらに強化されたことが今回の好成績に結び付いたと考えている。

また、県が駅伝を重点強化種目に指定し、関係競技団体が実施するジュニア層からの強化事業である、スポーツ医学研究所に基づく一貫した体力トレーニング体制の構築や、メンタルトレーニングの強化、指導者の育成強化に取り組むTOYAMA

アスリートマルチサポート事業)、全国レベルの指導者を招聘しての指導者・選手育成講習会、強化合宿や遠征等を支援してきたことも好成績につながったと考えている。

今後も、長期スパンで日本代表選手をサポートした経験のあるスーパーレナーの現場への派遣指導や大学駅伝強豪チームを招聘しての合同練習など関係団体と連携協力し、高校駅伝の強化に努めていきたい。

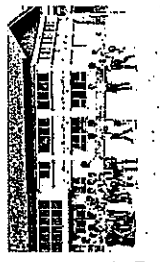


県夏のマラソン大会

Q.教員の働き方改革の一環として、部活動では原則2日以上の休養日を設けることされたが、部活動への影響は。

A.【秀永保健体育課長】

運動部活動は、必ずしも競技力の強化を目指すものではないが、休養日の設定により、活動時間が短くなることから、今年度末にスポーツ庁から出される「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」の骨子(案)では、科学的トレーニングを積極的に導入し、適切な休養をとりながら短時間で効果を得られる活動を実施する。地域スポーツクラブやスポーツ少年団、地域の競技団体と連携し、保護者の協力や民間活力によるスポーツ環境整備を進める。各競技団体は、競技の普及の観点から、運動部活動が適切に行われるために必要となる協力を積極的に行う。といった対策があげられている。



中学校のサッカー部活動

## 3-2 部活動における教員の体罰や不適切な指導の現状について

Q.教員の体罰に関する事例を紹介するニュースレターを配布し、職員会議、構内研究に活用するなど、体罰や不適切な指導の根絶を図るとあるが、いかに。

A.【成富教職課長】

紹介する例として、今回も頭髪指導のような点については、昨年香川県において同様な事例がすでに生じていたという報道があったところ。私もアンテナを高くし、各現場で

起きていくことについて、全国事例を取り入れながら、学校現場に情報提供をしていきたい。

Q.来年度当初の県立学校校長会における教育長の訓示は。

A.【渋谷教育長】

校則は、学校が教育目標を表現していく上で、児童生徒が守るべき学習上、生活上の規範として定められている。この規範を守るように指導することは教員の当然の責務であり、最も大切なことは、この規範を守らせるのではなく、児童生徒の自覚を促して自主的に校則を守る、いわゆる規範を守る心を育てることが大切である。

教育の根本的な目的は、子どもたちが将来自立し、社会の一員として立派に責務を果たすために、指導ではなく、その規範を守る心を育てることが教員に求められていると理解している。頭髪指導についても、時代によっているいるな指導の仕方があがるが、教育関係者の意識改革、意識向上に軸足を置いて訓示を行いたいと考えている。

## 4 小中学生の視力について

Q.県内の小中学生の裸眼視力1.0未満の児童生徒比率は。また、30年前との比較、全国との比較は。

A.【秀永保健体育部長】

平成29年度の県内の小中学生の裸眼視力1.0未満の比率は、小学生が33.5%、中学生が58.6%である。30年前の昭和62年度の裸眼視力1.0未満は、小学生で18.5%、中学生で40.7%となっており、小学生で15ポイント、中学生で17.9ポイント増加し、全国も同様の傾向にある。全国との比較については、小学生は全国が32.5%であり、県が1ポイント高く、中学生は全国が56.3%に対し、県が2.3ポイント高い結果になる。

Q.子どもの視力低下の背景は。今後の対策も含めて伺う。

A.【秀永保健体育部長】

文部科学省は「スマートフォンなどの普及で画面を近くで見ると視力が低下する」とし、日本眼科学会は「近視の原因は分かっていないが、遺伝因子と環境因子が複雑に絡んで起こる」としており、県ではテレビやゲームなど子どもが近くを見る時間が長くなったためとされている。

教育委員会では、より良い健康教育実践活動を展開して

報告者\* 酒井立志

整理番号	638	使用項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月30日 から 平成30年6月3日 まで	活動の概要	日台友好議員連盟 観光サミット 経費
場所	台湾 「2018 日台観光サミットin台中」	詳細別紙	参加議員 中川忠昭 井上 学 山崎宗良 藤田良久 酒井立志 亀山 彰
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		お土産代	
自家用車 @37 × km =	0		
リース車 @18 × km =	0	経費	16,559
駐車場			
		計	16,559
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日  
 決裁 平成 年 月 日  
 処理 平成 30 年 7 月 4 日

日台友好議員連盟 日台観光サミット

月 日 平成30年5月30日(水)～6月3日(日)

参加者 中川 井上 山崎 藤田 酒井 亀山議員(6名)

			台湾元	日本円	政務活動費	個人負担
					(6名分)	(6名分)
①	お土産代			1,755	1,755	
②	5/30 昼食代			2,100	4,150	
③	5/30 昼食代			2,050		
④	5/31 昼食代		3,770	14,929	9,000	5,929
⑤	5/31 宿泊代(6名分)		18,000	71,280	71,280	
⑥	5/31 専用車代	日月潭→台中駅	3,131	12,398	12,398	
⑦	5/31 タクシー代	台北→松山空港	195	772	772	
				105,284	99,355	5,929

※ 1台湾元 = 3,96円で計算 (5/31の両替換算に基づく)

【1人当たりの政務活動費】


中川議員	16,560
井上議員	16,559
山崎議員	16,559
藤田議員	16,559
酒井議員	16,559
亀山議員	16,559
	99,355

華泰王子大飯店  
GLORIA PRINCE HOTEL  
TAIPEI  
購自 Bought From

臺灣銀行指定外幣收兌處 外匯水單(1)  
MONEY EXCHANGER  
FOREIGN EXCHANGE MEMO

Memo No. 15548  
Date 2018/05/31

收兌外幣專用

賣主姓名 Seller Name		Manabu Inoue Mr 井上学		房號 Room No.	0910
旅行支票/現鈔號碼 Bill No.	國籍 Nationality	JAPAN		出生日期 Date of Birth	19580820
CR120275N LF050971S DP697475T TW002668M ES133869X	護照號碼/入出境許可證號 Passport No. / Entry Permit No.		[REDACTED]		
	外幣金額 Foreign Currency Amount	JPY 50,000	匯率 Exchange Rate	0.2525	
	新台幣金額 NT\$ Equivalent	NT\$12,625	應扣費用 Charges	NT\$	
	實付金額 Net Amount Payable	NT\$12,625	收兌處簽章/Authorized 		
賣主簽章 Sellers' Signature		電話號碼 Tel No			
地址 Address					

一式二聯 第一聯客戶聯 第二聯指定銀行 第三聯留存聯 第一聯

5/31 50,000円を 12,625台湾元に  
両替

$$50,000 \div 12,625 = 3.96$$

これに基づき 1台湾元 = 3.96円 で計算

①

ととやま  
富山県いざいぎ物産株式会社  
富山市新富町1-2-3 CICビル  
TEL 076-444-7137

富山の新しいお米『富富富』  
ととやまにて、連日好評発売中！  
お得な「ととやまポイントカード」  
ご入会受付中です。

2018年 5月29日(火) 16:25 No:0001

4573202760127  
0301いじりん棒 スク外 ¥1,000  
2108020445417  
0802おわら染め抜き手外 ¥625

小計 ¥1,625  
外税対象額 8.00% ¥1,625  
外税 8.00% ¥130  
合計 ¥1,755

お預り ¥1,805  
お釣り ¥50

責No:00000004:   
取引No9716 2点買

JINROKU ③  
Anti

お客様控え  
—¥50 For drink

2018年05月30日12時14分  
BILL-NO 5088-4102-00125  
たご焼き(6ヶ) 内  
(0002)2050880000063  
650 2点 1,300  
ミックス玉 内  
(0001)2050880000025 750

小計(S-TOTAL) 3点 2,050  
内税(TAX) ( 151)  
合計(G-TOTAL) ¥2,050  
(\$ = ¥106.21 US\$19.30)  
預かり(CASH) ¥5,050  
釣り(CHANGE) ¥3,000

CLERK NO : 0024  
K:20 A:  
東京国際空港ターミナル(株)  
東京都大田区羽田空港2-6-5  
基六Anti TEL:03-6428-0023

TIAT Tokyo International Air Terminal  
dompierre Jet 03-6428-0026  
ドミエールジェット

お客様控え

2018年05月30日11時41分  
BILL-NO 5081-4095-00077  
ビーフカレーパン 内  
(0003)2050810001719  
350 6点 2,100

小計(S-TOTAL) 6点 2,100  
内税(TAX) ( 155)  
合計(G-TOTAL) ¥2,100  
(\$ = ¥106.21 US\$19.75)  
預かり(CASH) ¥10,100  
釣り(CHANGE) ¥8,000

CLERK NO : 0008  
K:20 A:  
東京国際空港ターミナル(株)  
東京都大田区羽田空港2-6-5  
TEL:03-6428-0026

②

中華民國107年5-6月份  
收銀機統一發票



京燕...店  
NO:14335956  
台北市長春路47號1樓  
TEL:02-2523-6639

2018-05-31 12:39  
序30010 收銀01 機051248  
餐費 3,770  
銷售個數 1個  
現金 3,770

分厘

**所得稅申報**  
**房屋稅開徵**  
**早報早繳早安心**  
申報、繳納期限  
自5月1日起 至5月31日止  
房屋稅可利用電話語音及時轉帳繳納

檢舉不法逃漏稅，請寫真實姓名地址，寄營業  
人所在地稽徵機關。  
國稅局全國免費服務專線：0800-000-321  
檢舉真實不法信箱：台北郵政5-75號信箱



⑤-5

2018 年 5 月 7 日

酒井元志 様

領収書

新台幣 3,000 元

但し、2018 日台観光サミット in 台中宿泊費としてご請求申し上げます。



公司地址  
公司名稱  
(蓋印)

3

6

# 收 據

統一編號

台照

中華民國 2018 年 6 月 3 日

品名	數量	單價	總價	備註
車代	1		3,131	
合計新台幣			萬 千 百 拾 元 角	



銀貨兩訖

萬國牌

## 計程車乘車證明

字號(No.): 1527993680725  
 車號(Plate.): 00982  
 聯絡電話(Tel.):  
 上車(Start): 2018/06/03 10:41  
 下車(End): 2018/06/03 10:53  
 車資(Total, \$): 195元  
 申訴電話(Service#): 02-27592677  
 \*\*\*\*\*

費率版本(Fare ver.): 台北市 1041001  
 里程(Dist., km): 5.4  
 停等時間(Wait, h:m:s): 00:04:08  
 跳表金額(Fare, \$): 195  
 \*\*\*\*\*

國道高速公路(Freeway)  
 通行費費率(Rate, \$/km): 1.2  
 計費門架版本(Ver.): 1040904  
 通行費(Toll, \$): 0.0元

計費表廠牌(Meter): 路發  
 計費表器號(Meter S/N): 1522612

申請番号 <p style="font-size: 2em; text-align: center;">729</p>	用途種別 01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費		
活動期間 平成30年5月30日 から 平成30年6月3日 まで 台湾 「2018 日台観光サミットin台中」	活動の概要 日台友好議員連盟 観光サミット 経費 詳細別紙 参加議員 中川忠昭 井上 学 山崎宗良 藤田良久 酒井立志 亀山 彰		
経費の内訳	金額	経費の内訳	金額
鉄道・バス	6,000	宿泊料	17,200
タクシー		食事代	
航空機	92,190	お土産代	
自家用車 @37 × km =	0	現地交通費	9,166
リース車 @18 × km =	0	経費	
駐車場			
		計	124,556
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日  
 決裁 平成 年 月 日  
 処理 平成 30 年 7 月 18 日

酒井立志

日台友好議員連盟 日台観光サミット

月日 平成30年5月30日(水)～6月3日(日)

参加者 中川 井上 山崎 藤田 酒井 亀山議員(6名)

		単価	政務活動費	個人負担
			(1名分)	(1名分)
航空機	富山～羽田～台北・松山 往復	82,000	82,000	
	富山～羽田～台北・松山 往復(山崎)			
航空機に係る 他経費	空港税 (羽田 3,150 台北 1,840)	4,990	4,990	
	航空保険料	200	200	
	燃油サーチャージ	5,000	5,000	
宿泊費	5/30 台北:華泰王子大飯店	18,000	17,200	800
交通費	5/30 台北市内・専用車 (6名分)	20,000	3,333	
	5/31 台北市内・専用車 (6名分)	35,000	5,833	
	5/31 高速鉄道 (台北→台中)	3,000	3,000	
	6/03 高速鉄道 (台中→台北)	3,000	3,000	
			124,556	800

※ 宿泊費は 17,200円を上限とする。

6名合計

日台友好議員連盟 日台観光サミット

月 日 平成30年5月30日(水)～6月3日(日)

参加者 中川 井上 山崎 藤田 酒井 亀山議員(6名)

		単価		小計 (6名分)	政務活動費	個人負担
					(6名分)	(6名分)
航空機	富山～羽田～台北・松山 往復	82,000	5	410,000	410,000	
	富山～羽田～台北・松山 往復(山崎)	85,400	1	85,400	85,400	
航空機に係る 他経費	空港税 (羽田 3,150 台北 1,840)	4,990	6	29,940	29,940	
	航空保険料	200	6	1,200	1,200	
	燃油サーチャージ	5,000	6	30,000	30,000	
宿泊費	5/30 台北:華泰王子大飯店	18,000	6	108,000	103,200	4,800
交通費	5/30 台北市内・専用車	20,000	1	20,000	20,000	
	5/31 台北市内・専用車	35,000	1	35,000	35,000	
	5/31 高速鉄道 (台北→台中)	3,000	6	18,000	18,000	
	6/03 高速鉄道 (台中→台北)	3,000	6	18,000	18,000	
				755,540	750,740	4,800

※ 宿泊費は 17,200円を上限とする。

【内訳】

中川忠昭	124,560	800
山崎宗良	127,956	800
井上 学	124,556	800
藤田良久	124,556	800
酒井立志	124,556	800
亀山 彰	124,556	800
	750,740	4,800

平成30年6月25日

富山県日台友好議員連盟 様

富山市奥田新町8番1号1Fアートとやま  
株式会社アートとやま  
代表取締役 松田 隆

## ご 請 求 書

期日: 平成30年5月30日(水)～6月3日(日)  
方面: 台湾(台北・台中)  
人員: 6名(中川様、井上様、山崎様、藤田様、酒井様、亀山様)

ご請求金額 755,540円

項 目	実 績 額 (円)	小 計
1 航空機	富山～羽田～台北・松山 往復 @82,000 × 5人= 410,000 富山～羽田～台北・松山 往復 (山崎様) @85,400 × 1人= 85,400	495,400円
2 航空機に係る 他費用	空港税(羽田/3,150 台北/1,840) @4,990 × 6人= 29,940 航空保険料 @200 × 6人= 1,200 燃油サーチャージ @5,000 × 6人= 30,000	61,140円
3 宿泊費	5/30 台北:華泰王子大飯店 @18,000 × 1泊 × 6人= 108,000	108,000円
4 交通費	5/30 台北市内・専用車 @20,000 × 1台 20,000 5/31 台北市内・専用車 @35,000 × 1台 35,000 5/31 高速鉄道 (台北⇒台中) @3,000 × 6人= 18,000 6/03 高速鉄道 (台中⇒台北) @3,000 × 6人= 18,000	91,000円
総合計		755,540円

領 収 証

No. 20700

富山県日台友好議員連盟 殿

30年 7月 10日

¥ 755,540 -

(税込)

但し日台親善大会に在りて 注税として

上記の金額正に領収致しました



- 本 社 富山県奥田新町4丁目 (ホルファートとやま)
- TEL (076) 441-2011 FAX (076) 431-2735
- ファボーレ店  高岡大和店
- 名古屋支店  金沢営業所

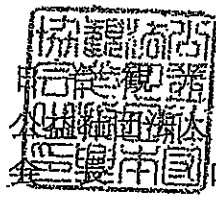
藤川、湯井、尾山

別添

日観旅第 120 号  
平成 30 年 3 月 15 日

中

富山県 知事  
石井 隆一 様



推進協

議

山口



「2018 日台観光サミット in 台中」開催のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

(公社)日本観光振興協会、(一社)日本旅行業協会及び(財)台湾観光協会は、日台間の双方向交流の拡大を図るため、平成20年より「日台観光推進協議会」を設立し、「日台観光サミット」を毎年、日本と台湾で交互に開催してまいりました。

本年度につきましては、別添のとおり「日台の双方向交流の更なる推進に向けて」をテーマとして台湾台中市で開催することとなっております。

つきましては、ご多用中大変恐縮に存じますが、何卒、ご出席を頂きますようお願いいたします。 敬具

<お問い合わせ先>  
(公社) 日本観光振興協会  
旅行振興部門旅行振興担当・  
TEL 03-6435-8334 FAX 03-6435-6921



1. 日程

平成 30 年 5 月 31 日 (木) ~ 6 月 3 日 (日)

2. 場所

(1) 歓迎晩餐会 (5 月 31 日・台中市)

「好運來洲際宴展中心」

TEL : +886-4-2422-8972 住所 : 台中市北屯区崇徳路 3 段 833 号

<http://www.lilo-park.com/>

(2) 日台観光サミット、昼食交流会 (6 月 1 日・台中市)

林酒店 (THE LIN)

TEL : +886-4-2255-5555 住所 : 台中市西屯区朝富路 99 号

<http://www.thelin.com.tw/>

(3) 鉄道観光フォーラム (6 月 1 日・南投県日月潭)

日月潭雲品酒店

TEL : +886-49-285-6788 住所 : 南投県魚池郷日月潭中正路 23 号

<http://www.fleurdechinehotel.com>

3. 「2018 日台観光サミット in 台中」次第 (案)

(1) 開会・主催者挨拶

(2) 来賓挨拶

(3) 記念品交換・記念写真撮影

(4) 日台双方によるプレゼンテーション

(5) 意見交換

(6) 議長総括

4. 行程

別紙「『2018 日台観光サミット in 台中』行程のご案内」をご覧ください。

\*日程等については、平成 30 年 2 月 23 日現在での予定です。内容に変更があった場合は、出席者の皆様には随時ご連絡をさせていただきます。また、5 月 20 日頃をめぐりに最終のご案内をお送りいたします。

## 「2018 日台観光サミット in 台中」行程のご案内

## I 全体行程表

日	時	行程
5/31 木	午後 17:30	各自・日本から台北へ 台北松山空港・台北桃園国際空港着 高速鉄道台中駅より送迎がごさいます。 歓迎セレモニー歓迎晩餐会(会場:好運來洲際宴展中心) <宿泊:台中市・林酒店又は長栄桂冠酒店>
6/1 金	8:30 12:00 14:00 19:00	2018 日台観光サミット in 台中 (会場:林酒店 THE LIN) 昼食交流会・台中市イベント体験 (会場:林酒店 THE LIN) 台中市内視察 (不参加の方には高速鉄道駅までバスがあります) A コース 彩虹眷村、高美湿地、オペラハウス B コース 官原眼科、春水堂パールミルクティ体験、オペラハウス 夕食交流会(Aコース・Bコース共通、台中市内) <宿泊:前日と同一施設>
6/2 土	午前 昼 午後 15:30 18:00	終日視察 (不参加の方には高速鉄道駅まで朝バスがあります) 台鉄・台中駅から専用列車にて集集線沿線の視察 九族文化村にて昼食 日月潭ロープウェイ体験 鉄道観光フォーラム(会場:日月潭雲品酒店) 夕食交流会(会場:日月潭雲品酒店) <宿泊:日月潭雲品酒店>
6/3 日	午前 11:30	日月潭周辺視察 高速鉄道台中駅にて解散 各自・台湾→日本へ

※上記は、2月23日現在の情報であり、今後変更される場合があります。

台湾日本関係協会 [redacted] 秘書長 懇談会

場所：圓山大飯店

日時：平成30年5月30日（水） 18時から

参加者：中川議員、井上議員、山崎議員、藤田議員、酒井議員、亀山議員

懇談内容：

※ [redacted] の挨拶

まず富山県は雪の大谷が印象的である。

観光サミットは昨年、愛媛県、香川県で開催され、本年は台中そして来年は富山で開催されることになっており、中川氏は台湾を知り尽くしておられるので心強い。

昨今、日本においても全国で台湾フェアが開催されている。東京では都内23区で殆ど開催されている状況で嬉しく思う。

※ 中川 県議団の挨拶

現在、台湾と日本の交流は、2：1でバランスが取れていない。

富山県では、本年、台湾総会が設立され、7/1に台湾フェアを開催されることになっている。

○ 回の訪台で観光の情報をしっかり得て来年の観光サミットに活かしたい。

また来年10月には「世界で最も美しい湾クラブ」も富山県で開催されるが、本年1月に台湾のポンプー諸島に訪れたこともあり、より親近感をもっているところである。

[redacted]  
ホテルの中で5つ星の台湾料理を出してくれるところが数少ない。

台湾料理は、美味しいだけでなくオリジナル性も求められる。

来月は台湾で日本フェアが開催されることになっている。

◎ 日本の修学旅行は、かつては、中国、韓国が多かったが今は台湾がNo.1.

富山県では高岡商業、高朋高校などがある。

修学旅行は台湾の中でも日本人が多い。

◎ 東京、大阪へ行っても自慢にならない。

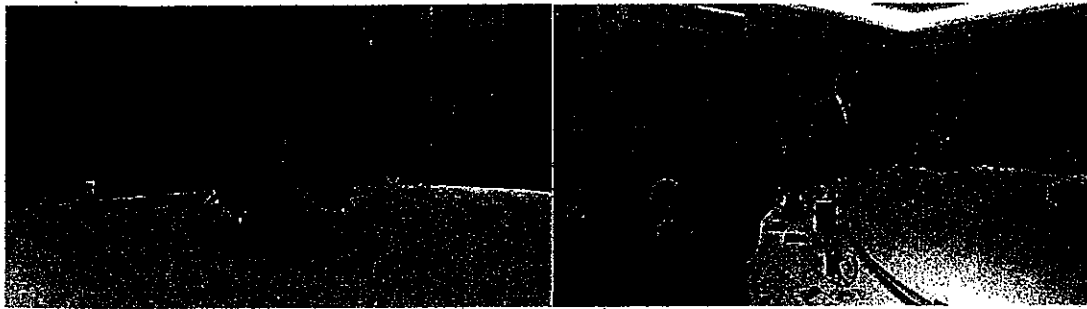
今は地方に人気が出ている。

テレビの影響が大きい。

鹿児島定期便の可能性ある。

高雄から熊本が交流盛んです。





日時：平成30年5月31日（木） 11:00から12:00

視察場所：松山デザイン総合センター

参加者：中川議員、井上議員、山崎議員、藤田議員、酒井議員、亀山議員

2016年に富山県と台湾はデザイン交流の提携を交わしていることから、台中市の松山文  
 創園を視察。

松山文創園には、多くのデザインに関係する団体施設が入所しており、特に若手のデザイナ  
 ーが集い、デザイン創造拠点としての機能を発揮している。

台湾のクラフトデザインの説明をうけるも、デザイン性の質の高さもさることながら、機能  
 性の高い作品が多く楽しませてくれて感動した。

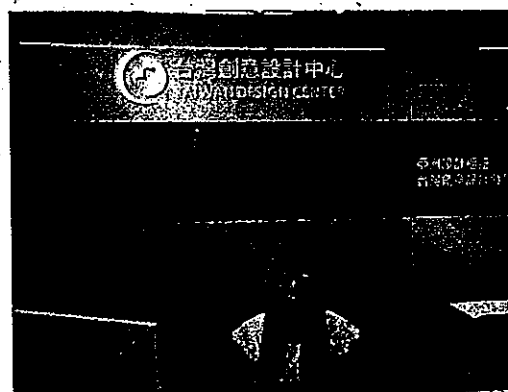
台湾のデザインを活用し、日本のモノづくりの技で制作することは有効的と感想を持った。

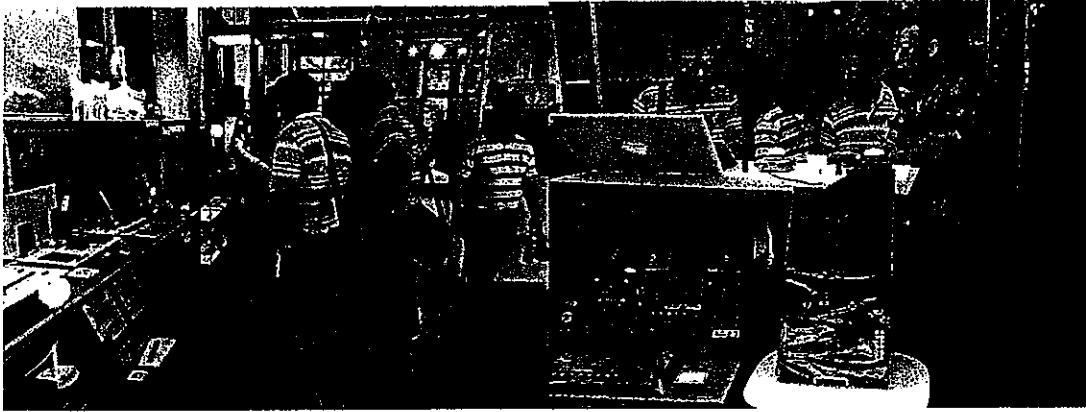


## 松山文創園區平面圖

### Songshan Cultural and Creative Park Floor Plan

- 26 1901 1902 建築
- 27 台灣文創協會
- 28 多媒體展覽
- 29 台灣設計中心 潮州辦公室
- 30 松山設計師工會
- 31 LAB 創意實驗室





### 第11回日台観光サミット歓迎晩餐会

会場：好運来州際宴展中心 (Lilo Center)

日時：平成30年5月31日 (木) 18:00開会

主催者挨拶 林 佳龍 台中市市長

来賓挨拶 本保芳明 観光庁参与

張 錦聡 日本台湾交流協会台北事務所首席副代表

張 錦聡 台湾観光局副局長

張 錦聡 台湾日本関係協会秘書長

来賓紹介 石井富山県知事等

乾杯 張 錦聡 台湾観光協会会長

歓談・会食・アトラクション等

記念品交換 林台中市市長 : 本保観光庁参与

張交通部観光局副局長 : 張 錦聡 日本旅行業協会副会長

張 錦聡 台湾観光協会会長 : 張 錦聡 日本観光振興協会会長

中締め 張 花冠 嘉義県県長

台中市立交響楽団の信義太鼓で迎えられ会場内は24テーブル約240人の参加者に大変盛会でありました。

日本からは石井富山県知事、愛媛中村知事等、過去日台観光サミット開催県の知事や県議会議員もご参加であります。

昨年実績は、台湾から日本への観光客は約461万人で日本から台湾へは約200万人と合わせて650万人が越え、今後は700万人を目標にしている。

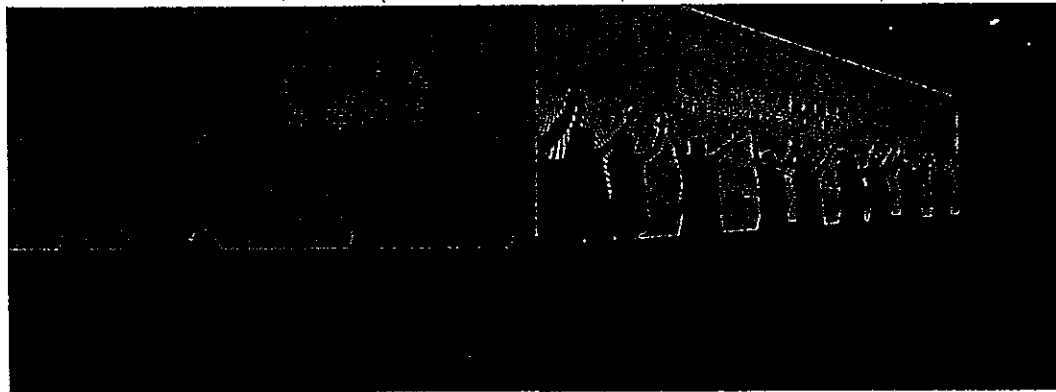
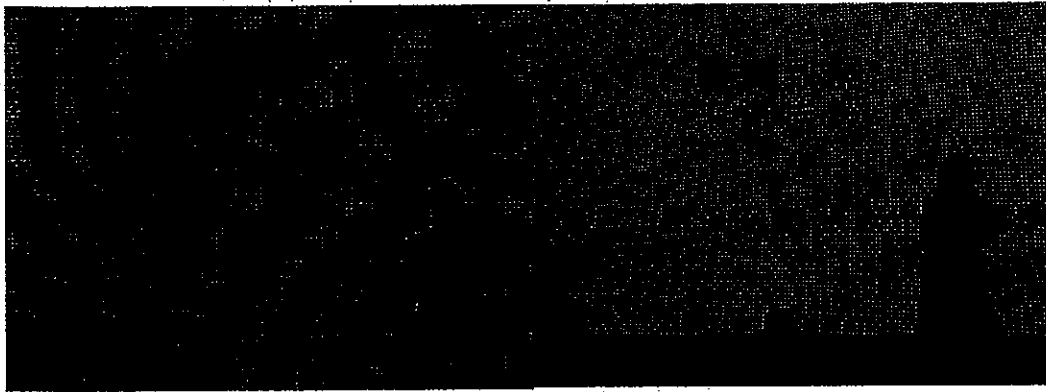
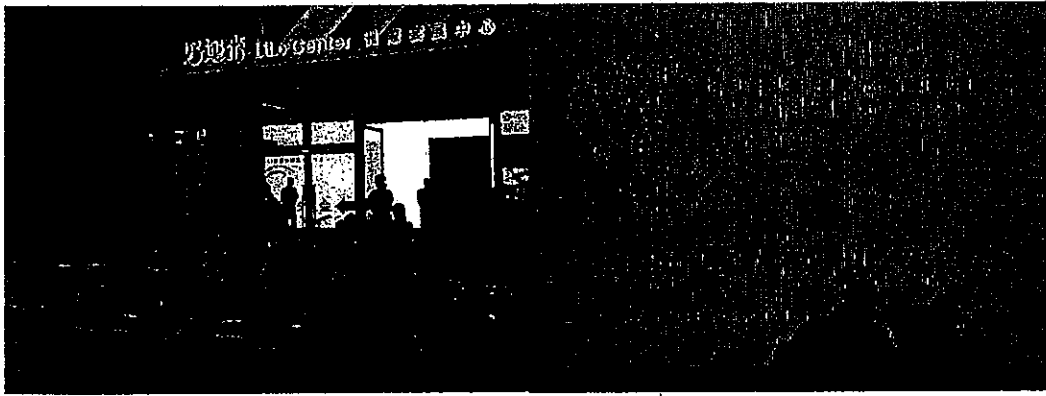
過去、3年間で日本の7県と観光の覚え書を交わしている。来月には台中市と成田空港の直行便が開設されること等から、一層観光交流が深まることを期待している。

日台観光サミット開催は、交流人口増加に対して大変重要な役割を果たしている。

互いに高い目標を目指して頑張っていきたいとの来賓各氏の挨拶がありました。

課題としては日台の観光客数のバランスが取れていないことが指摘されています。

従来、日本から台湾に入国する際は、台北に入り高雄方向に進む観光コースが一般的であります。これからは今回開催されている台湾の中心地の台中市へ入国し台北、高雄どちらでも行けるようにコースを設けることが有効ではなかろうか。その意味では、台中、成田便の期待は大きいものがあると思う。



## 日台サミット 式典

日時 平成 30 年 6 月 1 日 8:30~12:00

場所 林酒店(THE LINHOTEL)

参加者：中川議員、井上議員、山崎議員、藤田議員、酒井議員、亀山議員

日台観光推進協議会会長 [REDACTED] 氏あいさつ

台中花博 日本の協力に感謝

観光産業 8.3 兆ドル 全産業の 1/10 になっている。経済発展のバロメーターになる。11 年間の相互交流 徳島愛媛など 2020 年に 700 万人を超え 900 万人になるように。大きなビジョンが必要。魅力ある価値の創造をしたい。アイデアの提案が大事。グルメ観光は重要。リピーター客をターゲット。災害時の風評被害をいかに排除するかが大事。交流人口のバランスが大事。中部台湾にたくさんの名勝地がある。グルメと人情味を味わってほしい。

日台観光推進協議会 会長 [REDACTED] 氏あいさつ

交流人口が 640 万人にのぼる。安心な旅行先。良好な関係をさらに協力し交流人口を増やすために具体論を積み重ねたい。そのための大会である。具体的な取り組み、情報発信の議論をしたい。災害による風評被害を軽減し払しょくする方策を考える。密接な連携を図り次のステップにつなげたい。

昨日の晩餐会は花博の成功をイメージさせた。花博をともに盛り上げる具体策をお互いに考えたい。

台中市市長林桂龍

台湾で最も住みやすい地域に選ばれた。観光地の全世界のトップ 100 に台中と台北が入った。12 自治体と連携し、九州観光連盟、北海道などと進めたい。

交通問題を解決しなければならない。中部台湾を窓口になれば全台湾に観光できる。チャーター便など 7 つの都市に就航。様々なイベントは観光発展の起爆剤になる。スポーツの祭典、東京オリンピック、プロ野球など。自転車も盛ん。移民など文化の多様性。台日発展につながるよう期待して

国土交通省観光本庁参与 本保芳明氏あいさつ

日台観光首脳がそろい。両国の交流基盤が深く強いものになっている。さらに大きなことが可能になる。深く物事を追求できることになっている。あとは実行力だけである。皆さんと前進したい。台湾中部南部の発展を祈りたい。花博は遠慮せずに 1000 万人を目指してください。

台湾交通部次長 ○文中

台日交流格差解消に向けて解決方法を話し合いたい。交通政策により隅々まで観光できるようにするのは共通の課題である。もっと多くの観光客をひきつけられる。自然災害に左右されやすい。これも共通課題である。情報提供が課題。観光ギャップを縮め地方の魅力発掘で質と量を改善したい。

日本台湾交流協会 [REDACTED] 氏あいさつ

日台観光サミットが盛大に開催されることを心からお喜び申します。訪台人口が半分以下に対して、台湾の魅力を伝えてほしい。できるだけ若い人の交流を進めたい。修学旅行での訪台。教育旅行が

将来有益。広報文化部設置し局員を増員している。観光情報の強化を進める。

### 記念品交換式

原住民族の伝統工芸品ミニチュア⇔高岡漆器の硯箱  
鯉のガラス工芸品⇔蒔絵の置物

### 記念撮影

日台観光現状報告 交通部観光局 鄭(てい)氏

順調に増えているが、伸びしろがあるのでさらに拡大する。

パスポート所有率が高いと出国率も高い相関がある。

台湾イメージキャラクター長澤まさみ ミートカラース台湾

ユーチューブの活用 色と行く旅 台湾観光局

地方空港への就航、修学旅行の推進、日本の出国目的→グルメ(ショウロンパオなど)、台湾30選、イベント集客はもう友効果的。マーケティング季節イベント、ランタンフェスティバル、自転車交流、温泉ハウス(個室)、離島、世界で最も美しい湾、花博、東京オリンピック

日本観光局報告 小堀理事

ビジットジャパン事業

2017 訪日過去最高

2020 に 4000 万人目標に海外事務所 20 事務所開設

20 代の若者層と、40~50 の家族層をターゲット

教育旅行市場拡大、音楽を通じた交流

茨城空港レンタカー一日千円、鉄道連携事例企画切符販売、しなの鉄道田中駅

台湾鉄道管理局スタンプラリー秋田内陸鉄道インバウンドの9割が台湾人

しまなみ海道と日月潭姉妹自転車道

### ミット ワーキンググループ

双方の交流増加

風評被害の軽減方法

中華航空 謝世謙 総経理

2012年~630万人、日本へ30路線 346便/週

羽田空港の開放で増客可能ぜひ緊急に検討されたい。

JAL 氏

8便/日→日台は半々である。リピーター向けの無料アプリ、知られざる日本を配信、座席を20席増、価格志向の高い層を増やしている。ビジネスクラスを増やしたい。列車敷島貸し切りツアー。

観光食事つき商品。

会長→食文化の発信

台湾観光協会のさん

グルメ意見

グルメは台湾文化を表す。ミシュラン多元的文化で種類が多い。100件以上選ばれる。コストパフォーマンス。屋台の魅力。次の紹興酒ウイスキー焼酎を開発する。周辺商品、パッケージが弱い。



ユーチューブなどの映像宣伝強化。癒しとストレス解消。

■会長→国際観光客の強い動機は食である。

ぐるなび■氏

外国人ターゲットのレストランが増えている。売り上げが上がるから。以前はその認識がなかった。食べ放題で単価1000円アップ、食材を通じて農村を紹介するなど、外国人誘客が中心になってきている。多言語発信のプラットフォームづくりを進める。

単価の高い台湾のレストランをもっと宣伝した方がいいのではないかと。らむーさんを利用しにわざわざ足を運ぶ。B級グルメは素晴らしいが、こだわりを持ったシェフを求める。カストロツーリズム。

オリンピック花博に期待

何とか旅行社 謝欣○社長

台湾プチ旅行4日までの 登山が好き 三大博物館 オリンピックで貴賓(オーストラリア・NZなど)を迎えたい。離島に誘客。バラエティフレンドリーな台湾、オリンピックの後に台湾を訪れてほしい。

東部トップツアーズの■氏

オリパラ東京大会 54年ぶりアジアで初めて2回目。1千万人来ていただく見通し。宿泊施設はオフィスを転換、民泊活用で概ね解決。

オリパラ日台協力においてオリは手段。オリで日台関係をどのように構築できるか、今後をどのように描けるか、その為双方を知ることが大切。どう伝えていくか。スカイツリーで日台間友好交流。

葉さん→協同プロモーションを行いたい。

リピーター開発

■氏 最初の印象を高める。文化体験。九分、黄金博物館は一泊していただく。リピーター客におすすめ。世界でも得られない体験ができる。虹の村、サトウキビ工場、グリーントンネル、フユノバードウォッチング、黄金のビーチ、登山家にぎよく山、友情促進、学生交流促進、ジャイアント見学、文化宗教交流、四国のお遍路、海の女神、おみこしの文化交流、少年青年野球冬キャンプ、農業交流マンゴーレイシ、バリエーションの提供。

ライオンズクラブ社長

台湾の訪日は円安による。LCC 開発で選択肢が増えている。個人旅行が増えている。四季旅行。スキー、桜、サイクリング(スポーツ観光・富山)音楽祭、瀬戸内海の芸術祭、座席確保の協力が必要、マラソン、クルーズ、鉄道マーケティングで正確にターゲットし拡大する。

JALパックの■氏

不均衡が最大の課題、台北への一極集中。就航地台湾には4空港で少ない。分散できない理由。台北イン台北アウト。高美湿地などの観光商品。アンケートでは30を超える旅行商品を増設する。30選の中の20しか商品化されていない。

販促用パンフ等のグッズが少ない。セミナー開催。一般消費者へのアピール。

## 堀坂社長

日本へのお客様むけプロモーションブース設ける。商談会を台中・高尾で開催→継続拡大する。深堀するためには、JRディスティネーションキャンペーン。対中に絞ってキャンペーンする、離島に集中するなど。三年がかりで素材深堀する。相互に力点を置く。

台湾30選の選定リピート客の引付方法。

## 風評被害抑制

台湾は台風が多い。最近は地震。デング熱、テーマパークのガス爆発、人的災害。

客復帰に半年かかる。ビル倒壊は一部で、他は問題なかった。情報のコントロールが大切。観光局が正確な情報を発信すべき。外国人が理解しやすい説明が必要。

長期滞在している日本人の生の声は有効。信頼できるメディアを通して発信することが大切。正しい情報を知ってもらう事が防ぐ方法である。

## 小田急トラベル

箱根の火山活動では御嶽山の例をもとに首長が記者会見するなど、対策を講じる。失業手当で対策を講じる。修学旅行は対前年10%に落ち込むも、外国人が増え70%台に落ち着く。PRイベントを共同開催。→外国人122%

財政的支援、強力な商品導入。

台湾東部華蓮地震→心配してくれているのは日本

## 次回開催は日本

日本観光振興協会久保氏次回は富山。立山黒部五ヶ山教育旅行スポーツで熱心に。台湾観光協会で締結式。熱心に取り組み。

台湾観光協会楊氏

2019年富山開催大歓迎。

石井知事コメント

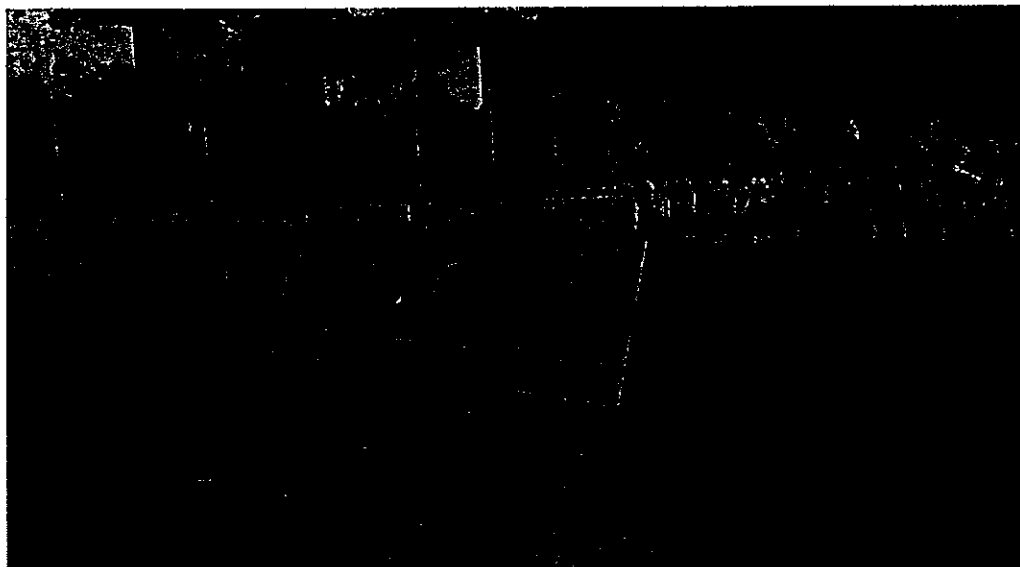
山県から32名で参加した。

北陸新幹線で東京から二時間、中華航空一日4便、立山黒部の雪の大谷、13/26万人、焼の大谷、チューリップフェア、黒部ダム、世界遺産五ヶ山、庄川温泉郷、宇奈月温泉、美肌日本一、パワーポイントにてアピール

## まとめ

台中で開催されさらなる拡大に向け、輸送能力の拡大、食文化の推進、オリパラ、花博、風評被害対策、などで議論した。650万人突破した。スポーツ交流などで700万人達成を1日も早く。重要なのは観光バランスの解消である。来年は富山県に決定した。ありがとうございました。

## 1.台中市政府

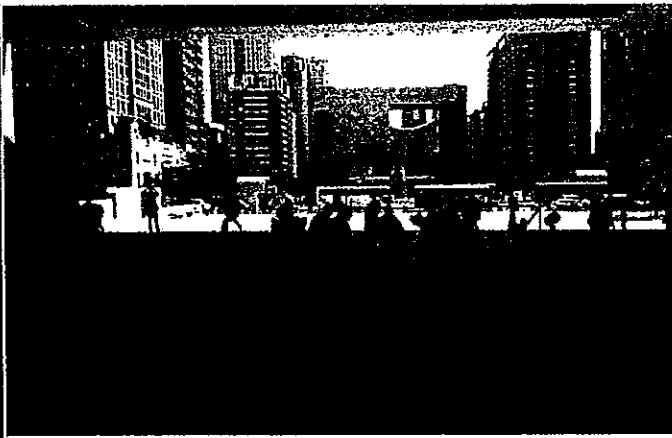
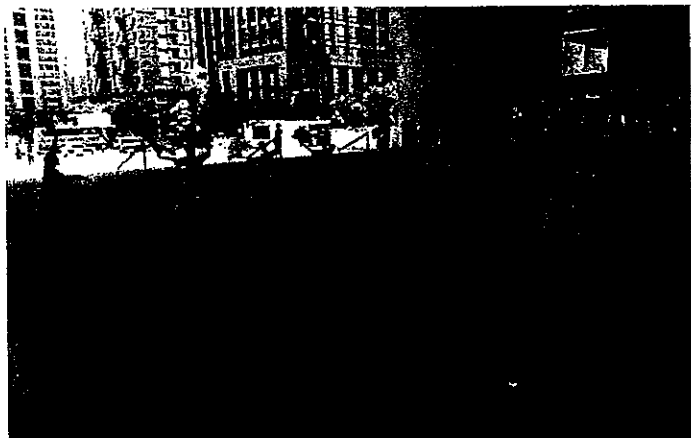


台中市政府庁

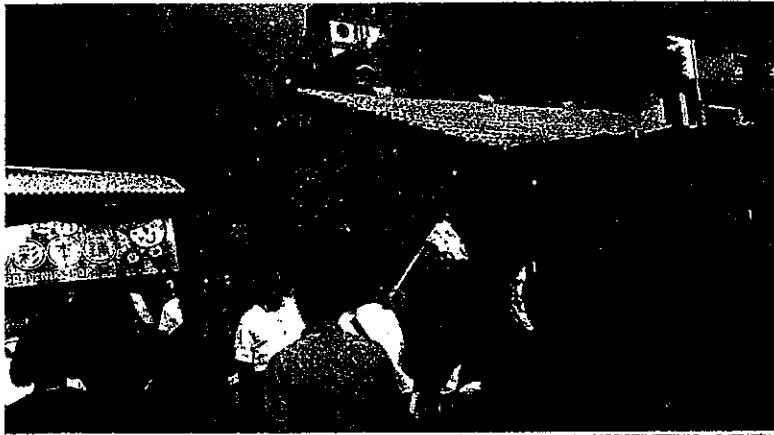


地元学生による  
歓迎パフォーマンス  
見学の様子

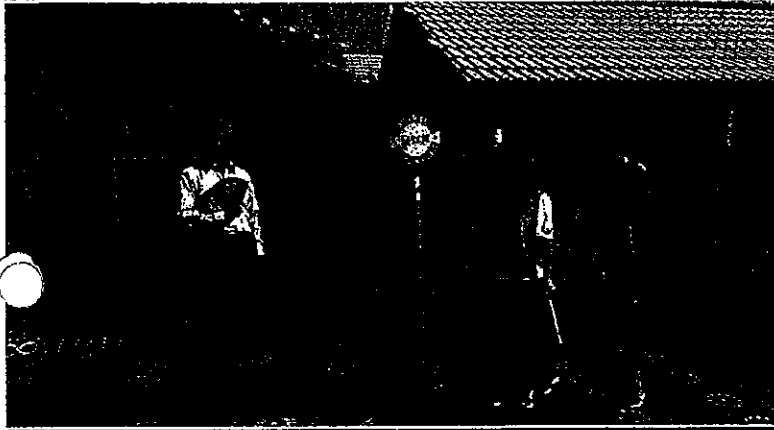
## パフォーマンス風景



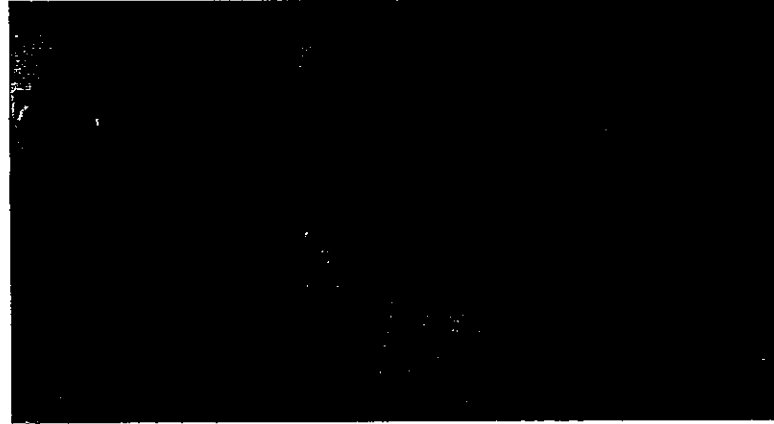
## 2.彩虹眷村



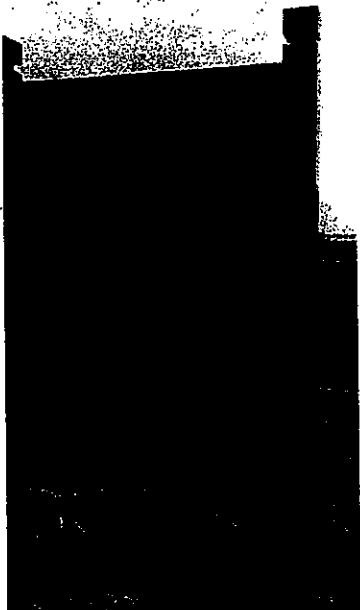
人気撮影スポット  
”虹じいさん”こと  
[redacted]氏が村全体に  
描いたカラフルな落書きは、まるで一筋の  
虹のようだと評価されている。



”虹じいさん”こと  
[redacted]氏と[redacted]氏の作品。  
黄氏は93歳だという。



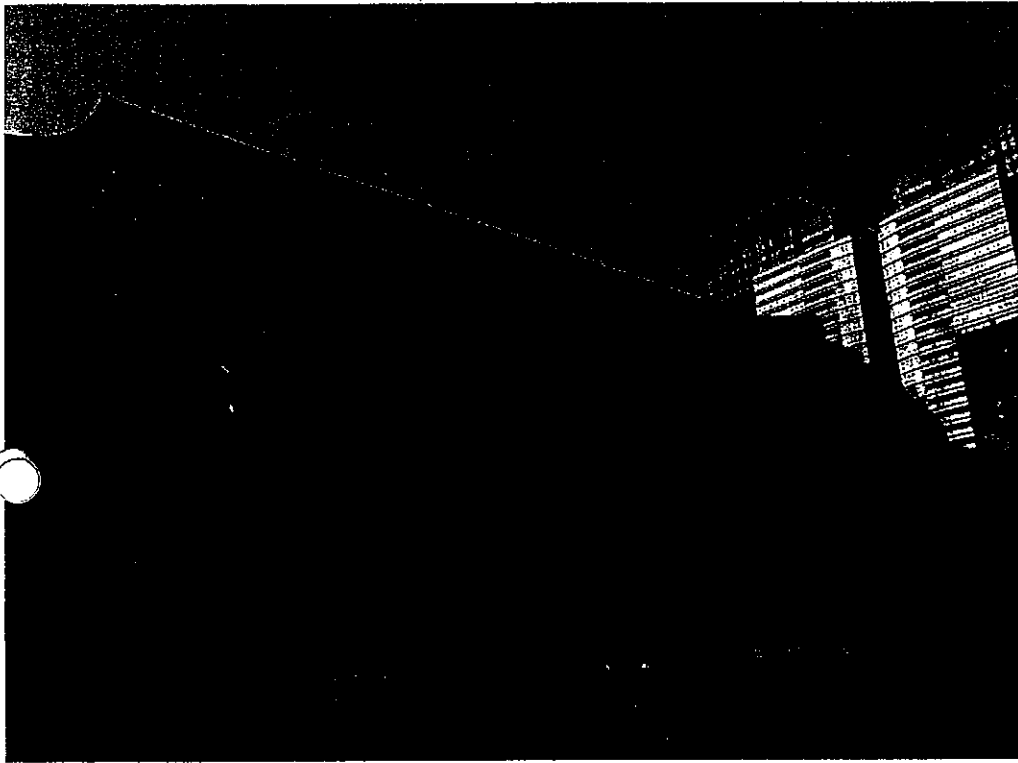
### 3.高美湿地



梧棲観光魚市場に近い高美湿地は、並行して生態系を保護するために

ち  
が生息している。

#### 4. 台中国家歌劇院

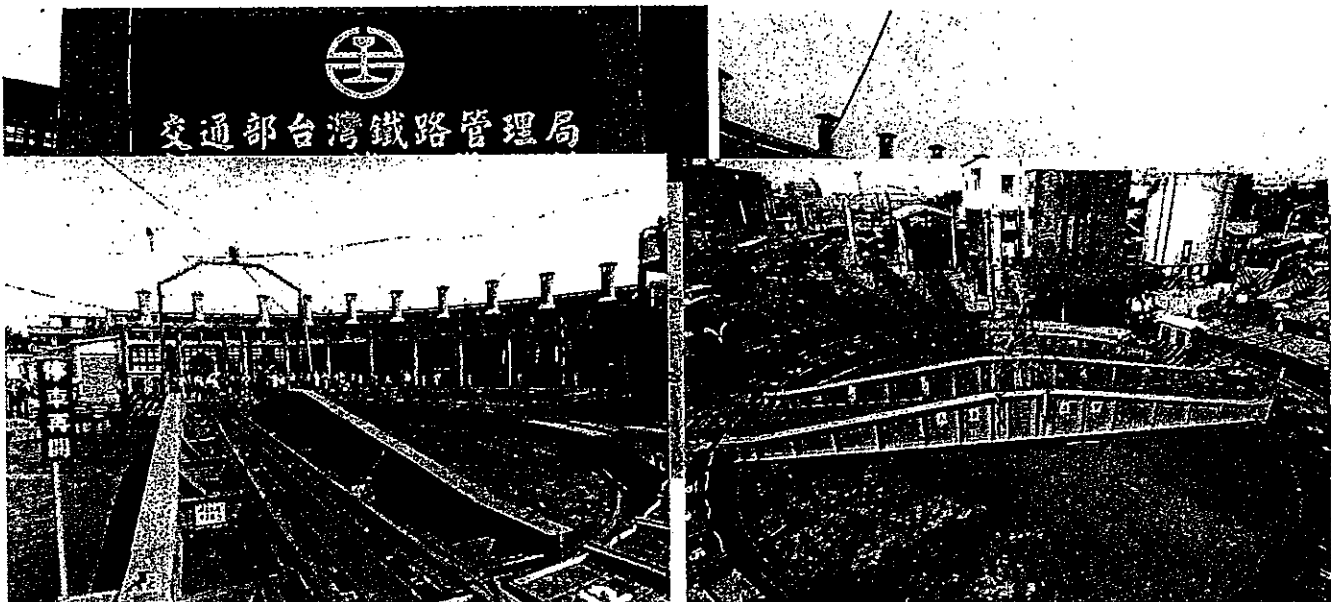


台中国家オペラハウスは日本の建築家伊藤豊雄氏によってデザインされており、面積は 57,685 m<sup>2</sup>。建物内には、大・中・小の劇場のほか、飲食店やさまざまなライフスタイルに合わせたショップが並んでいる。

6月2日（土）（午前の部）

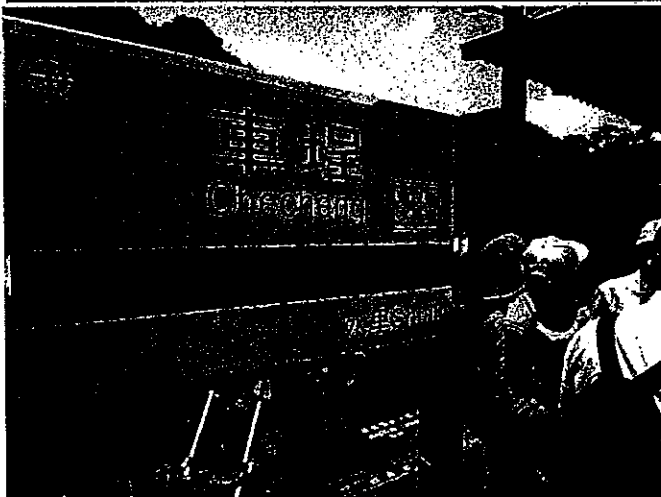
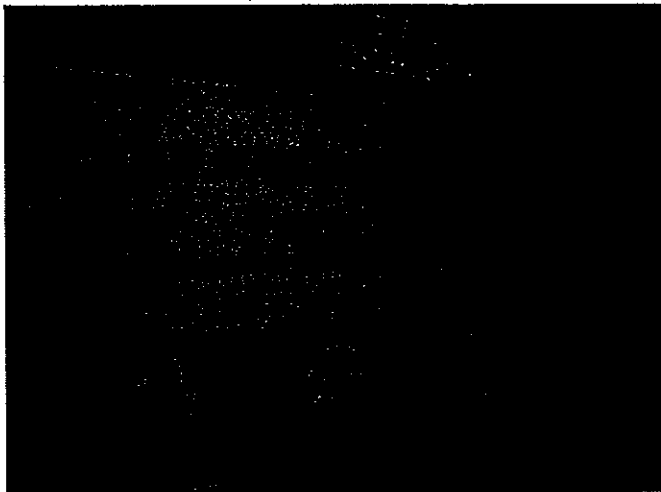
#### 1. 彰化扇形車庫視察

彰化県指定の古跡であり、台湾鉄道文化の保存という意味でも、完全な形で残っている設備であり、台湾全体でも珍しい貴重な宝である。1922年の日本統治時代に建造され、軌道と車庫が扇のように配されていることから扇形車庫と称される。長距離を走ってきた機関車が休息保養のためにこの扇形車庫に入るので、「機関車のホテル」とも呼ばれている。鉄道マニア必見の地であり、日本からの観光客も多い場所である。



## 2. 台湾鉄道集集線 ラッピング列車乗車体験

台湾鉄道集集線のラッピング列車に乗車し終着駅の車程駅まで行った。我々フォーラム参加者は2両貸切り。他の車両には、多くの観光客がいて、子供連れも多かった。途中の停車駅には1分～3分停車し、3分あれば、車外で写真を撮ったりもできた。日本にもこんな列車があっても良いと感じた。日本は弁当を買う時間もない。忙しすぎるのではないか。目的に応じて乗り分けられる列車があれば、きっと喜ばれると感じた。観光客誘致の課題かもしれない。





整理番号	737		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月2日	から	活動の概要*	中央省庁本県出向経験者との意見交換・要望 (内容) ・別紙報告書のとおり (備考)	
	平成30年7月2日	まで			
場所	・東京				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス	新高岡駅～東京駅～新高岡駅	27160	宿泊料		
タクシー	ホテル～東京駅	1290	食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 20 km =	740			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		29190
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 7 月 23 日  
 決裁 平成 30 年 7 月 26 日  
 処理 平成 30 年 7 月 27 日



領 収 書 酒井立志 様

Receipt  
 領収年月日 2018.7.2  
 金額 ¥27,160 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました  
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(50173 2枚)  
 西日本旅客鉄道株式会社

新高岡駅  
 新高岡駅F12発行 60174-01

印紙税申告納  
 付につき大定  
 税務署承認済

乗車券・新幹線特急券 \*\*\*\*\*  
 乗車券 7月5日まで有効  
**新高岡 → 東京(都区内)**  
 7月2日(11:10発) (13:52着) C02  
 131580 内訳 乗6800 特6780  
 5号車 9番A席  
 30-7-2新高岡駅F12 (4-夕) 50173-01

乗車券・新幹線特急券 \*\*\*\*\*  
 乗車券 7月5日まで有効  
**東京(都区内) → 新高岡**  
 7月2日(21:04発) (23:15着) [富山(乗換)23:33発23:41着]  
 131580 内訳 乗6800 特6780  
 4号車 11番A席 5号車 13番D席  
 30-7-2新高岡駅F12 (4-夕) 50173-02

No.4777  
**領 収 書**  
 2018年07月02日  
 車番005713 000  
 メーター 1290円  
 運賃合計 1290円  
 合計 1290円  
 有明ビル1F～東京駅  
 開進交通株式会社  
 お忘れ物、お気付けの点は、  
 TEL03-5916-3777  
 東京タクシーセンター  
 TEL03-3648-0300

# 県外・海外政務活動報告書

平成 30年 7月 10日

自民党富山県議会議員会

会派・議員名

企画財務部会 酒井立志

整理番号	787
活動名称	中央省庁本県出向者と自民党富山県議会5部会別意見交換会
目的	中央省庁:総務省、財務省 要望書提出 陳情活動
日程	平成 30 年 7 月 2 日 ( 月 ) ~ 平成 30 年 7 月 2 日 ( 月 )
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	1. 財務省14:00~ 2. 総務省15:30~
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	財務省:総務課 漆畑有浩氏 総務省:大臣官房広報室長 新田一郎氏 他2名
行程・活動内容	
(行程) 新高岡/東京駅/財務省/総務省/都市センターホテル/東京駅/新高岡駅	
(要望内容) 1. 地方創生・人口減少対策 2. 地方大学の振興及び若者雇用について	
3. 国土強靱化と地方創生のための「日本海国土軸」の形成について	
4. 山村過疎地域等の中山間地域活性化について 5. 「連携中枢都市圏」への支援について	
6. 地方分権実現のための安定した地方税財政制度等の確立について	
7. 地震防災対策をはじめとする自然災害対策の充実・強化について	
8. 弥陀ヶ原の火山防災対策の推進について 9. 北陸新幹線の整備促進について	
(所感)	
国家予算は60兆円以上に増加するも、地方財源配分は変わらない。	
社会保障関係が増収以上に勢いよく増加するので公共事業全体のパイを増やすことができない。	
ただ、東京には贅沢な予算の使い方をしているのではないか。	
社会資本整備交付金はパッケージになっているが、その中から道路・河川関係予算は外すべきでなかろうか。	

※日帰りの政務活動を含む。

# 要 望 書

平成 30 年 7 月 2 日

自由民主党富山県議会議員会

整理番号	963		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月24日	から	活動の概要*	政務調査会長会議及び視察研修会	
	平成30年7月25日	まで			
場所	・東京		(内容) ・別紙報告書のとおり	(備考)	
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス	富山駅～東京駅～富山駅		25860	宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	10 km =	370		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場				計	26230
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30 年 8 月 10 日  
 決裁 平成 30 年 8 月 15 日  
 処理 平成 30 年 8 月 16 日

乗車券 (ゆき) (幹)

富山 → 東京都区内

經由: 富山-新幹線  
7月24日から 7月29日まで有効  
券面表示の都区内各駅下車前迄無効  
¥\*\*\*

30.-7.23 富山駅F12発行  
10862-01 (4-夕) C45

乗車券 (かえり) (幹)

東京都区内 → 富山

經由: 新幹線-富山  
7月24日から 7月29日まで有効  
券面表示の都区内各駅下車前迄無効  
¥12,960

30.-7.23 富山駅F12発行  
10862-02 (4-夕) C45

新幹線特急券

富山 → 東京

7月24日 (8:07発) (10:20着) C02  
かがやき504号 1号車 7番E席  
¥6,450

30.-7.23富山駅F12 (4-夕) 10862-03

新幹線特急券

東京 → 富山

7月25日 (10:24発) (12:32着) C42  
かがやき509号 10号車 17番E席  
¥6,450

30.-7.23富山駅F12 (4-夕) 10862-04



領収書

No. 4496-09

酒井 立志 様

金額	十	千	百	十	万	千	百	十	円
				7	2	5	8	6	0

- ただし ① 乗車券類(消費税及び地方消費税を含んでいます。)  
② チェーンシ(消費税は非課税です。)  
③ クレジット扱い(No. )  
④ その他(10862-01-04 8/4, 25/)

上記の金額を領収しました。

収入印紙  
(200円)

5万円未満不要  
100万円超のものは  
印紙税額一覧表  
による

平成30年 8 月 10 日

西日本旅客鉄道株式会社  
発行箇所 富山 駅

取扱者



890-05-15900

県外・海外政務活動報告書

平成30年7月30日

自民党富山県議会議員会

会派議員名 酒井立志

整理番号	980
活動名称	政務調査会長会議及び視察研修会
目的	新国立競技場視察・県選出国議員との懇談・農林水産省厚生労働省での勉強会
日程	平成30年7月24日（火）～平成30年7月25日（水）
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	東京都内（新国立競技場・自民党本部・農林水産省・厚生労働省）
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	スポーツ庁菅原氏、日本スポーツ振興事業団 富山県選出国議員団 宮越・橘・田畑 3衆議院議員 自民党本部 政務調査会長 岸田文雄氏 農林水産省 林野庁計画課調査官 長崎屋圭太氏 厚生労働省 労働基準局条件政策課長 藤枝 茂氏
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行程 自宅～富山駅～東京駅（都内）～東京駅～富山駅～自宅</li> <li>・ 活動内容 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新国立競技場 工事の進捗状況等について資料で説明を受ける。本日は丁度開会式の2年前である。</li> <li>2 岸田政調会長 地域の政策のため、国の政策はどうか考えることは大変重要である。政策責任者として、どの方向に行くべきなのかお話ししたい。西日本の豪雨被害は異質な状況だった。これからも続くだろう。21世紀の終わりには気温が約5度上がると推定されている。災害には豪雨、地震、竜巻、火山、雪害、猛暑等がある。もともとはどの季節か、いつ発生するか分からない。常識にとらわれず、いままでと同じではなく予防、減災の予算をしっかりと取るべき。復旧、復興予算より予防予算の方が有効。何よりも人の命を守るためにも。大阪北部地震では9歳の女兒がブロック塀倒壊で死亡した。かつて、宮城県地震でブロック塀倒壊で死亡者はなかった。それは過去の教訓があつたからだ。宮城県はブロック塀対策に取り組んでいたそのことから予防の重要性を感じる。政治に関わる者は、こういつたことにしっかりと取り組むべきである。県民の命をしっかりと守って頂きたい。その他、働き方改革、経済問題、財政問題等について講義を受ける。</li> <li>3 農林水産省 森林環境税、新たな森林管理制度について説明を受ける。</li> <li>4 厚生労働省 働き方改革について説明を受ける。</li> </ol> </li> </ul>	

※日帰りの政務活動を含む。

## 工事進捗状況について（ポイント）

### 全体について

- 全体工期36か月（2016年12月～2019年11月）のうち20か月目に入り、工事は当初の計画通りに進んでいる。
- 現在の作業員数は、約2000名程度。
- 木材の全体使用量は、2千立方メートル程度（技術提案時）。

### 屋根工事について

○屋根鉄骨には、鉄骨と木材を組み合わせたハイブリッド構造※を採用し、「国産木材の利用による世界に誇れるスタジアム」として、国産木材（森林認証を取得したカラマツ（下弦材）及びスギ（ラチス材））を積極的に活用している。

※十分な強度のある鉄骨を主体としつつ、地震や強風による変形を抑えるため木材を組み合わせたもの。

○今年2月から着手し、2019年5月中頃に終える予定。

○根元鉄骨の先に3つのユニット鉄骨を取り付けると、屋根の長さは約60m。屋根全体の重さは約2万トン。

○平成30年7月11日現在で、根元鉄骨108/108スパン、ユニット①17/108、ユニット②11/108スパン、ユニット③1/36スパンが終了。

新国立競技場整備事業

～もっと知っていただくために～

未来を育てよう、  
スポーツの力で。



A 周辺環境との調和

# 神宮の杜と調和する市民に開かれたスタジアム

歴史的な緑を継承する明治神宮内苑から皇居へとつながる神宮の杜。エリア一帯の貴重な緑を未来に残すために、100年後を見据え、大地に根ざす「生命の大樹」として周辺の自然と調和し、市民に開かれた「杜のスタジアム」を創ります。



南東からの鳥瞰イメージ

## 緑のネットワークを形成する杜のスタジアム

### 明治神宮内苑から皇居をつなぐ緑のネットワーク

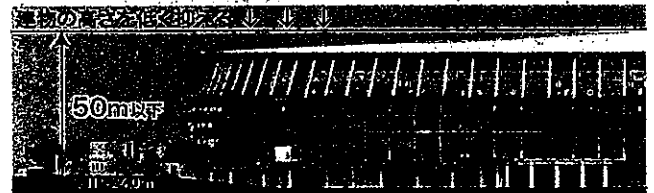
- 明治神宮外苑の豊かな緑に包まれたスタジアムは、明治神宮内苑・新宿御苑・赤坂御用地・皇居とつながる緑のネットワークを形成します。



## 建物の高さを抑えたフラットな屋根構造

### 50m以下に建物の高さを抑え圧迫感を軽減

- 最大8万人収容対応可能な観客席をコンパクトに配置し、その上部をフラットな屋根構造にすることで、建物の高さを50m以下に抑え、明治神宮外苑の景観との調和を図ります。

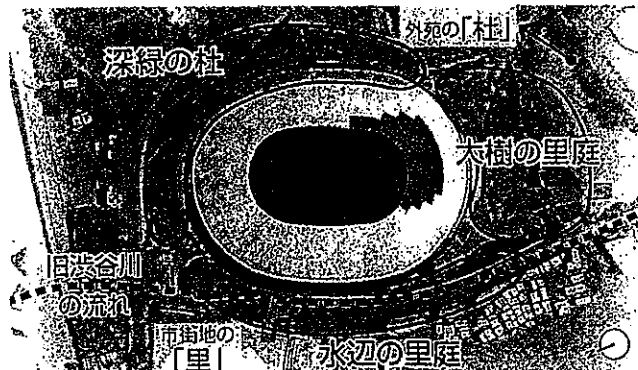


西側立面図イメージ

## 豊かな杜と里の風景を奏でる「大地の杜」

### 周辺の地域特性を活かした3つのゾーニング

- 明治神宮外苑の「杜」と市街地の「里」が接する場所の特性を活かし、周辺の緑と調和する「大地の杜」を整備します。



「深緑の杜」、「大樹の里庭」、「水辺の里庭」から構成される「大地の杜」

## 市民に開かれたスポーツクラスターの拠点

### 市民の活動をいざなう「大地の杜」と「空の杜」

- 周辺の公園とつながる「大地の杜」や周長約850mの屋上空間「空の杜」により、市民が散策やスポーツに親しむことができる「スポーツクラスターの新たな拠点」となるスタジアムを実現します。



空の杜イメージ

注)パース等は完成予想イメージであり、実際のものとは異なる場合があります。植栽は競技大会後、約10年成の姿を想定しております。

# 森林環境税(仮称)及び新たな森林経営管理制度

について

平成 30 年 7 月

林野庁計画課調査官  
長崎屋 圭太



# 「働き方改革」について

---

平成30年7月24日

労働基準局労働条件政策課長  
藤枝 茂

整理番号	964	事業概要*	県政報告会の開催			
使途項目*	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	県政報告会 第一イン新湊					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	県政報告会会場費	20,790	41,580円の1/2			
	《合計》*	20,790				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

Receipt

No 7-6

日付 Date 30/7/20

富山県議会議員 酒井立志 様

20,790.-

収 入  
印 紙

但し For 6/30 酒井立志・高岡宏和 県政・市政報告会会場費

上記金額正に領収致しました

The above sum has been duly received with thanks.

第一イン新湊  
〒934-0005 射水市善光寺18-4  
TEL(0766)82-41

收受 平成 30年 8月 10日  
決裁 平成 30年 8月 15日  
処理 平成 30年 8月 16日

富山県議会議員

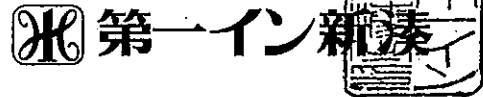
No. 7-12-1

酒井立志 様

30 年 7 月 13 日

請 求 書

ご利用頂き誠にありがとうございます  
下記の通りご請求申し上げます。



〒934-0005 富山県射水市善光寺18-4  
TEL (0766) 82-4111 (代表)  
FAX (0766) 82-4129

請 求 額	¥ 20,790.-
内 訳	6/30 酒井立志・高岡宏和 県政・市政報告会 会場費 以上

口座名義 第一イン新湊

[取引銀行]

- ・北陸銀行新湊支店 ④4074440
- ・北國銀行新湊支店 ④062693
- ・富山第一銀行新湊支店 ④104144
- ・富山銀行新湊支店 ④0334654
- ・新湊信用金庫本店 ④135826
- ・高岡信用金庫大島支店 ④676255
- ・いみず野農協新湊支店 ④1056231
- ・北陸労働金庫新湊支店 ④2385011

※ ご入金と行き違いがありましたらご容赦下さい。なおご不審の点がございましたら、  
経理課までご照会下さい。

お支払いは1ヶ月以内にお願ひ申し上げます。

# お 会 計 書

No.8050-1

酒井立志・高岡宏和県政・市政報告会 様

第一イン新湊  
富山県射水市善光寺18-4  
TEL(0766)82-4111

平成 30年6月 30日

項 目	数量	単価	金 額	項 目	数量	単価	金 額
会 場 費	1	35,000	35,000				
				小 計 ( B )			
				課税対象合計(A)+(B) 38,500			
				消費 税 8% 3,080			
				合 計 (C) 41,580			
小 計				合 計 ( D )			
35,000				合 計 ( C ) + ( D ) 41,580			
サ ー ビ ス 料 10% 3,500				内 金			
合 計 (A) 38,500				ご 請 求 額 41,580			



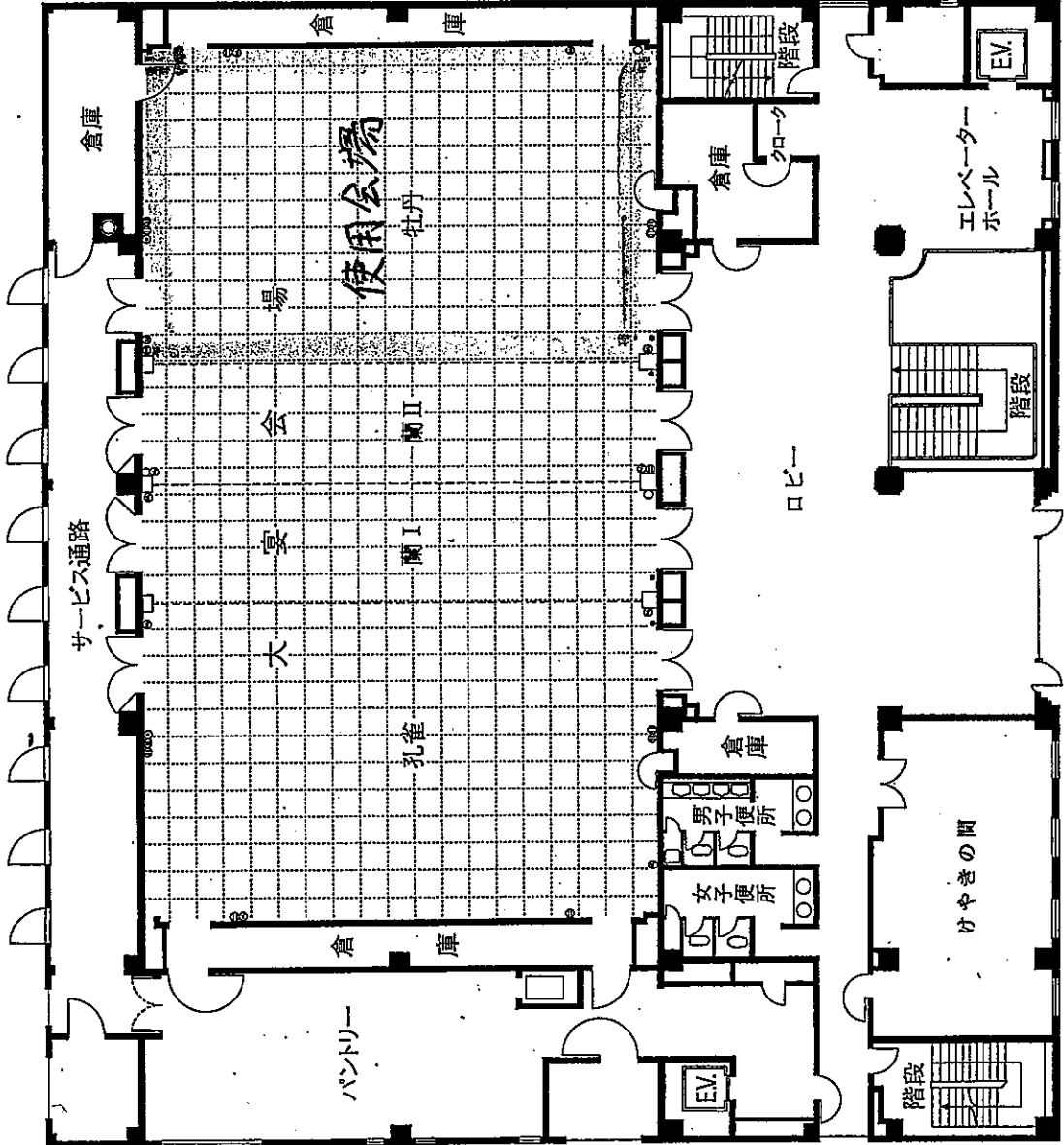
ご請求先 酒井立志・高岡宏和県政・市政報告会 様 牡丹の間 150名様

送り先 \_\_\_\_\_



ご利用いただき誠にありがとうございました。  
上記のとおりご請求申し上げます。

宴会会場《2階》配置図 1/200



- 凡例
- 直点スイッチ
  - ① コンセント
  - ② マイクジャック
  - 電話
  - ③ インカムジャック

第一新湊

牧野校下

酒井立志 県政報告会  
高岡宏和 市政報告会  
開催のご案内

平素は地域活動や自治会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。このたび、下記の通り、酒井立志県議会議員と高岡宏和市議会議員が議員活動の一環として、牧野地域をテーマにそれぞれの政治報告会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、知人・ご友人お誘い合わせの上、足をお運び頂きます様、お願い申し上げます。

6月30日(土)午後6時より

受付は午後5:30より

第一イン新湊 2F

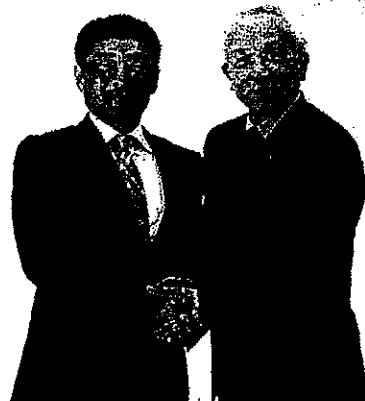
無料

主催

牧野校下県政市政報告会実行委員会

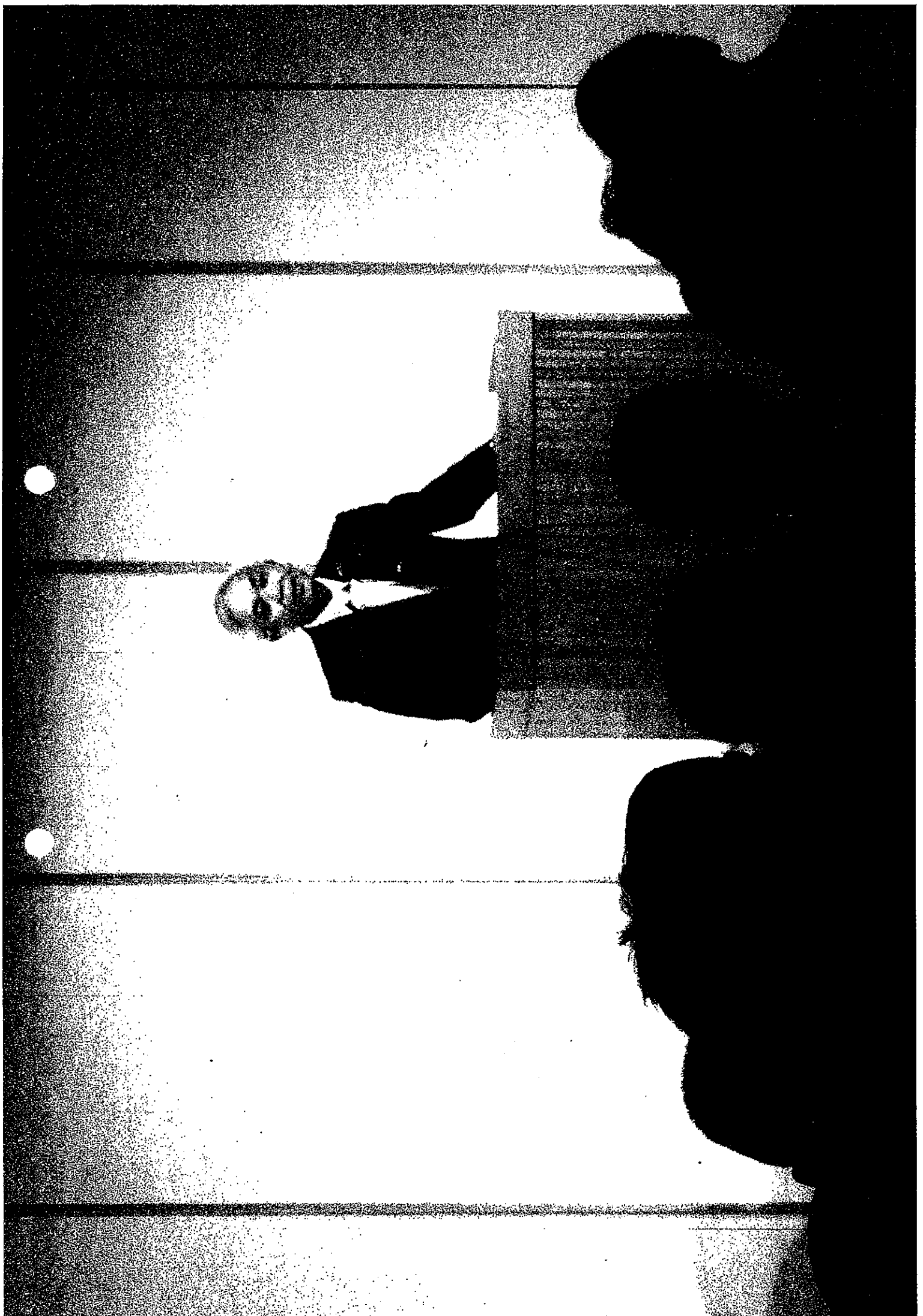
大坂昭輔  
亀田康治  
秦美代子  
土肥豊一  
鳥本正信  
新川篤志

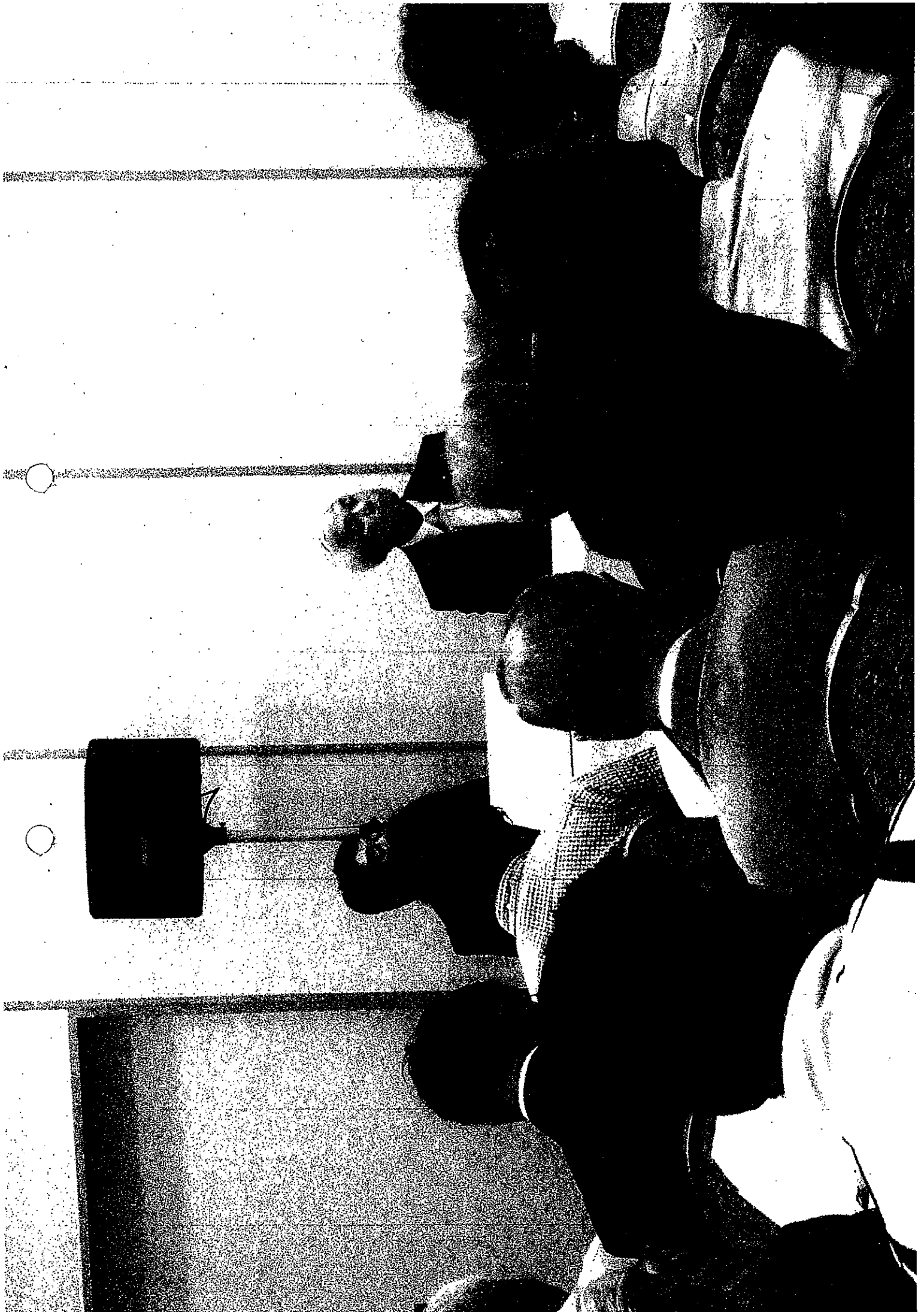
紺 恒彦  
石灰一友  
高桑陸雄  
山口光三  
酒井和弘

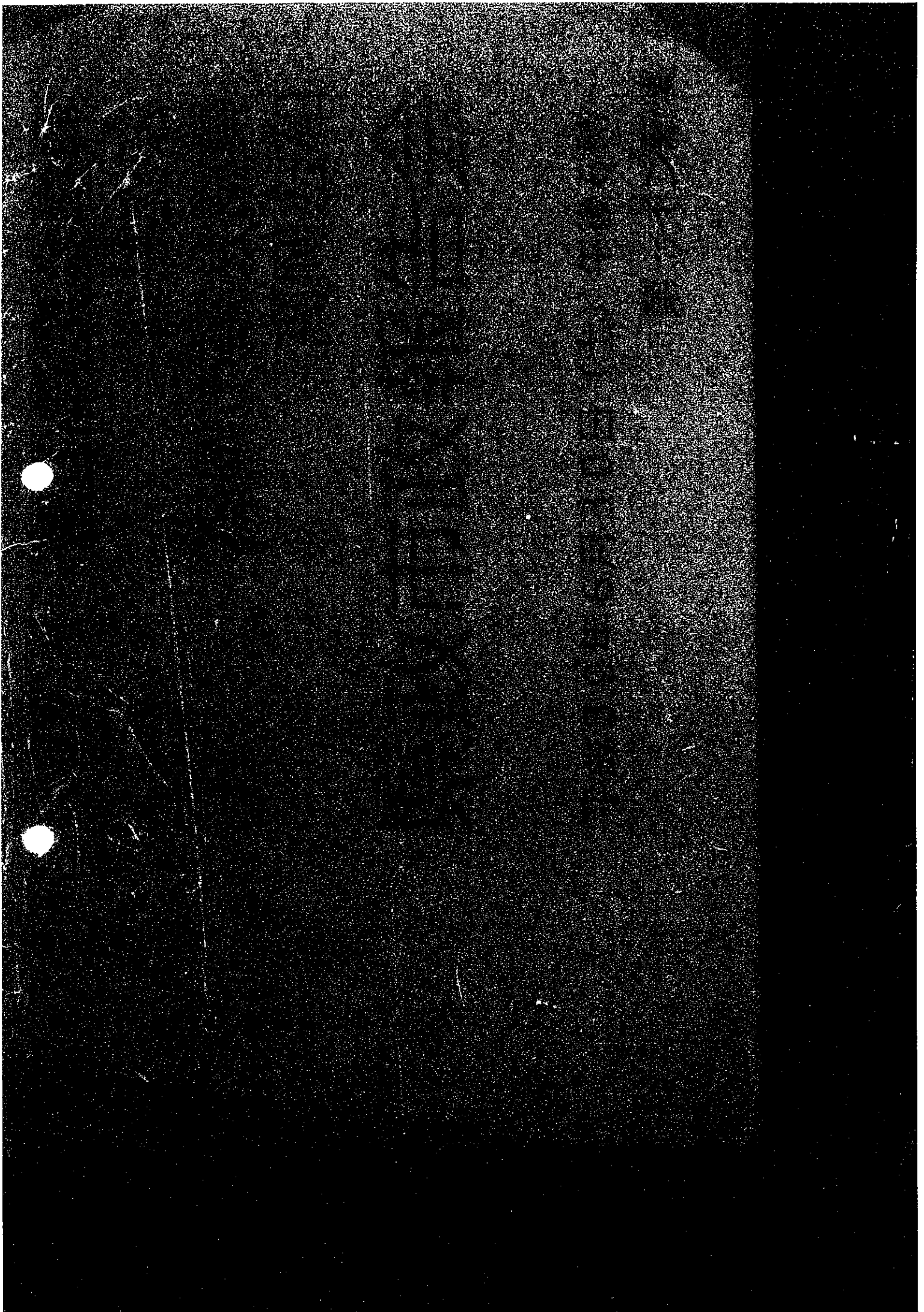


問合せ先 0766-82-7669 FAX0766-82-7660









整理番号	1030		使途項目*	02_研修費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月1日	から	活動の概要*	地方議員研修会参加  (内容) ・別紙報告書のとおり  (備考)	
	平成30年8月3日	まで			
場所	・東京 ・大阪				
経費の内容*					
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス	富山駅～東京駅～大阪駅～富山駅 小杉駅～富山駅～小杉駅		/ 31780	宿泊料	8/1、8/2 14250
タクシー				食事代	8/1昼・夕、8/2昼・夕、8/3昼 8500
航空機				会費	(地方議員研究会30000、第17回地方議委研修会25000) 55000
自家用車	@37 ×	10 km =	/ 370		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場				計	109900
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 8 月 17 日  
 決裁 平成 30 年 8 月 21 日  
 処理 平成 30 年 8 月 22 日

領収書 酒井立志 様

Receipt  
領収年月日 2018.-7.31  
金額 ¥31,240 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました  
購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(00427 7枚)  
西日本旅客鉄道株式会社  
新高岡駅  
新高岡駅F12発行 10428-01

印紙税申告納  
付につき大淀  
税務署承認済

領収書

酒井立志 様

ご利用日付 2018年-8月-1日

時刻 06時46分

券番号: 9621

取引内容: 乗車券類購入 金270円

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

伝票番号: 05583

●ご利用ありがとうございます。

小杉駅 券02発行

あいの風とやま鉄道株式会社

領収書

酒井立志 様

ご利用日付 2018年-8月-3日

時刻 21時33分

券番号: 4263

取引内容: 乗車券類購入 金270円

印紙税申告納  
付につき富山  
税務署承認済

伝票番号: 41947

●ご利用ありがとうございます。

富山駅 券04発行

あいの風とやま鉄道株式会社



領収書  
RECEIPT

〒530-0047  
大阪市北区西天満5-3-25  
TEL 06-6313-1045 FAX 06-6313-1046  
東横INN大阪梅田東



お名前 酒井 立志 様					
客室番号 (ROOM No.)	人数 (PERSONS)	ご到着 (ARRIVAL)	ご出発 (DEPARTURE)	備考 (REMARKS)	
0402	1	18.08.01	18.08.03		
日付 (DATE)	摘要 (EXPLANATION)		料金 (CHARGE)	お支払 (PAYMENT)	残高 (BALANCE)
08.01	預り現金			14,250	
	宿泊料		7,125		-7,125
08.02	宿泊料		7,125		0
小計 (SUBTOTAL)			14,250	14,250	

ご署名 SIGNATURE	
会社名 FIRM	

収入印紙

ご請求額 AMOUNT DUE	0
現金	

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you for your stay with us.  
May we have the pleasure of serving you again.

最安値宣言!! 公式HP予約なら ¥300 OFF  
予約はこちら [toyoko-inn.com](http://toyoko-inn.com)



内消費税  
INNER TAX 1,054 (税 8%)  
C/O-No 01862-1-01 18/08/03  
C/O-CD 3

領 収 証

酒井 立志 様 30年8月1日

★ ¥30,000

但 8/1 10:00~「陸前高田市における復興の現状と課題」  
8/1 14:00~「教訓を活かした防災まちづくり」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました



一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297

領収書

NO. \_\_\_\_\_

富山県議会議員 酒井立志 様

金額

¥ 25,000円也

参加者 酒井 立志 様

但 第17回地方議会議員研修会参加費  
2018年7月30日 上記正に領収いたしました。

NPO建設政策研究所 関西支所  
理事長 中山 徹  
〒540-0035 大阪府大阪市中央区釣鐘町1-1-1  
AKレジデンス501号室  
電話：06-6941-6058 F.A.X:06-6941-6115  
E-mail: \_\_\_\_\_

受講証明書

受講者氏名  
富山県議会議員  
酒井 立志 様

研修会名称	第17回 地方議会議員研修会
日時	2018年8月2日(木) 13時～ 8月3日(金) 15時
会場	エル・おおさか 大阪市中央区北浜東3-14

御貴殿が標記研修会を受講されたことを証明します。

2018年8月3日  
NPO 建設政策研究所 関西支所

問合せ先: NPO 建設政策研究所 関西支所  
〒540-0035 大阪市中央区釣鐘町1丁目1-1  
AKレジデンス501号室  
TEL(06)6941-6058 FAX(06)6941-6115



県外・海外政務活動報告書

平成30年8月7日

自民党富山県議会議員会

会派議員名 酒井立志

整理番号	1030
活動名称	地方議員研究会・研修会
目的	復興時の自治体と議会の役割、防災まちづくり、自治体災害対応能力、災害時の議会議員の役割について学ぶ
日程	平成30年8月1日（水）～平成30年8月3日（金）
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	東京・大阪
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	地方議員研究会 立命館大学教授 久保田 崇 氏 地方議員研修会 関西大学教授 河田恵昭 氏
行程・活動内容	
8月1日(水) 立命館大学教授 元陸前高田市副市長 久保田崇氏	
(1)陸前高田市における復興の現状と課題	
・東日本大震災の被害状況	
・副市長として経験した復興の課題	
・復興時の自治体と議会の役割	
(2)教訓を活かした防災まちづくり	
・陸前高田市の震災対応検証で得られたこと	
・東日本大震災の教訓を街にどう活かすか	
・地震、水害などの際に避難勧告をどう出すか	
8月2日(木) 関西大学 社会安全学部 特別任命教授 人と防災未来センター長 河田恵昭氏	
講演内容: 自治体の災害対応力の強化について	
三重県南牟婁郡紀宝町 危機管理監 新元明生氏	
講演内容:「人の命が一番」を基本に災害に強い町づくり	
8月3日(金) 跡見学園女子大学 コミュニティーデザイン学科 教授 危機管理教育研究所 主任研究員 鍵屋一氏	
自治体の防災・減災対策と災害時の議会・議員の役割	
・自治体の防災・減災マネジメント	
・新たな地域防災活動について	
・災害時の議会・議員の役割について	
資料:添付明細とうり	

※日帰りの政務活動を含む。

# 所感 酒井立志

\*8月2日(木) 関西大学 社会安全学部教授 河田恵昭氏

記念講演：自治体の災害対応力の強化

災害が発生した時、自治体が進める災害対応は、被災者の生活再建が最終目標となります。自治体はそのために各種の災害対応を実施しなければなりません。

まず、東日本大震災の復旧・復興がなぜこのように遅れているのか。

そこで分かってきた自治体の災害対応力の内容を具体的に説明し、行政と支援者の連携の重要性を指摘。そして、災害対策会議における意思決定のあり方や災害対応において賢くなるための知識を紹介。

最後に、なぜ避難勧告や指示に住民が従わないのか、その改善策について提示。

\*8月2日(木) 三重県南牟婁郡紀宝町 危機管理監 新元明生氏

記念講演：台風12号「紀伊半島大水害」を経験して「人の命が一番」を基本に災害に強い町づくり

平成23年9月台風12号(紀伊半島大水害)において、紀宝町は、人的被害が死者1名、家屋被害が全壊63世帯、大規模半壊313世帯を含め1004世帯が被災するなどの大災害に見舞われました。

被災後、紀伊半島大水害を教訓にして、「人の命が一番」を基本に、台風等風水害に備えたタイムライン(事前防災行動計画)の策定や町民防災会議の設立、また、飲料水確保のための耐震性水槽の設置等、災害に強い町づくりに取り組んでいるとのことであり、ハード・ソフト面での被災後の取組みについて報告をいただく。

\*8月3日(金) 跡見学園女子大学 コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋一氏

講演内容：自治体の防災・減災対策と災害時の議会・議員の役割

地域防災力は、高齢化の進展、コミュニティの衰退、自治体職員の定数減などにより、弱体化しています。

そこで、共助の担い手である地域社会、福祉関係者がより一層の取組みを進めるとともに、連携・協働する事が不可欠である。例えば、地区防災計画や福祉防災計画などなどの事例を挙げて示す。また、災害時の議員のあり方については、法制度上も実体的にも明確になっていない。

そこで「災害発生前にルール化」「災害発生後の情報収集・共有・発信」「被災地、被災者支援を中心に活動し、出向期間に対する要望は議長などに一元化して行う」などの具体策を示して説明。



久保田教授



議長伊藤明彦、  
陸前高田市長

酒井

久保田教授

陸前高田市長、  
佐藤由也、  
議事事務局



2018/08/02



2018/08/02



2018/08/03

午前の部

※本資料の私見については個人に属する見解です

# 【復興・防災特別講座】 ～陸前高田市における復興の現状と課題～



久保田 崇

立命館大学公共政策大学院 公務研究科教授  
(元陸前高田市副市長/元内閣府参事官補佐)

[t-kubota@fc.ritsumei.ac.jp](mailto:t-kubota@fc.ritsumei.ac.jp)

# 【復興・防災特別講座】 ～教訓を活かした防災まちづくり～



久保田 崇

立命館大学公共政策大学院 公務研究科教授  
(元陸前高田市副市長/元内閣府参事官補佐)

[t-kubota@fc.ritsumei.ac.jp](mailto:t-kubota@fc.ritsumei.ac.jp)

# 第17回地方議会議員研修会の日程

会場：エル・おおさか

## 1日目 全体 8月2日(木) 13時～17時

1. 開 会 [13:00]
2. 主催者挨拶 中山 徹(NPO 法人建設政策研究所関西支所理事長) [13:00～13:10]
3. 記念講演 自治体の災害対応力の強化 [13:10～14:50]  
河田 恵昭氏(関西大学社会安全学部 特別任命教授  
人と防災未来センター長)  
講演 [13:10～14:30] 質疑応答 [14:30～14:50]  
— 休 憩 — [14:50～15:10]
4. 特別講演 台風第12号「紀伊半島大水害」を経験して  
「人の命が一番」を基本に 災害に強い町づくり [15:10～16:50]  
新元 明生氏(紀宝町危機管理監)  
講演 [15:10～16:30] 質疑応答 [16:30～16:50]

## 2日目 選科 8月3日(金)9時20分～15時 ◆各講義 共通タイムスケジュール

- 選 科 A 自治体の防災・減災対策と災害時の議会・議員の役割  
講師 鍵屋 一氏(跡見学園女子大学 コミュニティデザイン学科教授  
(一社)危機管理教育研究所 主席研究員)  
講義1 「自治体の防災・減災マネジメント」  
講義2 「新たな地域防災活動」  
講義3 「災害時の議会・議員の役割」
- 選 科 B 公共施設の再編と都市計画・まちづくり  
講師 森 裕之氏(立命館大学 政策科学部教授)  
講義1 「公共施設・地域再編と国の動向」  
講義2 「公共施設の統廃合と自治体の取組」  
講義3 「公共施設の再編と住民参加」
- 選 科 C 人口減少時代の地域づくり～公共空間の再構築による持続可能な社会の創出  
講師 沼尾 波子氏(東洋大学 国際学部国際地域学科教授)  
講義1 「地域社会を取り巻く状況の変化と課題(人口・産業・行財政改革)」  
講義2 「プラットフォーム～対人社会サービスの確保とそのしくみづくり」  
講義3 「繋がり再構築～地域における「場」と「関係」の構築に向けた取組み」
1. 講義1 [9:20～10:40] 講義 [9:20～10:20] 質疑応答 [10:20～10:40]  
休 憩[10:40～11:00]
  2. 講義2 [11:00～12:20] 講義 [11:00～12:00] 質疑応答 [12:00～12:20]  
昼 食&休 憩[12:20～13:20]
  3. 講義3 [13:20～14:50] 講義 [13:20～14:30] 質疑応答 [14:30～14:50]
  4. 講師によるまとめ [14:50～15:00] 修了
  5. 閉 会 [15:00]

2018年8月2日

# 自治体の災害対応力の強化

関西大学社会安全研究センター長・特別任命教授  
阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長

河田 恵昭

(京都大学名誉教授・関西大学名誉教授)

自治体の災害対応力



## 特別講演

台風第12号「紀伊半島大水害」を経験して  
「人の命が一番」を基本に 災害に強い町づくり

新元 明生 氏

三重県紀宝町 危機管理監

# 自治体の防災・減災対策と 災害時の議会・議員の役割

講義1 自治体の防災・減災マネジメント

講義2 新たな地域防災活動

講義3 災害時の議会・議員の役割

鍵屋 一 氏

跡見学園女子大学 コミュニティデザイン学科 教授  
(一社)危機管理教育研究所 主任研究員

整理番号	1031	事業概要*	新聞購入		
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	05_会議費
				09_事務費	10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	北日本新聞	6,144	6~7月分	北日本新聞加藤販売店	
	富山新聞	6,144	6~7月分	富山新聞販売新湊センター	
	《合計》*	12,288			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 8 月 17 日  
 決裁 平成 30 年 8 月 21 日  
 処理 平成 30 年 8 月 22 日

# 領収証

18年 06月分 年 月 日 No. 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)  
 新湊センター  
 射水市本町2丁目11-22  
 TEL (0766) 82-4127  
 FAX (0766) 82-4487

集金担当

お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。  
 引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

2018年 6月分 領収証 発証No 00004210-201806-1

酒井 立志 様

姫野921-18

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額  
 ¥3,072  
 (消費税込み)

※お客様の個人情報は、当社売場において適切に管理し、新聞の配達・販売からの各種ご連絡、新聞・出版物等のご案内などに利用させていただきます。

『口座振替しようかな〜...?』  
 クレジットカード決済もおすすめ!

(有)北日本新聞加藤販売店  
 射水市庄西町2-16-2  
 Tel. 0766-82-2350

毎度ご購入有難うございます  
 上記金額正に領収致しました

担当: [Redacted]

30年6月27日領収

北日本新聞



# 領収証

18年 07月分 年 月 日 No 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)  
 新漢センター  
 射水市本町2丁目11-22  
 TEL (0766) 82-4127  
 FAX (0766) 82-4487

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。  
 引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

2018年7月分 領収証 発証No.00004210-201807-1

酒井 立志 様

姫野921-18

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額  
 ¥3,072  
 (消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・料金・販売所からの各種ご連絡、新聞・出版関係のご案内などに利用させていただきます。

『口座振替しようかな〜...?』  
 クレジットカード決済もおすすめ!

(有)北日本新聞加藤販売店  
 射水市庄西町2-16-2  
 Tel. 0766-82-2350

毎度ご購入有難うございます  
 上記金額正に領収致しました

担当: [Redacted]

30年 7月26日 領収

北日本新聞



整理番号	1032	事業概要	書籍購読料
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広報広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	被災地の本当の話をしよう/ 津波被害/ 日本水没/ 極端気象と豪雨災害		
上掲事業に該当する経費	経費の内容	金額(円)	備考
	被災地の本当の話をしよう	800	戸羽 太 著書 (陸前高田市市長)
	津波被害	800	河田恵昭 著書 (京都大学名誉教授、関西大学社会安全学部特任教授)
	日本水没	800	河田恵昭 著書 (京都大学名誉教授、関西大学社会安全学部特任教授)
	極端気象と豪雨災害	300	大阪自治体問題研究所 発行
	(合計)	2700	/
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <p style="text-align: right;">NO. _____</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">酒井 立志 様</p> <hr/> <p style="text-align: center; font-size: 1.5em;">¥ 800 円也</p> <p>書籍名 津波災害 増補版                  販売場所：第17回地方議会議員研修会                  2018年8月2日 上記正に領収いたしました。                  NPO法人 建設政策研究所 関西支所                  〒540-0035 大阪府大阪市中央区釣鐘町1-1-1                  AKレジデンス501号室                  電話：06-6941-6058 F A X：06-6941-6115</p> </div>			

收受 平成 30 年 8 月 17 日  
 決裁 平成 30 年 8 月 21 日  
 処理 平成 30 年 8 月 22 日

# 領 収 書

NO: 15

発行日: 平成30年8月1日

酒井 立志 様

¥ 800 -

但し 書籍代として  
被災地の本当の話をしよう  
上記の金額正に受領いたしました

印 収

久保田 崇



〒 606-0024

京都市左京区岩倉花園町96 B105

TEL: [REDACTED]

E-mail: [REDACTED]

## 領収書

NO. \_\_\_\_\_

酒井 立志

様

¥ 800 円也

書籍名 日本水没

販売場所: 第17回地方議会議員研修会

2018年8月2日 上記正に領収いたしました。

NPO法人 建設政策研究所 関西支所

〒540-0035 大阪府大阪市中央区釣鐘町1-1-1

AKレジデンス501号室

電話: 06-6941-6058 F A X: 06-6941-6115

## 領収書

NO. \_\_\_\_\_

酒井 立志

様

¥ 300 円也

書籍名 極端気象と豪雨災害

販売場所: 第17回地方議会議員研修会

2018年8月2日 上記正に領収いたしました。

NPO法人 建設政策研究所 関西支所

〒540-0035 大阪府大阪市中央区釣鐘町1-1-1

AKレジデンス501号室

電話: 06-6941-6058 F A X: 06-6941-6115

# 被災地の 本当の話をしよう

陸前高田市長が綴るあの日とこれから

戸羽 太

◎岩手県陸前高田市長

FUTOSHI TOBA

ワニブックスPLUS新書

すべての日本人が  
必ず知っておくべき

## 壮絶な 被災地の現実

妻を失った悲しみに耐え、  
陣頭指揮を続ける熱血市長が  
被災地の真実を綴る。

被災地の闘いは今なお続く



# 日本水没

河田恵昭

Y. KAWADA

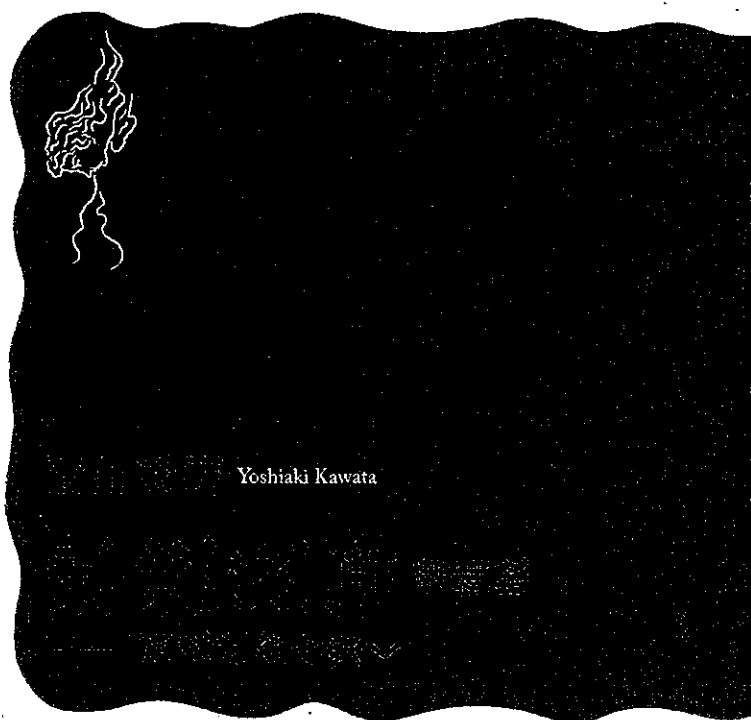




# 極端気象と 豪雨災害

極端気象による豪雨災害の克服をめざして

地球温暖化による影響・災害の激化から、  
地域と住民が生き抜くために



Yoshiaki Kawata

もはや一刻の猶予もならない——  
南海トラフ巨大地震、311大津波を  
新たに加筆した増補版

# 来る!

定価(本体840円+税)

創刊  
80<sup>th</sup>  
岩波新書

日本には、新書がある。

整理番号	1033	事業概要	事務用品
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
内容	プリンターインク		
	プリンターインク		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	インク代	3,418	6,836円 按分2分の1
	《合計》	3,418	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

管理No. 1256-403-0001012

伝票No. 1256-403-038685

発行日: 2018年08月08日

酒井立志 様

内訳 現金 ¥6,836 (内消費税 ¥506)

但しインク代として。  
上記の金額正に領収いたしました。  
株式会社ヤマダ電機  
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済

管理No. 1256-403-0001012  
伝票No. 1256-403-038685  
発行日: 2018年08月08日

50  
10  
¥3,630  
SSS  
10  
¥2,700

4190814010 ECIE506P+BK 外08  
EPIインク 1:持帰  
4191991017 UXNR9GW 外08  
インク 1:持帰

TLグリーンモーニング店

※印刷面を内側に折って保管願います。

收受 平成 30 年 8 月 17 日  
決裁 平成 30 年 8 月 21 日  
処理 平成 30 年 8 月 22 日

整理番号	1377	事業概要	県政報告書作成		
使金項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	酒井立志 県政報告書 スクラム NO. 7 発行者: 自由民主党富山県議会 酒井立志				
上記事業の取組の経緯	経費の内容	金額(円)	備考		
	酒井立志県政報告書作成	280,525			
	《合計》	280525			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

酒井立志 様

〒280525  
酒井立志 県政報告書 NO.7

AKIDESIGN

収入印紙 5円 20枚

收受 平成 30 年 9 月 28 日  
 決裁 平成 30 年 10 月 1 日  
 処理 平成 30 年 10 月 1 日

# 請 求 書

No. \_\_\_\_\_

## AKI DESIGN

代表取締役 後井 秀樹

〒933-0804 富山県高岡市南屋町270-11

TEL 0766-24-0479

FAX 0766-24-0477

富山県議会議員 酒井 立志 様

平成 30年 9月 14日

本月御請求高 ￥ 280,525 円

毎度ご利用頂きましてありがとうございます  
下記の通り御請求いたしますので、  
よろしくお願いいたします。

取引銀行  
高岡信用金庫 東部支店  
当座 0253178 口座名義人 ㈱アキデザイン

積 要	前回御請求高	前回入金高	前払金	繰越額	本月御請求高	消費税	本月御請求高
				-	259,746	20,779	280,525

日付	取引コード	品名	数量	単価	金額	積 要
	230-362	酒井立志 県政報告書Vol.7作成	16,000		259,746	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
合計					259,746	

# 納品書

富山県議会議員 酒井 立志 様

# AKI DESIGN

代表取締役 酒井 秀樹

〒933-0804 富山県高岡市問屋町270-1

TEL 0766 24-0479

FAX 0766 24-0477

毎度ご利用頂きましてありがとうございます。  
下記の通り納品いたしましたので、  
よろしくお願いいたします。

平成 30年 9月 14日

日付	品名	数量	単価	金額	備考
Z30-362	酒井立志 県政報告書Vol.7作成			-	
	原稿作成	一式		28,000	
	デザイン・版下 A4	4	14,000	56,000	
	制作管理費			4,200	
	印刷 A4 4ページ 4色 紙 コート90kg	16,000	6.23	99,680	
	新聞折込み代(B3までの料金) 9月18日(火)折込み			-	
	北日本新聞 @6.20 9,680部	9,680	6.20	60,016	
	富山新聞 @5.00 2,370部	2,370	5.00	11,850	
	計 12,050部			-	
	手配り、予備分 3,950部			-	
				-	
				-	
				-	
				-	
				-	
				-	
				-	
				-	
				-	
				-	
				-	
				-	
				-	
				合計	259,746

※消費税は請求書にて加算させていただきます。

メモ

担当者

# 酒井立志 県政報告書

さかいたつし

員会や各学校に対し、通学路の注意箇所の周知徹底や日頃からの防犯に対する注意など、実践的な防犯教育の推進、不審者情報等の迅速な情報伝達網の整備など、改めて登下校時の安全対策を徹底し、子ども達の安全確保に万全を期すよう依頼した。

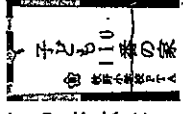
Q.子どもの安全・安心の確保のため、「富山県安全なまちづくり条例」に基づく県民参加による対策は。

A.「石井知事」

子どもの安全確保については、「児童等の安全の確保に関する指針」など防犯上の指針や、「子どもの安全確保に関する対策」に基づき、民間防犯パトロール隊や学校安全パトロール隊など地域のボランティアによる、登下校時を中心とした子どもの見守り活動の体制確立に努力してきた。

現在、市町村が設置する「地区安全なまちづくり推進センター」が、210箇所で開催されており、民間防犯パトロール隊が604隊、39,000人、学校安全パトロール隊が470隊、35,600人となる。また、青色回転灯装備車両が546台活動している。

刑法犯認知件数は16年連続で減少し、昨年は5,330件とピーク時の約3割に減少しており、県民総ぐるみによる防犯活動は、着実に成果を挙げていると考えている。引き続き、カギかけ防犯コンテストの実施、学生防犯ボランティア講座や県安全なまちづくりカリキュラムの開催等を通して、幅広い世代を対象とした普及啓発や人材育成に努めていきたい。



増加傾向の要因については、不審者情報や県警のホームページや地域安全情報メールで発信したことに関心が高まったこと、子どもを対象とした防犯教室で身を守る教育を行ったこと、不審者等の情報がすぐに警察に通報されるようになったと考えられる。

Q.子どもの登下校の安全対策について

A.「山田警察本部長」

県警では、教育関係機関、自主防犯団体、地域住民の方々と連携し、通学路等におけるパトロール活動や危険箇所の点検など、学路等における子どもの安全対策を実施してきた。

5月に新潟県内で下校途中の女子児童が被害者となる痛ましい事件が発生したことを受け、通学路等における子どもの犯罪被害防止対策の徹底を各警察署に対して指示した。また、教育関係機関や自主防犯団体の代表による「児童の通学路等における安全対策会議」を開催して、学校と警察における情報共有体制の強化や自主防犯団体との連携強化等について認識を共有したところである。

通学路への防犯カメラ設置については、新規事業である防犯カメラの町内会等への貸し出し事業の10月運用開始に向け、準備を進めている。



通学路の見守り活動

児童生徒が事件に巻き込まれないよう、教育委員会はどのように取り組んでいくのか。

A.「総合教育課」

これまでも、保護者や地域の方々には、学校安全パトロール隊として子ども達を見守っていただいているが、学校においても、地域の方々や連携し、定期的に通学路の安全点検を行っている。注意すべき場所は安全マップを作成し、子ども達や保護者の方々には周知し、注意喚起している。また、「子ども110番の家」については、県内に14,454箇所あり、危険を感じたときは逃げ込むよう指導するとともに、「防犯教室では危険を回避する方法、いかにおす、いかにいらない、おおきなええをだす、すぐにおす、しらせる」を身に付けるよう努めている。不審者情報があったときは、必要に応じて教員が見守りながら集団下校の対策をとり被害の未然防止に努めている。「児童の通学路等における安全対策会議」で、安全対策の強化について協議し、市町村教育委

酒井立志事務所  
住所:高岡市延野921-18 TEL:0766-82-2510  
E-mail:sakai\_103714@pc4.canet.ne.jp

<https://sakai-103714.amebaownd.com/>

## とやま呉西圏域 連携中枢都市圏の形成



### 環日本海の中核拠点へ

こあいさつ

富山県議会6月定例会は、11日開会し、27日閉会しました。石井知事は、提出議案説明で働き方改革を推進するため、県民運動を6月から始め従業員の健康管理を戦略的に進める「健康運営」を普及させる意向を示しました。

教員の多忙化の解消では、スクール・サポート・スタッフを全市町村の小中学校30校、部活動指導員を県立高校10校に置き、中学に部活動指導員を配置する市町村も支援するとしました。

地方創生に関し、移住促進のため、5月に富山・くらしごとと支援センターの東京大手町、大阪の両オフィスを新設しさらなる移住を図ります。産業振興に関し、ものづくり分野では「新・県ものづくり産業未来戦略(仮称)」を策定するため、7月に

有識者らによる会議を設けると説明。テザイン分野は、機能強化した県総合デザインセンター(高岡市)と隣接する工芸、デザイン事務所と連携して8月にセミナーを開催し、センター一帯をデザイン交流ゾーンとする意向込みを示しました。その他、様々な施策を提案されました。

私は、今定例会において、昨今の在留外国人や外国人観光客の増加を鑑みて、国際化における多文化共生社会の取り組みと、先般、新潟市で下校時に誘拐、殺害された女児の事案を受け、子どもの安心・安心の確保について質問しましたので、ご一読ください。

富山県議会議員 酒井立志

# 6月県議会定例会一般質問

平成30年  
6月15日

我が家の前の道路は、約150Mであり通学路となっています。その道路を狭く歩幅には約20軒の家が立ち並んでいます。その中で日本人宅が10軒、外国人宅が5軒、空き家も5軒とあって、今定例会では、多文化共生社会の取り組みについてと、児童の登下校安全対策についてをテーマとして質問しました。



## 1 多文化共生社会の取組

Q.「多文化共生推進プラン」について、今後プランの見直しなど取組について伺う。

A. [石井知事]  
平成19年3月に「多文化共生推進プラン」を策定し、平成24年3月には、外国人を取り巻く環境の変化を踏まえ改訂を行い、地域におけるコミュニケーションの支援、初期日本語教室の開催など、生活支援の充実、外国人留学生への奨学金支給、多文化共生の地域づくり、多文化共生施策の計画的・総合的な推進の4つの施策を実施している。

一方で、外国人観光客の大幅な増加に加え、外国人技能実習制度の拡充、受入れ期間5年に拡大、在留資格「介護」の創設など、国の制度の景況もあり、県内の外国人住民数は4年連続で増加し、平成29年度は過去最高の16,637人となっている。県では生産年齢人口の減少等を踏まえて、県内のホテル・旅館での外国からのインタナーシップ学生の受入れ、技能実習生に対する日本語研修の実施、平成27年度からアセアン留学生の積極的な受入れを行ってきた。

外国人材について新たな在留資格の創設、まち・ひと・しごと創生基本方針策定で外国人材の新たな活用方策等が示されたことなど、外国人住民を取り巻く環境が大きく変化している状況を踏まえ、今年度後半から多文化共生推進プランの大幅な見直し、外国人材受入れ拡大に向けた方策の追加や、災害時の外国人対応、外国人児童生徒への学習支援、地域と外国人住民をつなぐ外国人リダーの育成の充実など後述していきたい。

Q. 海外との人材獲得競争に負けないためには、県内企業におけるマッチング支援など、取組について伺う。

A. [伍嶋商工労働部長]  
高度な技術や知識を持った外国人の雇用は、企業の実業の多様性や成長性を高めるために重要であり、外国人留学生等をグローバル人材として確保することは、本県産業の成長に資するものと考えている。平成24年度から「グローバル人材活用促進事業」を実施し、合同企業説明会や、就職セミナー、外国人採用に関するセミナーを開催している。昨年度には、卒業前から就職活動を行い、卒業と同時に就職するなどの日本独特の就職慣行や県内企業への就職事例を掲載したハンドブックを作成し、



外国人相談窓口

県内大学や県内企業等に配布している。この結果、外国人留学生のマッチング件数は年々増加し、平成29年度の就職者は27人となっている。県内企業164社を対象に外国人留学生の採用状況を調査したところ、「採用に関心がある」が35%、「採用実績あり」が15%となっており、前年度調査と比較して増加している。

今年度、金沢大学及び信州大学において、外国人留学生を対象とする企業説明会を開催する。引き続きニーズに沿ったマッチングに取り組んでいきたい。

Q. 外国人の子供もが楽しい、学びの機会を増やすなど、子どもと保護者への支援について伺う。

A. [副知事兼政策局長]  
県では日本語がほとんどできない外国人住民を対象として、日本の文化や習慣、地域の生活情報等、生活オリエンテーションを兼ねた初期日本語教室の開催をしている。また、住民ポランティアが運営する日本語教室への支援、外国人技能実習生の日本語研修への支援を行っている。市町村においては7市で日本語教室を開催しているほか、外国人住民の割合が高い高岡市や射水市などで民間ポランティア等による日本語教室も開催されている。

県ではモデルケースとして、射水市では「多文化子どもサポーター」、高岡市では「多文化子ども勉強会」の立ち上げを支援し、各市に運営を引き継いでいる。さらに、国際交流協会や民間団体等においても、「勉強お助け隊」や「外国人中学生」に対しての高校進学支援等の学習支援が行われている。



外国人のための日本語ボランティア養成講座

外国人児童生徒の就学については、連絡協議会を設け、指導・助言を行っており、該当児童生徒の名簿を作成し、保護者へ就学案内を通知するなど、就学促進に努めている。

Q. 外国人住民が安心して、医療・介護サービスを受けられることができるよう、どのような取組を行っているのか。

A. [前田厚生部長]  
医療については、英語での病院検索も可能な「とやま医療情報ガイド」のホームページにおいて、外国語対応可能な医療機関に関する情報を提供している。市町村でも、多言語表記により医療機関や受診方法の紹介を行っている。県立中央病院においては、患者窓口へ英語版の診療申込書を設置し、主な施設を英語で表記している。高岡市市民病院では、ポルトガル語で通訳ができるようにするなどの取組が行われている。

介護サービスについては、外国人のサービス受給者は58人で、市町村ではホームページや冊子等で介護保険制度について多言語表記による理解促進に努めているほか、通訳ができる職員との同席により対応がなされている。今後とも情報提供や事例の紹介など、市町村や医療機関等と連携を図っていきたい。



ポルトガル語の通訳者

Q. 防災情報の多言語化や災害時の情報伝達の支援体制と「外国人災害時支援センター」の設置について伺う。

A. [副知事兼政策局長]  
外国人住民は、高齢者や障害者の方々と同様に自力で避難することが困難な「災害時要配慮者」として位置づけられ、言語の違いによる情報不足や文化や慣習の違い、災害経験の少なさといったことから、特有の対応が必要と考えている。県ではこれまで、FMラジオを通じた4か国語での防災情報の提供、災害時外国語支援ボランティアの養成研修、広域連携による災害時外国人支援ボランティア研修を行ってきた。富山県で災害多言語支援センターを設置して、石川県・福井県から外国人支援ボランティアの派遣を受け入れるという訓練も行っている。

災害時外国人支援センターは、情報コーディ



外国人児童のための日本語、母語保持教室

ネーターとなるための研修を受講後、情報コーディネーター候補者の名簿に登録され、災害が起きたら対応してもらうことになる。今年度は、昨年2月に第10回目の研修が行われる。災害時の外国人支援の要として活躍できる人材の確保や外国人の防災意識の向上と災害への備えなど取組を進めたい。

Q. 外国人観光客の誘客について所見を伺う。

A. [副知事兼政策局長]  
平成26年度から、県内大学の留学生やJETプログラム参加者によるフェイスブック「Toiyama International Junction」やブログ、ニュースレターでイベント情報に加え、県内の観光地など富士山の魅力を、写真を交えて母国語で発信してもらったり、県内在住外国人の視点から情報発信を取り組んでいる。

また、県費留学生やJETプログラム参加者に対するオリエンテーションや、県内のホテル・旅館が受け入れる外国からのインタナーシップ学生については、県内観光ツアー研修の一環として、立山黒部や五箇山合掌集落などの本県の観光資源を観光客に紹介し、帰国後、自国での本県の観光情報の発信にも努めてもらっている。

さらに、海外メディアや影響力のあるパワーブロガーの招聘、中国版SNSにも県公式アカウントを開設して観光地を紹介するなど、本県の魅力を直接海外のフォロワーに発信している。

## 2 子どもの安全

Q. 子どもに対する不審者の声かけ、つきまとい等の分析について伺う。

A. [山田警察本部長]  
高校生以下の子どもに対する不審な声かけやつきまとい等の受理件数については、昨年470件と一昨年に比べ123件増加し、本年も5月末現在で231件と前年同期に比べ83件増加している。

昨年の対象者は、小学生以下が182人と最も多く、高校生が170人、中学生が118人。性別では、女性が多体の約9割を占めている。発生場所は、道路上が多体の約7割を占めており、不審者の行為は、声かけ、つきまとい、撮影行為、卑劣な言動等がある。

整理番号	1604	事業概要*	議会予算特別委員会写真		
使途項目*	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	9月定例会予算特別委員会写真撮影				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	写真撮影	12,960			
	《合計》*	12,960			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 30 年 10 月 26 日  
 処理 平成 30 年 10 月 26 日



請求明細書

富山県議会

2018年09月27日

締切分 No.

00000152

PAGE 1 / 1

酒井 立志 様

930-0835 富山市上富居2丁目19-3

フォトニクス

TEL 076-451-7413 FAX 076-451-7418



お客様コード

北陸銀行 越前町支店

普通 4164400 フォトニクス 横井弘幸

下記の通り御請求申し上げます

前回御請求額	御入金額	繰越金額	今回御買上額	消費税	源泉徴収税額	今回御請求額
	0	0	12,960	960		12,960

日付/伝票番号	商品コード/商品名	数量	単位	単価	金額
2018/09/27	001				
00000151	予算特別委員会 撮影	1	件	12,000	12,000
	平成30年9月定例会				
	外消費税				960
	小計				12,960
	【税抜御買上額】				12,000
	【消費税額】				960

領収証

No. 00000161

2018年10月4日

酒井 立志 様

金額

¥12,960-

内

消費税等

¥960-

但 平成30年9月定例会 予算特別委員会撮影

上記正に領収いたしました

現金

930-0835 富山市上富居2丁目19-3

フォトニクス

横井弘幸

TEL 076-451-7413 FAX 076-451-7418

保



201809\_001.jpg



201809\_002.jpg



201809\_003.jpg



201809\_004.jpg



201809\_005.jpg



201809\_006.jpg



201809\_007.jpg



201809\_008.jpg



201809\_009.jpg



201809\_010.jpg



201809\_011.jpg



201809\_012.jpg



201809\_013.jpg



201809\_014.jpg



201809\_015.jpg



201809\_016.jpg



201809\_017.jpg



201809\_018.jpg



201809\_019.jpg



201809\_020.jpg



201809\_021.jpg



201809\_022.jpg



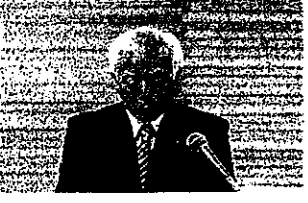
201809\_023.jpg



201809\_024.jpg



201809\_025.jpg



201809\_026.jpg



201809\_027.jpg



201809\_028.jpg



201809\_029.jpg



201809\_030.jpg



201809\_031.jpg



201809\_032.jpg



201809\_033.jpg



201809\_034.jpg



201809\_035.jpg



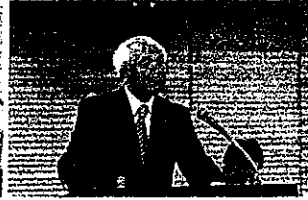
201809\_036.jpg



201809\_037.jpg



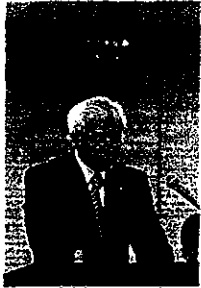
201809\_038.jpg



201809\_039.jpg



201809\_040.jpg



201809\_041.jpg



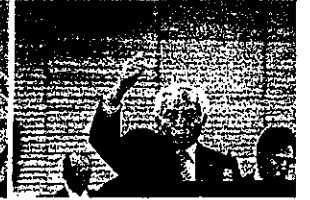
201809\_042.jpg



201809\_043.jpg



201809\_044.jpg



201809\_045.jpg



201809\_046.jpg



201809\_047.jpg



201809\_048.jpg



201809\_049.jpg



201809\_050.jpg



201809\_051.jpg



201809\_052.jpg



201809\_053.jpg



201809\_054.jpg



201809\_055.jpg



201809\_056.jpg



201809\_057.jpg



201809\_058.jpg



201809\_059.jpg



201809\_060.jpg



201809\_061.jpg



201809\_062.jpg



201809\_063.jpg



201809\_064.jpg



201809\_065.jpg



201809\_066.jpg



201809\_067.jpg



201809\_068.jpg



201809\_069.jpg



201809\_070.jpg



201809\_071.jpg

201809\_072.jpg

201809\_073.jpg

201809\_074.jpg

201809\_075.jpg



201809\_076.jpg

201809\_077.jpg

201809\_078.jpg

201809\_079.jpg

201809\_080.jpg



201809\_081.jpg

201809\_082.jpg

201809\_083.jpg

201809\_084.jpg

201809\_085.jpg





201809\_086.jpg

201809\_087.jpg

201809\_088.jpg



整理番号	1605	事業概要*	県政報告会の開催		
使途項目*	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	県政報告会 第一イン新湊				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	県政報告会会場費	41,580			
	《合計》*	41,580			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
領 収 書 Receipt		No. 10-6		日付 Date 30/10/22	
酒井立志 様				取 入 印 紙	
 41,580.-					
但し For 10/3 酒井立志富山県議会議員県政報告会 上記金額正に領収致しました。 The above sum has been duly received with thanks.				 第一イン新湊 〒934-0005 射水市善光寺18-4 TEL(0766)82-41	

收受 平成 30 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 30 年 10 月 26 日  
 処理 平成 30 年 10 月 26 日

〒934-0093  
高岡市姫野 921-18

No. 10-28

酒井 立志 様

30年10月17日

請求書

ご利用頂き誠にありがとうございます  
下記の通りご請求申し上げます。

第一イン 新湊



〒934-0005 富山県射水市善光寺18-4  
TEL (0766) 82-4111 (代表)  
FAX (0766) 82-4129

請求額	¥ 41,580-
内 訳	10/13 会計 NO.1020
	以上

口座名義 第一イン新湊

[取引銀行]

- ・北陸銀行新湊支店 ④4074440
- ・北國銀行新湊支店 ④062693
- ・富山第一銀行新湊支店 ④104144
- ・富山銀行新湊支店 ④0334654
- ・新湊信用金庫本店 ④135826
- ・高岡信用金庫大島支店 ④676255
- ・いみず野農協新湊支店 ④1056231
- ・北陸労働金庫新湊支店 ④2385011

※ ご入金と行き違いがありましたらご容赦下さい。なおご不審の点がございましたら、  
経理課までご照会下さい。

お支払いは1ヶ月以内にお願ひ申し上げます。

# お 会 計 書

NO 1020

酒井立志富山県議会議員県政報告会 様

第一イン新湊

富山県射水市善光寺18-4

平成 30年 10月13 日

TEL(0766)82-4111

項 目	数量	単価	金 額	項 目	数量	単価	金 額
会 場 費	50,000	のどころ	35,000	舞 台	1	2,000	サービス
				マ イ ク	2	1,000	サービス
				小 計 ( B )			
				課税対象合計(A)+(B)			38,500
				消 費 税 8%			3,080
				合 計 ( C )			41,580
				合 計 ( D )			
小 計			35,000	合 計 ( C ) + ( D )			41,580
サ ー ビ ス 料 10%			3,500	内 金			
合 計 ( A )			38,500	ご 請 求 額			41,580

ご請求先 酒井 立志 様 孔雀の間 170名様

送り先 高岡市姫野 921-18

ご利用いただき誠にありがとうございました。  
上記のとおりご請求申し上げます。

平成 30 年 10 月 吉日

各 位

酒井立志県政報告会実行委員会

酒井立志県政報告会開催のご案内

謹啓 秋冷の候、貴台におかれましては益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、このたび酒井立志県議会議員の活躍を念じるとともに高岡市と富山県の発展に資するために標記の会を下記の通り開催いたしますので、ここにご案内申し上げます。

つきましてはご多用のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご臨席賜ります様、お願い申し上げます。

謹白

—記—

日 時 平成 30 年 10 月 13 日 (土) 17:00~18:00

(受付は 16:30 より行います)

会 場 第一イン新湊 2F

会 費 無 料

問合せ先 酒井立志県政報告会実行委員会

高岡宏和 大坂昭輔 亀田康治 紺恒彦 石灰一友 秦美代子 山口光三

高桑陸雄 新川篤志

問合せ先 電話 0766-82-7669 FAX 0766-82-7660

以上



# 酒井立志 県政報告会 開催のご案内

平素は地域活動や自治会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。このたび、下記の通り、酒井立志県議会議員の県政報告会を開催いたします。ご多忙とは存じますが、知人・ご友人お誘い合わせの上、足をお運び頂きます様、お願い申し上げます。

 10月13日(土)午後5時～6時

受付は午後4:30より

 第一イン新湊 2F

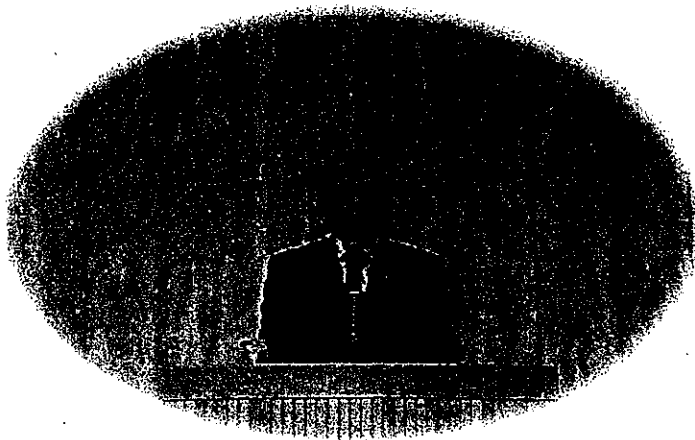
 無料

主催

酒井立志県政報告会実行委員会

高岡宏和  
大坂昭輔  
亀田康治  
秦美代子  
新川篤志

紺 恒彦  
石灰一友  
高桑陸雄  
山口光三



問合せ先 0766-82-7669 FAX0766-82-7660

整理番号	1606	事業概要*	新聞購入
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	北日本新聞	6,144	8~9月分 北日本新聞加藤販売店
	富山新聞	6,144	8~9月分 富山新聞販売新湊センター
	《合計》*	12,288	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018年8月分 領収証 発証No 00004210-201808-1

酒井 立志 様

姫野921-18

銘柄	部数	金額	合計金額
北日本新聞朝刊	1	3,072	¥3,072

(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・資金、販売所からの各種ご連絡、新聞・取寄せ等のご案内などに利用させていただきます。

『口座振替しようかな〜…?』  
クレジットカード決済もおすすめ!

毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました

年 月 日 領収

(有)北日本新聞加藤販売店  
射水市庄西町2-16-2  
Tel. 0766-82-2350

担当: [Redacted]

北日本新聞

領収印

收受 平成 30 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 30 年 10 月 26 日  
 処理 平成 30 年 10 月 26 日

2018年9月分 領収証 発証No.00004210-201809-1

酒井 立志 様

姫野921-18

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額	¥3,072
(消費税込み)	

※お客様の個人情報は、当紙交際において適切に管理し、新聞の配達、集金、読者会からの各種ご連絡、新聞 出版待望のご案内などに利用させていただきます。

『口座振替しようかな〜…?』  
クレジットカード決済もおすすめ!

(有)北日本新聞加藤販売店  
射水市庄西町2-16-2  
Tel.0766-82-2350

毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました

担当. [Redacted]



2018年9月26日領収

北日本新聞



領収証

18年 08月分 年 月 日 No. 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額	
-----	--

合計金額	3,072
------	-------

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)  
新湊センター  
射水市本町2丁目11-22  
TEL (0766) 82-4127  
FAX (0766) 82-4487



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。  
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

領収証

18年 09月分 年 月 日 No. 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額	
-----	--

合計金額	3,072
------	-------

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)  
新湊センター  
射水市本町2丁目11-22  
TEL (0766) 82-4127  
FAX (0766) 82-4487



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。  
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

整理番号	1607	事業概要*	事務用品
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	プリンターインク		
	経費の内容*	金額(円)*	備考
上記事業に要した経費	インク代	1,458	2,916円 按分2分の1
	《合計》*	1,458	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

管理No. 1256-402-0000357

伝票No. 1256-402-014175

発行日: 2018年10月04日

酒井立志 様

内訳 現金 ¥2,916 (内消費税 ¥216)

但しインクフィルム 代として。  
上記の金額正に領収いたしました。  
株式会社ヤマダ電機  
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済

SSS 13 外08 ¥2,700  
4191991017 UXXNR9GW  
インクフィルム 1:持帰  
B1256402014175B

TLグリーンモーニング中曾根店

※印刷面を内側に折って保管願います。

收受 平成 30年10月25日  
決裁 平成 30年10月26日  
処理 平成 30年10月26日

整理番号	1608	事業概要*	名刺代		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	名刺作成	2,160	5,400円	40%	
	《合計》*	2,160			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 10 月 25 日  
 決裁 平成 30 年 10 月 26 日  
 処理 平成 30 年 10 月 26 日

領 収 書

30年 10月 18日

酒井 立志 様

内 訳

金額									¥5400
----	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

現金	✓
小切手	
手形	
消費税額	込み

但し 名刺印刷

上記金額正に領収いたしました

和洋諸紙・事務機器・スチール製品・包装資材

株式会社 ヒ ツ ヌ

代表取締役 樋口 信之

本

社 高岡市梅屋町53番の2

TEL (0766) 24-7853 代

FAX (0766) 24-7656

結納品小売部 高岡市片原中島町158

和紙アートギャラリー TEL/FAX (0766) 25-3065

収 入  
印 紙



富山県議会議員

酒 井 立 志



〒930-0003 富山県高岡市姫野九二一 番地一八  
TEL・FAX (0766) 821-2510

請求書 30年10月18日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・スチール製品  
 印刷品一式・包装資材

株式会社ヒツメ  
 代表取締役 樋爪 直次

〒935-0804 富山県高岡市問屋町53-2  
 TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7856

酒井 立志 様

下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額 (税抜)	税込	摘要
1 名刺印刷 片面4色	2箱	2,500	5,000		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
合計					
税率 8%		消費税額等	400	税込合計金額	¥5,400-

コクヨ U-333

納品書 30年10月18日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・スチール製品  
 印刷品一式・包装資材

株式会社ヒツメ  
 代表取締役 樋爪 直次

〒935-0804 富山県高岡市問屋町53-2  
 TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7856

酒井 立志 様

下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額 (税抜)	税込	摘要
1 名刺印刷 片面4色	2箱	2,500	5,000		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
合計					
税率 8%		消費税額等	400	税込合計金額	¥5,400-

コクヨ U-333

整理番号	1763	使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年10月29日 から	活動の概要*	経済産業省・国土交通省との勉強会		
	平成30年10月29日 まで		(内容) ・別紙報告書のとおり	(備考)	
場所	・東京				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス	新高岡駅～東京駅～新高岡駅	27160	宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 30 km =	1110			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		28270
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					
<p>領収書 酒井立志様                  Receipt                  領収年月日 2018.10.29                  金額 ¥27,160 (消費税等込み)                  上記金額確かに領収いたしました                  購入商品 JR乗車券類 JR tickets                  (60069 4枚)                  西日本旅客鉄道株式会社                  新高岡駅                  新高岡駅F12発行 00070-01                  印紙税申告納                  付につき大淀                  税務署承認済</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年11月12日  
 決裁 平成30年11月14日  
 処理 平成30年11月14日



県外・海外政務活動報告書

平成 30年 11月 12日

自民党富山県議会議員会

整理番号 1763

会派・議員名 酒井立志

活動名称	富山県議会自由民主党議員と省庁との勉強会
目的	経済産業省(資源エネルギー庁)、国土交通省(河川環境・下水道)の勉強会
日程	平成 30 年 10 月 29 日 ( 月 ) ~ 平成 30 年 10 月 29 日 ( 月 )
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	衆議院議員 第二議員会館 地下1階 第10会議室
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	参加者: 藤田議員、山崎議員、酒井議員 対応者: 資源エネルギー庁:長官官房総務課小高氏、赤松氏、エネルギー課梶氏、石油流通課大塚氏 電力・ガス事業部原子力政策課安原氏 国土交通省:河川環境課岩井氏、下水道部宮本氏
行程・活動内容	<p>経済産業省(資源エネルギー庁) テーマ1「エネルギー政策の現状と今後の施策方針について」</p> <p>平成31年 資源・エネルギー関係概算要求のポイント</p> <p>第5次エネルギー基本計画について</p> <p>再生可能エネルギーについて</p> <p>石油製品価格と原油価格の推移について</p> <p>国土交通省 テーマ2「河川被害(内水氾濫等)対応の現況と今後の施策方針について」</p> <p>河川事業における取組について</p> <p>下水道事業における取組みについて</p> <p>資料:添付明細どうり</p> <p>平成31年度資源・エネルギー関係概算要求のポイントとしては、第5次エネルギー基本計画(平成30年度7月閣議決)実行のため、政府の最優先課題である福島復興を着実に進めるとともに、2030年のエネルギーミックスの確実な実現、2050年のエネルギー転換・脱炭素化への挑戦、エネルギーセキュリティの強化に取り組むとしている。</p> <p>近年では、毎年のように全国各地で水害が頻発し、甚大な被害が発生している。①H29年7月九州北部豪雨事業費350億円②H28年8月台風10号事業費258億円 ③H27年9月関東・東北豪雨事業費104億円 ④H26年8月台風11.12号事業費168億円 ⑤H25年9月台風18号62億円 ⑥H24年7月九州北部豪雨事業費333億円 ⑦H23年9月台風12号事業費280億円等、これまでの事業費を鑑みて減災・防災費の重要性を痛感するものである。</p> <p>本県では、近年H16年10出水やH28年出水で河岸侵食が発生してため、堤防決壊の恐れがあることから、計画的に急流河川対策を実施してるため、本年7月に観測史上第2位の出水数位を記録するも、急流河川対策(護岸整備)を実施した箇所では河岸の侵食等は生じていない。</p>

※日帰りの政務活動を含む。

# 第5次エネルギー基本計画について

2018年10月  
資源エネルギー庁

## 目次

1. 第5次エネルギー基本計画の概要
2. 2030年ミックスの実現
3. 2050年に向けたエネルギー転換・脱炭素化への挑戦
4. パリ協定を踏まえた長期戦略の策定
5. 参考資料
6. 北海道胆振東部地震等における電力需給状況

# エネルギー基本計画

平成30年7月

# 河川事業における取組

---

国土交通省  
水管理・国土保全局



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

# 富山県議会議員自由民主党議員会と省庁との勉強会

## 次 第

日時 平成30年10月29日(月) 午後2時00分～

場所 衆議院議員 第二議員会館 地下1階 第10会議室

テーマ1 「エネルギー政策の現状と今後の施策方針について」

(原子力発電所再稼働の見通し、化石燃料の需要見込みとガソリン価格の安定化対策等)

テーマ2 「河川災害(内水氾濫等)対応の現況と今後の施策方針について」

開会挨拶 (14:00～)

富山県議会議員 藤田 良久

出席議員紹介 (14:03～)

富山県議会議員 藤田 良久 (富山市第1)

富山県議会議員 酒井 立志 (高岡市)

富山県議会議員 山崎 宗良 (中新川郡)

経済産業省(資源エネルギー庁)との勉強会 (14:05～)

省庁より説明(30分)

【資源エネルギー庁】

長官官房 総務課 課長補佐 小高 篤志(こだか あつし)

長官官房 総務課 戦略企画室 課長補佐 赤松 寛明(あかまつ よしあき)

省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課 梶 直弘(かじ なおひろ)

資源・燃料部 石油流通課 課長補佐 大塚 周平(おおつか しゅうへい)

電力・ガス事業部 原子力政策課 課長補佐 安原 清英(やすはら きよひで)

意見交換会・質疑応答(20分)

国土交通省との勉強会 (15:00～)

省庁より説明(30分)

【国土交通省】

河川環境課 企画専門官 岩井 聖 03-5253-8447

下水道部 流域管理官付 課長補佐 宮本 豊尚 03-5253-8432

意見交換会・質疑応答(20分)

その他

整理番号*	1810	事業概要*	月刊「地方議会人」購読			
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容						
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	地方議会人	9,024	30/4~31/3	年間購読料		
	《合計》	9,024				

領 収 証

酒井 立志 様

30年10月18日

¥ 9,024

但し 地方議会人 平成30年4月~平成31年3月  
上記の金額正に領収いたしました

株式会社 中央文化社

東京都千代田区一番町25全国町村議員会館  
〒102-0082 電話 03(3264)2457(直)

収受 平成 30 年 11 月 12 日  
決裁 平成 30 年 11 月 14 日  
処理 平成 30 年 11 月 14 日

請 求 書

No C222

平成 年 月 日

酒井 立志 殿

下記の通り御請求申し上げます

¥9024

株式会社 中央文化社

代表取締役 大塚 昭

東京都千代田区一番町25番地

全国町村議員会館

電話 03 (3264) 2457

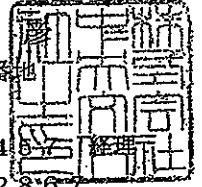
FAX 03 (3264) 2867

郵便振替 00120-1-141293

取引銀行 みずほ銀行 麹町支店

当座番号 0102435

口座名 カブシキガイシャ チュウオウブンカシヤ




品 名	数 量	単 価	金 額
○ 『地方議会人』購読料	12	752	9024
平成30年4月～平成31年3月			
			合計¥9024

※ ご購読中止のご連絡がない場合は、従来どおりご送付させていただいておりますので、  
中止の場合は必ずご連絡下さいますよう、お願いいたします。

整理番号	2007	事業概要	名刺代		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	12月、名刺作成				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	名刺作成代	2,160	5,400円の40%		
	《合計》	2160			


《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



〒920-0923 富山県高岡市姫野九二一番地一八  
TEL・FAX(〇七六六)八二一二五〇

富山県議会議員

酒井 立志



収受 平成 30 年 12 月 7 日  
 決裁 平成 30 年 12 月 7 日  
 処理 平成 30 年 12 月 7 日



領 収 書

30年12月4日

酒井立志 様

金額																				
																				¥5400

但し 名刺代として。  
上記金額正に領収いたしました

内 訳

現金	✓
小切手	
手形	
消費税額	500

和洋諸紙・事務機器・スチール製品・包装資材

株式会社 **ヒツ** ×

代表取締役 藤 下 信 次

本

社 高岡市片原町53番の2  
TEL (0766) 24-7853 (代)  
FAX (0766) 24-7856

結納品小売部 高岡市片原中島町158  
和紙アートギャラリー TEL/FAX (0766) 25-3065

収 入  
印 紙



整理番号	2008	事業概要	県政報告書作成			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	酒井立志 県政報告書 スクラム 8 発行者：自由民主党富山県議会議員会 酒井立志					

経費の内容	金額(円)	備考
酒井立志県政報告書作成	369,528	
《合計》	369528	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)


領収証 平成30年12月6日 No. \_\_\_\_\_

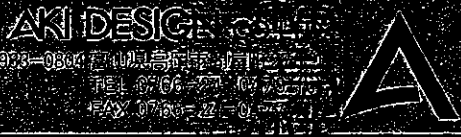
富山県議会議員 酒井立志様

(取付の金額欄に印字) 小切手 手形

369528

酒井立志 県政報告書 スクラム8作成





收受 平成 30年12月7日  
 決裁 平成 30年12月7日  
 処理 平成 30年12月7日

請求書 30年12月4日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・スチール製品  
 印刷品一式 包装資材

株式会社 **上ツク**  
 代表取締役 徳川 直次

〒933-0804 富山県富山郡高岡町53-2  
 TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7656

酒井 立志 様

下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)				摘要
1 名刺印刷 片面4C	2箱	2,500				5,000	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
合計							
		税率 8%	消費税率等	400	税込合計金額	¥5,400-	

コクヨ U-333

納品書 30年12月4日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・スチール製品  
 印刷品一式 包装資材

株式会社 **上ツク**  
 代表取締役 徳川 直次

〒933-0804 富山県富山郡高岡町53-2  
 TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7656

酒井 立志 様

下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)				摘要
1 名刺印刷 片面4C	2箱	2,500				5,000	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
合計							
		税率 8%	消費税率等	400	税込合計金額	¥5,400-	

コクヨ U-333

# 請求書

No. \_\_\_\_\_

富山県議会議員  
酒井 立志 様

## AKI DESIGN

代表取締役 後井 秀樹

〒933-0804 富山県高岡市問屋町270-1

TEL 0766 24-0479

FAX 0766 24-0477

平成 30年 12月 3日

本月御請求高 ￥ 369,528 円

毎度ご利用頂きましてありがとうございます  
下記の通り御請求いたしますので、  
よろしくお願いいたします。

取引銀行  
高岡信用金庫 東部支店  
当座 0253178 口座名義人 ㈱アキデザイン

項目	前前請求高	前請求高	入金	通付	本月請求高	合計	本月引当額
				-	342,156	27,372	369,528

印番	請求番号	品名	数量	単価	金額	引当額	
	Z30-552	酒井立志 県政報告書Vol.8	22,000		342,156		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
					-		
合計						342,156	

# 納品書

富山県議会議員  
酒井 立志 様

## AKI DESIGN

代表取締役 後井 秀樹

〒933-0804 富山県高岡市問屋町270-1

TEL 0766 24-0479

FAX 0766 24-0477

毎度ご利用頂きましてありがとうございます。  
下記の通り納品いたしましたので、  
よろしくお願いたします。

平成 30年 12月 3日

品名	品番	品名	数量	単価	金額	備考
	Z30-552	酒井立志 県政報告書Vol.8			-	
		原稿作成	一式		28,000	
		デザイン・版下	4	14,000	56,000	
		制作管理費5%			4,200	
		印刷 A4 4ページ 4色	22,000	6.20	136,400	
		紙 コート90kg			-	
		新聞折込み代(B3までの料金)			-	
		12月6日(木)折込み			-	
		北日本新聞 @6.20 11,880部	11,880	6.20	73,656	
		富山新聞 @5.00 3,550部	3,550	5.00	17,750	
		読売新聞 @5.00 5,230部	5,230	5.00	26,150	
		計 20,660部			-	
		手配り、予備分 1,340部			-	
		内訳			-	
		北日本新聞			-	
		高岡市 野村、能町、牧野、成美、万葉、古府、太田 10,910部 旧新湊市 970部			-	
		富山新聞			-	
		高岡市 野村、能町、牧野、成美、万葉、古府、太田 3,150部 旧新湊市 400部			-	
		読売新聞			-	
		高岡市 野村、能町、牧野、成美、万葉、古府、太田 4,780部 旧新湊市 450部			-	
					-	
					-	
※消費税は請求書にて加算させていただきます。					<b>合計</b>	<b>342,156</b>

メモ	
----	--

	担当者
--	-----

Q. 全国消防法大会を契機に、消防団活動の理解促進や員確保はどのように。

A. [石井知事]

10月19日に開催される第26回全国消防法大会は、全国から選手・応援団など約1万人が参加する大規模な大会で、駅や空港への歓迎看板の設置、ポスター掲示や関係団体を通じた商店街等へのチラシ配布などで周知している。日本海側で初めて開催されることから、地方創生の観点からも愛護がある大会と考えている。

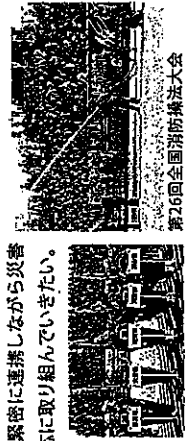
これまで消防団活動への理解促進や員確保のために、消防団協力事業所の拡大、市町村が行う「消防団応援の店」の周知への助成、消防団員や女性消防団員の安全確保のための装備充実に対し支援してきている。今年度新たに、県内学生消防団員と県外の同志社大・佛教大等の先進的學生消防団員との交流、団員募集に加え大会開催をPRするがスタターの作成や駅等での掲示のほか、全国大会や消防団をテーマとする消防団PRを充実させている。この大会を契機に、広く県民の皆さんの消防団活動への理解が一段と高まり、消防団へのさらなる加入促進につながるよう、危機管理意識を高める機会とした。

Q. 大規模な災害事案等が発生した場合、県議会や議員とどのように連携していくのか。

A. [石黒危機管理監]

大規模な災害事案等が発生した場合、議会の対応や議員の行動について災害対策基本法等の規定はない。他県の例では、被災地の状況や要望を把握し、議会内で情報を整理すること、地域に必要な情報を伝えること、災害対策本部や執行部との連携を図ることに加え、被災地の復旧に向け、県への要望提案活動を行うなどを定めている。

県議会における大規模災害事案等への対応については、まず議会内で対応方針については議論いただき、万が一の大規模災害等が発生した場合にも、当局としても迅速な被害情報の提供を行うなど、議会と執行部が適切な役割分担を行い、緊密に連携しながら災害対応に取り組んでいきたい。



第26回全国消防法大会

## 酒井立志事務所

住所: 高岡市野原921-18 TEL: FAX: 0766-82-2510  
E-mail: sakai\_103714@po4.canet.ne.jp

<https://sakai-103714.amebaownd.com/>

## 2 交番の機能強化について

【質問】

Q. 分かりづらい場所にある交番や老朽化した交番の移転・運営について問う。

A. [山田警察本部長]

交番は地域の方々の安全・安心を確保するための拠点であり、その果たす役割は極めて重要である。高岡警察署の野村交番については、幹線道路から外れた住宅街に立地し、幹線道路沿いへの移転・建替え整備の要望があることは承知しており、犯罪に対する抑止効果という観点からも分かりやすい場所にあることは重要である。交番の整備にあたっては、地域の方々からのご意見等も踏まえつつ、地元自治体の理解・協力も得ながら、施設の老朽化・狭小化、周辺環境の変化等総合的に勘案して実施する必要があると考えている。

Q. 交番相談員の配置計画について、問う。

A. [山田警察本部長]

警察本部長警備官がパトロール活動等で交番に不在の場合でも、地域の方々からの届出や相談事案に対応することができることから、交番相談員を配置することは、交番の機能を充実する上で重要な施策である。今回、奥田交番襲撃事件が富山市内で発生したことから、まずは、富山市内の方々の不安を和らげるため、引き続き、学校周辺での警戒活動等を強化する必要があるとあり、富山市内の交番の機能を強化することが喫緊の課題で、富山市内で未配置の交番に配置することが適当であると考えている。引き続き、交番相談員が配置されていない交番への計画的な配置に努めていきたい。

## 酒井立志 プロフィール

昭和53年 中央大学 経済学部 卒業  
平成17年 高岡市議会 議員  
平成26年 高岡市議会 議長  
平成28年 自民党高岡市連合会 会長  
富山県議会 議員

職歴・団体歴  
伏木海陸運送(株)経営企画室 次長  
伏木海陸運送(株)陸運部 監督  
日本野球富山県野球連盟 理事  
庄川石神火害予防組合 議員  
高岡市保護司会

職 会  
警察事務委員会 委員  
総合交通対策特別委員会 委員

富山県議会議員

# 酒井立志 県政報告書

さかいたつし

スクラム  
Vol. 08

平成30年12月号  
12月1日発行

## とやま呉西圏域 連携中枢都市圏の形成



## 環日本海の中核拠点へ

### ごあいさつ

県議会9月定例会は10日開会し28日に閉会しました。石井隆一知事が提出議案説明で、国の地方大学振興・地域産業創生事業交付金の採択を目指す「くすりのシリコンバレー(TOYAMA)創造コンソーシアム(共同体)」で、サマースクールやスイスイ・バーゼル州政府との交流拡充などを進めてきたとし「産学官連携の取り組みが国の交付金対象として選定されるよう最大限努力していく」と強調しました。

地方創生・地方財源の充実では、地域の特性に応じた戦略的な取り組みを進めるため、国に「まち・ひと・しごと創生事業費」などの継続・拡充を働き掛ける。雇用・人材確保対策に関して、県内外の学生の就職・定着の取り組み強化に加え、外国人留学生を対象にした支援講座でグローバル人材の就職を促進する。

観光事業者を対象におもてなしのステップアップを促進する仕組みを検討し、国際会議の誘致強化に

向けアクションプランを策定する。そして、来年5月に県内で開催される日台観光サミットに向け、実施計画を策定。同10月の「世界で最も美しい湾クラブ」県総会に向け、9月末に台湾で開催される総会に出席し、改めて富山の魅力をアピールするとしました。

最終日28日、本会議を再開し、災害防止のため県単独の特別庫業費で過去最大の10億5千万円を充てた一般会計109億8,964万円の9月補正予算案、障害者雇用増しの再発防止を求める意見書など36議案を可決、閉会しました。

補正予算案には、猛暑を受けた特別支援学校の特別教室への空調整備費や、襲撃事件のあった奥田交番の建て替え費用、県立公共施設などのブロック塀の撤去・改修費も計上されました。

富山県議会議員 酒井立志

# 9月県議会予算特別委員会質問

平成30年  
9月10日

今年38年ぶりの大雪、また災害的と言われる猛雪に見舞われた中、大阪北部地震、西日本豪雨や台風21号そして北海道地震など、災害の多い年となりました。そのことに鑑み、私は今定例会において安全・安心は県政の最重要課題と捉え、防災・減災をテーマとして14の質問をいたしましたので一読ください。(掲載は紙面の都合により一部省略)

## 1 減災・防災対策について

Q. 高岡、射水、氷見3市合同の県総合防災訓練の成果と課題は



総合防災訓練 氷見会場

A. [石井知事] 先日の総合防災訓練では、直近の地震や集中豪雨を教訓とし、地震による倒壊したブロック塀や家屋からの救出訓練や、集中豪雨による浸水想定、自衛隊の速河ボートを活用した救助訓練を実施するなど、より実践的な訓練となるよう工夫し、訓練参加者は過去10年間で最大の約6,400人となった。また、今回の訓練は、災害発生時に即応した連携体制が構築できたこと、小・中学校区ごとの避難訓練も実施したことで、多くの方が訓練に参加され、自助・共助意識を高めたことができたと考えている。避難訓練の参加者は、高岡で約2,300人、氷見で約700人、射水で約600人、計3,600人だった。訓練終了後に参加者から、県外からの支援チームを受け入れ訓練の追加や、河川増水による避難所浸水を想定し、各市町村間の広域的な連携を行う訓練の拡充といった前向きな意見もいただいた。今後の防災訓練の充実に取り組みしていきたい。

Q. 災害現場の収集した情報をリアルタイムに伝達する必要があるか。

A. [石黒危機管理監] 県総合防災訓練では、情報収集・伝達と対応方針の検討を行う「リエゾン(災害対策現地情報連絡員)」の実践的な合同調整所訓練を実施した。災害情報等の関係機関への伝達については、現在県総合防災情報システムのパソコン端末の機器を災害対策本部や合同調整所に設置しているが、臨時設置のため、操作の習得に時間を要することや災害対応等で現場での入力が遅れるなど、運用上の課題がある。

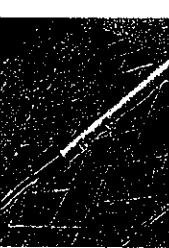
システムの操作研修の充実や、防災訓練を通じて操作の習熟を図り、共有可能な関係機関の追加など取り組みを検討している。また、「防災・危機管理センター(仮称)」の整備にあわせ、ヘリコプターやドローン、気象情報など複数の映像を同時に表示し、関係機関との共有が可能となる「災害時オペレーションシステム」の導入をはじめ防災情報機器の充実を検討するなど、防災・危機管理機能の強化を図りたい。

Q. 災害時における隣接県などへの広域的な避難体制は。

A. [石黒危機管理監] 災害時の避難については、被災した市町村だけの対応では困難な場合も想定されることから、県と市町村の事前の計画や調整、また、市町村間をまたぐ広域的な避難訓練等が必要である。災害対策基本法や防災基本計画において、県内市町村と他県の市町村への受け入れについて規定されており、県地域防災計画でも、被災市町村で被災者を受け入れることができないときは、県が中心となって調整することになっている。先日の総合防災訓練では、初めて高岡市の会場で、河川の増水による浸水を想定して、射水市の避難所への広域避難誘導の訓練を実施した。来年度以降も広域的かつ実践的な訓練を通じて、広域避難の体制整備を進めていきたい。

Q. 国土交通省の「危機管理型水位計」を設置すべきでは。

A. [水口土木部長] 県では、水位周知河川など71箇所に従来型の水位計を設置している。「危機管理型水位計」は、国が主体となり開発され、一定の水位を超過した際に観測が開始されるので、小型化により橋梁等へ容易に設置が可能で、維持管理コストも低減されるため、すでに巨勢河川の井田川等で設置が進められている。



危機管理型水位計

県では、水位周知河川に限らず、流域に人家が多い河川において危機管理型水位計を県全体で84箇所設置する。このうち、高岡市の谷川など56箇所の設置に着手し、年度内に完了する予定で、残る28箇所についても来年度中に設置する予定である。

Q. 農業用排水施設等の事業促進について問う。

A. [石井知事] 排水施設等の農業用施設は、農業生産活動だけでなく、地域排水や汚雪溜、防火用水など、県民の暮らしを支える重要な施設である。これまで庄川左岸地区における洪水対策、ため池の耐震調査や堤体補強等の耐震対策、中山間地域における山腹用水路の土砂等による閉塞防止対策、地すべり防止施設の整備を積極的に進めてきている。本年7月から8月の豪雨では、県内各地で、農地の法面崩壊、水路や農道の破壊といった被害が発生しており、9月補正

予算案に被災箇所への復旧や、災害の未然防止に緊急的に取り組むための事業費を計上している。

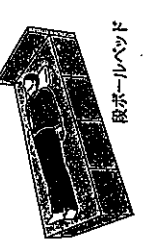
国の補正予算や来年度予算においても、頻発する地震や豪雨等の自然災害へ備えるため、防災減災対策予算の充実と、必要予算の配分を強く働きかけ、市町村や土地改良区等と連携して、農業用排水施設等が適切に機能していきよう、しっかりと取り組んでいきたい。

農業用排水施設(用排水路)

Q. 避難行動要支援者名簿と「個別計画」について問う。

A. [前田厚生部長] 本年8月1日現在、県内全市町村で避難行動要支援者名簿が作成され、約7万人が掲載されており、このうち約3万人に「個別計画」の策定に同意いただいているが、個別計画の策定数は11市町村、約1万人となっている。策定に向けて課題を市町村に聞き取りし、避難行動要支援者との高齢化に伴い支援者を見つけたことが困難であること、個人情報を含んでおり要支援者本人や家族から、策定の同意・協力を得られないなどであった。こうした課題に対し、県外の先進自治体では、「個別での支援から地域の「班」単位といったグループによる支援を取り入れる」、「個人情報提供への同意を確認する際、そのメリットを記載したリーフレットを同封する」など取り組まれている。効果的な支援方法や要支援者への理解促進策を行い、市町村における個別計画の策定を支援していきたい。

Q. 有事に備え段ボールベッドを活用すべきだが。



段ボールベッド

A. [石黒危機管理監] 国の「避難所運営ガイドライン」では、継続的な避難者に対しては、段ボール仕様の簡易ベッドの導入を目指すとしている。段ボールベッドについては、大阪北部地震や西日本豪雨の避難所でも活用されており、現在、県内では、3市で民間企業と段ボールの供給に関する協定を締結している。先日の県総合防災訓練では、高岡市の訓練会場において、段ボールベッドの組み立て体験や展示を実施した。市町村の避難所の整備・運営を補完する

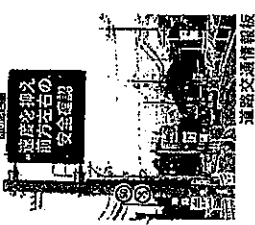
ため、広域的な段ボール組合との協力関係について研究していきたい。

Q. 災害に強い交通安全施設の整備について、問う。

A. [山田警察本部長] 県警察では、大規模地震や異常気象等の災害が発生した場合、光ビコーンや車両感知器等により収集した情報を道路交通情報板やカーナビゲーションシステムへの表示、道路交通情報センターを介したラジオ広報等により提供し、渋滞緩和や交通事故の防止を図っている。

また、停電により信号機が滅灯した場合に備えて、幹線道路の重要な交差点59箇所には、自動的に起動して一定時間電力を供給する信号機電源付加装置を整備している。

さらに、主要な647箇所の交差点には、可搬式の発動発電機を接続することで信号機を稼働させることができる外部電源箱を整備している。しかし、整備から20年以上経過したものが6割以上を占めており、今後は老朽化した道路交通情報板や信号機電源付加装置の更新と外部電源箱の増設を計画的に整備していきたい。



道路交通情報板

Q. 学校現場において想定外事案から子どもを守るため、防災と防犯の強化はどのようか。

A. [総合教育監] 教員の危機管理意識については、毎年、防災と防犯教育の指導者講習会を開催し、意識啓発や対応能力、指導力向上などに努めている。また、子ども達に対しても、授業での防災学習、防犯教室、体験学習など、危機を予測し、自ら回避する能力の育成に努めている。危機管理体制の構築は各学校において危機管理マニュアルに基づく防災・防犯訓練の実施、防犯カメラや防護盾などに学校安全パトロール隊として子ども達の安全を見守っていただいている。教育委員会では今年度中に全ての特別支援学校に防犯カメラを設置するとともに、小中学生向けの防災ハンドブックを活用して学校での児童・生徒の安全確保にしっかりと取り組んでいきたい。

整理番号	2178	事業概要*	H30年11月定例会一般質問写真撮影		
使途項目*	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	H30年11月定例会一般質問写真撮影				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	写真撮影	12,960			
	《合計》*	12,960			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 30 年 12 月 21 日  
 決裁 平成 30 年 12 月 26 日  
 処理 平成 30 年 12 月 27 日









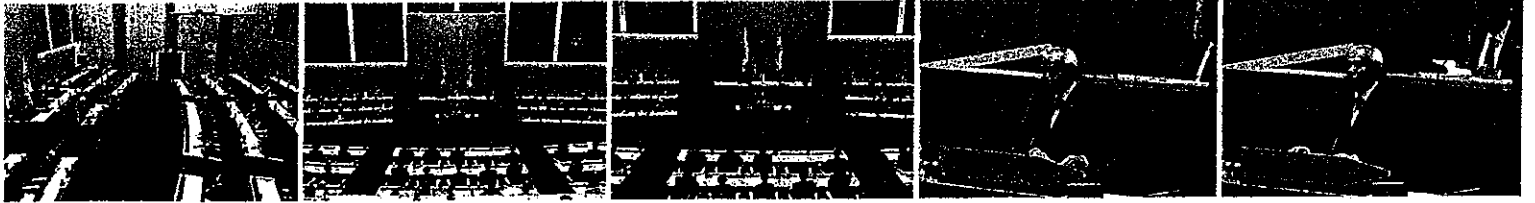
001.jpg

002.jpg

003.jpg

004.jpg

005.jpg



006.jpg

007.jpg

008.jpg

009.jpg

010.jpg



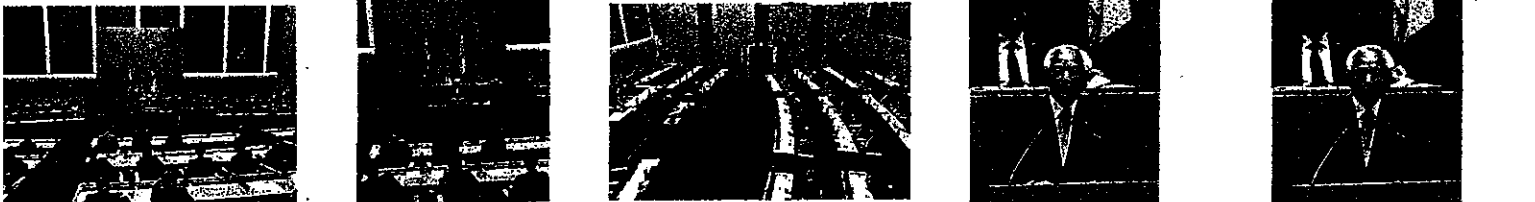
011.jpg

012.jpg

013.jpg

014.jpg

015.jpg



016.jpg

017.jpg

018.jpg

019.jpg

020.jpg



021.jpg

022.jpg

023.jpg

024.jpg

025.jpg



026.jpg

027.jpg

028.jpg

029.jpg

030.jpg



031.jpg

032.jpg

033.jpg

034.jpg

035.jpg



036.jpg



037.jpg



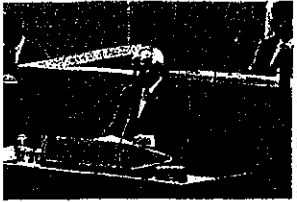
038.jpg



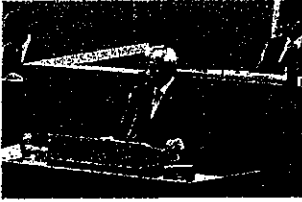
039.jpg



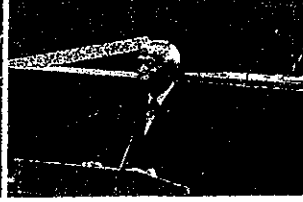
040.jpg



041.jpg



042.jpg



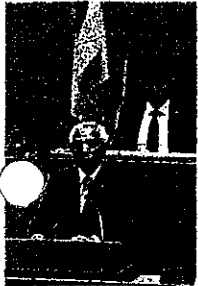
043.jpg



044.jpg



045.jpg



046.jpg



047.jpg



048.jpg



049.jpg



050.jpg



051.jpg



052.jpg



053.jpg



054.jpg



055.jpg



056.jpg



057.jpg

整理番号	2179	事業概要*	新聞購入
使途項目*	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	北日本新聞	6,144	10~11月分 北日本新聞加藤販売店
	富山新聞	6,144	10~11月分 富山新聞販売新湊センター
	《合計》*	12,288	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018年10月分 領収証 発証No 00004210-201810-1

酒井 立志 様

姫野921-18

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額 ¥3,072 (消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、着用の配達・基金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版販売のご案内などに利用させていただきます。

『口座振替しようかな〜…?』  
クレジットカード決済もおすすめ!  
毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました

30年10月26日 領収

(有)北日本新聞加藤販売店  
射水市庄西町2-16-2  
Tel. 0766-82-2350

担当: [Redacted]

北日本新聞

領収印

收受 平成 30 年 12 月 21 日  
 決裁 平成 30 年 12 月 26 日  
 処理 平成 30 年 12 月 27 日

2018年11月分 領収証 発証No 00004210-201811-1

酒井 立志 様

姫野921-18

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072

(消費税込み)

※お客様の個人情報、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・料金、販売所からの各種ご連絡、新聞・出版物のご案内などに利用させていただきます。

『口座振替しようかな～…?』  
クレジットカード決済もおすすめ!

(有)北日本新聞加藤販売店  
射水市庄西町2-16-2  
Tel. 0766-82-2350

毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました

担当 垣内 恭子

領収印

30年11月25日 領収

北日本新聞



領収証

18年 10月分 年月日 No 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)

新湊センター  
射水市本町2丁目11-22  
TEL (0766) 82-4127  
FAX (0766) 82-4487

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。  
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

領収証

18年 11月分 年月日 No 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)

新湊センター  
射水市本町2丁目11-22  
TEL (0766) 82-4127  
FAX (0766) 82-4487

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。  
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

整理番号	2180	事業概要	PCオフィスソフトインストール		
使途項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
		05_会議費	10_人件費		
内容	PCオフィスソフトインストール				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	PCオフィスソフトインストール	22,302	ワード、エクセル、パワーポイント(株)ヤマダ電機		
			44,604円の50パーセント		
	《合計》	22302			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

管理No. 0301-403-0001540

伝票No. 0301-403-064540

発行日: 2018年11月20日



2053813019 \*OFFICE2016HOMN/B SSS  
クレジット 1:持帰 外08

(カードNo: 6375025219179323)  
2053821014 OFFICE2016HOMN/U SSS  
クレジット 1:持帰 外08

7870072014 FL)テントウガート ¥34,800  
クレジット 2:来店 外08 ZZZ

7870074018 FL)PCソフト ¥0  
クレジット 2:来店 外08 ZZZ

0911285015 PI)OPMSアカウントセッテイ ¥0  
クレジット 2:来店 外08 ZZZ

7870291019 PI)OFFICEインストール ¥2,500  
クレジット 2:来店 外08 ZZZ

¥4,000

内訳 現金 ¥44,604 (内消費税 ¥3,304)

但し 本外インストール代として。  
上記の金額正に領収いたしました。  
株式会社ヤマダ電機  
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済

※印刷面を内側に折って保管願います。

收受 平成 30 年 12 月 2 / 日  
決裁 平成 30 年 12 月 26 日  
処理 平成 30 年 12 月 27 日

管理番号	2729	事業内容	県政報告書作成			
伝送区別	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
酒井立志 県政報告書 スクラム 9 発行者：自由民主党富山県議会議員会 酒井立志						
送附の内容	金額(円)	備考				
酒井立志県政報告書作成	369,528	/				
合計	369528	/				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付きれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

2019年3月22日 No.

酒井立志 様

〒930-0802 富山県富山市

71069528

酒井立志 県政報告書 発行代

AKI DESIGNS

〒930-0802 富山県富山市

TEL 076-233-1111 FAX 076-233-1112




收受 平成 31 年 3 月 6 日  
 決裁 平成 31 年 3 月 7 日  
 処理 平成 31 年 3 月 7 日



# 請 求 書

No. \_\_\_\_\_

富山県議会議員  
酒井 立志 様

## AKI DESIGN

代表取締役 酒井 秀樹  
〒933-0804 富山県高岡市問屋町270-1  
TEL 0766 24-0479  
FAX 0766 24-0477

平成 31 年 2 月 19 日

毎度ご利用頂きましてありがとうございます  
下記の通り御請求いたしますので、  
よろしくお願いたします。  
取引銀行  
高岡信用金庫 東部支店  
当座 0253178 口座名義人 ㈱アキデザイン

本月御請求高 ￥ 369,528 円

前月請求額	前月入金額	前月支払額	前月残高	当請求額	当入金額	当支払額	当残高
			-	342,156		27,372	369,528

No.	品名	数量	単価	金額	支払額	残高
230-719	酒井立志 県政報告書Vol.9		22,000		342,156	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
					-	
合計						342,156

# 納品書

富山県議会議員  
酒井 立志 様



代表取締役 酒井 秀樹

〒933-0804 富山県高岡市問屋町270-1

TEL 0766 24-0479

FAX 0766 24-0477

毎度ご利用頂きましてありがとうございます。  
下記の通り納品いたしましたので、  
よろしくお願いたします。

平成 31年 2月 19日

品名	数量	単価	金額
Z30-719 酒井立志 県政報告書Vol.9			-
原稿作成	一式		28,000
デザイン・版下	4	14,000	56,000
制作管理費5%			4,200
印刷 A4 4ページ 4色	22,000	6.20	136,400
紙 コート90kg			-
新聞折込み代(B3までの料金)			-
2月18日(月)折込み			-
北日本新聞 @6.20 11,880部	11,880	6.20	73,656
富山新聞 @5.00 3,550部	3,550	5.00	17,750
読売新聞 @5.00 5,230部	5,230	5.00	26,150
計 20,660部			-
手配り、予備分 1,340部			-
内訳			-
北日本新聞			-
高岡市 野村、能町、牧野、成美、万葉、古府、太田 10,910部 旧新湊市 970部			-
富山新聞			-
高岡市 野村、能町、牧野、成美、万葉、古府、太田 3,150部 旧新湊市 400部			-
読売新聞			-
高岡市 野村、能町、牧野、成美、万葉、古府、太田 4,780部 旧新湊市 450部			-
			-
			-

※消費税は請求書にて加算させていただきます。 合計

342,156

メモ

	担当者

の開催や国の女子学生向け就職セミナーへの参加。女性消防員についても、市町村に対して活動・広報経費等を支援している。

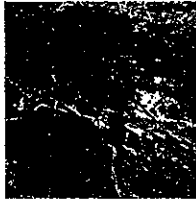
今年度は、「女性消防員をモデルに加えての団員加入促進がスター」を作成し、「県内学生消防員と県外の先進的学学生消防員との交流」や映画館などのCM(シネマ・アドバタイジング)など女性や若者を中心とする消防PRの充実に取り組むこととしている。

#### Q.県警登山岳警備隊の欧州視察訓練の成果は。

A.山岳警備本部員  
本年10月、県警登山岳警備隊員以下2名が山岳救助先進国のスイス、フランスを訪問し海外視察訓練を実施した。

訓練では、警察や民間の救助組織を訪問したほか、国際山岳救助委員会の総会に参加し、各国の救助組織との交流を図るとともに、最新の山岳救助技術、装備、体制について視察した。世界の救助組織との交流に向けた貴重な機会となったことが大きな成果で、県警登山岳警備隊が世界の救助組織とほぼ同等の救助技術等を有することを認識する一方、更なる安全対策を見据えたい場合、国際的な山岳観光地を管轄する欧州の救助組織から学ぶべき点は多いと考えている。

今後、最新の救助技術や装備品の情報入手のできる体制を整備して、山岳警備隊の救助能力を向上させ、山岳の安全の確保に努めていきたい。



山岳警備隊の訓練

#### 4 新庄川橋の架け替えについて

Q.来年度から2038年度までの主な事業スケジュールは。

A.「水口土木部長」  
国道45号の新庄川橋は、庄川河川付近に昭和13年と昭和48年に建設された2橋から構成されており、橋桁やそれを支える支保部の腐食、床版の劣化など老朽化が進んでいる。

新庄川橋及び隣接する万葉線橋梁は、いずれも国が管理する庄川の計画堤防を満足しておらず、洪水を安全に流下させる上でネックとなっており、災害に強く安全な道路交通の確保と治水安全度の向上を図るため、来年度から新庄川橋の架け替えに着手することを今年5日の公共事業評価委員会に報告した。

2019年度から2038年度までの20年間の工期設定については、同程度規模である神通川に架かる富山大橋の架け替えを参考としており、富山大橋の場合、調査設計から必要な

用地補償を経て、本体着工は2017年、本体工事に6年、その後旧橋撤去や取付道路整備、一年の合計16年を要しているが、新庄川橋においては、庄川河川改修事業や万葉線との調整、供用中の新庄川橋と万葉線橋梁との間に挟まれた約40mの狭いスペースでの施工、架橋が河口に近く橋脚基礎湛工の水中施工など、富山大橋と比べて時間がかかるとを考慮し、現段階では20年間の工期を示した。

Q.新庄川橋と万葉線橋梁との一体的な架け替えの理由と課題について聞かう。

A.「水口土木部長」  
新庄川橋と万葉線橋梁の架け替えは、2橋をそれぞれ建設する場合と比べ、ひとつの橋とすることで、橋脚が一体となり工期の短縮、河川への影響の軽減、経済面での優位性など総合的に考慮し、2橋の間に一体橋として架け替える計画とした。

河川堤防が2メートルかさ上げが必要なことや、新しい橋の桁高がこれまでより約1メートル高くなることを合わせ、道路の高さが3メートル程度高くなり、両岸の住宅などの移転や、長大橋建設に伴う多額の事業費の確保などの課題がある。

また、万葉線橋梁については、架け替えが完了するまで、現在の橋梁を使うことから、現在、万葉線株式会社において補修計画を策定し、計画的に補修等を行う予定と聞いている。

新庄川橋、万葉線橋梁の架け替えに関する費用負担などについては、万葉線の負担も含め河川管理者である国、鉄道事業者である万葉線株式会社及び関係市と協議をして、整備が着実に進捗するように取り組んでいきたい。

#### 酒井立志 プロフィール

昭和53年 中央大学 経済学部 卒業  
平成17年 高岡市議会 議員  
平成26年 高岡市議会 議長  
平成28年 自民党高岡市連任幹事 議員  
富山県議会 議員

職歴・団体歴	伏木海運運送(株)経営企画室 次長 伏木海運運送(株)経営企画部 監督 日本野鳥富山県野鳥連盟 理事 庄川右岸水害予防防組合 議員 高岡市協議会 副会長
職 業	教育委員会 委員 総合交通対策特別委員会 委員

#### 酒井立志事務所

住所:高岡市短野921-18 TEL:0766-82-2510  
E-mail:sakai\_103714@po4.canet.ne.jp  
<https://sakai-103714.amebaownd.com/>

富山県議会議員

# 酒井立志 県政報告書

さかいたつし

スクラム Vol.09  
平成31年2月号発行  
富山県議会議員 酒井立志

## とやま呉西圏域の形成 連携中枢都市圏の形成



## 環日本海の中核拠点へ

こあいさつ

富山県議会11月定例会は26日開会し、12月12日閉会しました。石井知事は提出議案説明で、2024年度から予定される関西電力黒部リフトの一般開放・旅行商品化について、立山黒部プラザの価値を高める旅行商品となるよう関係市町や業者と連携して準備を進めるとし、12月2日に「立山黒部」世界ブランド化推進会議を開くことに触れ「ロープウェイ整備などの調査検討など各プロジェクトの実現に向けて最大限努力すると決意を込めました。

国際会議の推進では、富山空港の富山一大運便が10月末から6年ぶりに週3便体制となったことから大運からの誘客促進のため、PRイベントや大規模広告などの観光プロモーションを実施するとし、また富山一台北圏において、冬季アウトバウンドの利用促進へ、PRキャンペーンの実施など、空港の活性化に取り組むとしました。

県内への移住促進について、国で地方公共団体を事業主体とする移住者の就業や起業に対する支援策を検討しており、市町村と連携して対応するとしました。

暫対策では、屋根葺きの状況を伝えるシステムの導入や県地域防災計画の費書編の改定など市町村との連携や県民の協力を得て対応に万全を期すとし、防災対策として正法防災ヘリコプターの20年4月からの更新機の運行開始に向け、整備や準備を進める。

北陸幹線について、22年度末の教員開業と30年度末の北海道新幹線 札幌開業頃までの教員一大阪間のフル規格による全線開業に向けて、必要財源の検討、平行在来線による経営安定対策の充実を政府などに強く働きかけるとしました。12日最終日は、大規模な地震や集中豪雨などが相次いでいることから、国会と政府に対し、災害対策を早急にするため十分な予算を確保するようにという「防災・減災対策の充実・強化を求める意見書」や2017年度歳入歳出決算認定、18年度一般会計22億5,185万円の11月補正予算案など46議案を可決・認定し閉会しました。

富山県議会議員 酒井立志

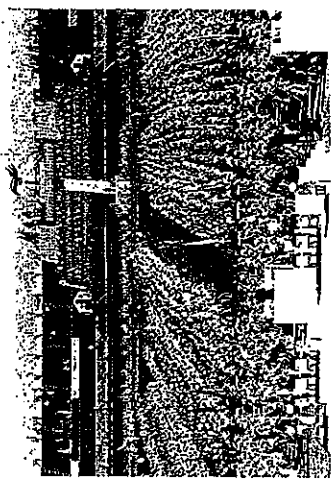
# 11月県議会定例会一般質問

平成30年 11月

私は今定例会において、先般の全国消防法大会と岡山ねんりんピック大会、二件の全国大会が本県で開催されたことは画期的であり、大変素晴らしい事であったことに感謝、この二大会による県が経済効果並びに、本大会の成果を活かす安心、安全の県づくり、健康寿命日本一を目指す県づくりの観点から、今後の県政策について質問しましたので一応ご覧ください。(掲載は紙面の都合により一部省略)

## 1 健康寿命日本一に向けた取り組みについて

Q.「ねんりんピック岡山2018」の成果と生涯現役社会づくりの推進について問う。



ねんりんピック岡山2018

A.[石井知事] 元気な高齢者の増加が見込まれる中、本県でねんりんピックが開催され、県内外から約1万人の選手団をはじめ、過去10年で最もレベルとなる延べ55万人の方に参加いただいた。本県の魅力を活かした大会と評価いただき、目指す「生涯現役社会」の実現に向けて大きな意義があった。私も高齢者が元気にいきいきと活躍されており、元気をいただいたと思っている。

今回の大会では、皆さんに瑞穂寺、五箇山、黒部峡谷など、魅力ある観光地をしっかりとPRできたほか、「富富富」を使用した郷土色豊かな醸造の屋敷井やふれあい広場など、岡山の美味しい食や特産品、伝統文化をPRできた。経済効果もアンケート調査を来年1月に取りまとめると、相当な効果があったと期待している。県では、生涯現役社会実現のため、「とやまシニア専門人材バンク」を通じて、就業機会の確保、エイジレス社会リーダー養成型の職業による人材の育成や高齢者が生きがいを持っていきいきと働き暮らせる活動に取り組んできた。シニア専門人材バンクは、スタートした6年前の就職者は77人だったが、昨年は52人、今年10月末現在で315人と増えており、多くのご高齢の方がいきいきと働く環境にあると思っている。

今月から新たに、人生100年時代を見据えた、これからの社会参加活動の事やその取組みの実態内容等を「アクティブ・シニアプラン」として募集しており、優秀なプランを30程度選定し、ホームページ、各種イベント等で公表し、高齢者のさらなる社会参加につなげたい。

Q.運動不足等を起因とするメタボリック症候群について健康寿命日本一に向け、どう取り組んでいくのか、問う。

A.[石井知事] 県の健康増進計画の本年3月に公表した中間報告では、メタボリックシンドロームの該当者及び予備群については、2010年の26.0%を2023年に19.8%に減らす目標を掲げているが、2015年の実績は27.2%と、むしろ若干増加傾向にある。国全体では、健康日本21の中間報告で、25%に減らすつもりが、逆に増えている傾向にある。

要因としては、メタボの予防に効果のある魚を多く食べる反面で、惣菜や揚げ物、冷凍調理食品、アイスクリーム、などの購入金額が全国で一番に入っており、食塩摂取量も多く、野菜摂取量が少ないこと、仕事や子育て、家事など働き盛り世代を中心に、運動を習慣的に行う者が少ないことが大きいと考えている。

このため、スーパーやコンビニなど2623店舗において、家庭での野菜摂取を促進する「野菜をもう一回」食べようキャンペーンや、社員食堂を含む飲食店を対象に野菜たっぷり、減塩、シニア向けメニューを提供する「健康寿命日本一応援店」を募集し、外食時における食の健康づくりに取り組みむとともに、スマートフォン数計アプリを活用して楽しみながら運動を続けられる健康ポイント事業や、望ましい生活習慣を学ぶ1泊2日の「健康合宿」、冬場のウォーキング機会を創出する「冬こそウォーキング」など運動習慣の定着に取り組んできた。

今年度からは、新たに運動時など手軽にウォーキングに取り組む「ウォークピズとやま県民運動」を展開するほか、身近な健康食材である「昆布」をテーマに、自身で昆布クインと書かれる女優の柴田理恵さんにも協力をいただき、無関心層への食の健康づくりを働きかけたいと考えている。

Q.がん患者の現状と岡山県がん対策推進計画について問う。

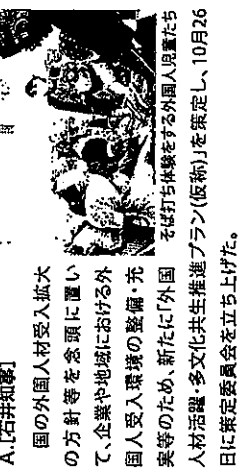
A.[前田厚生部長] 国立がん研究センターが9月に公表した全国がん罹患2年統計によれば、本県の2014年のがんの年齢調整罹患率は、人口10万人あたり442.2人と、全国で最も高くなっているが、任意の届け出の集計であることや本県は、がん検診受診率が全国トップクラスで、早期発見・早期治療に伴う見かけ上の数値上昇もあると考えられる。がんの年齢調整死亡率は同じ2014年で見ると、74.1人で全国低い方から7位、直近の平成29年度は69.1人で全国13位であり、がんを原因として亡くなる方は少ない。

「県がん対策推進計画」に基づき、市町村の節目検診への助成や「がん予防推進員」の養成、市町村がん検診受診率の向上支援、がん診療連携拠点病院の連携協力体制の構築や県立中央病院の「先端医療棟」の開設、「県がん総合相談支援センター」の開設など取り組んできた。

本年度は新たに、がん検診受診率50%を目標とし、がん検診受診率に依る企業経営者や従業員向けセミナーの開催支援、市町村がん検診について50歳代の自己負担軽減支援、乳がんの啓発強化のためのフォーラムの開催など、がん検診受診率の向上や胃がん、働く世代の乳がん対策を一層推進している。

## 2 多文化共生と人材確保対策について

Q.「富山県外国人材活躍・多文化共生推進プラン」の策定について、現行プランとの相違点は何ですか。



A.[石井知事] 国の外国人材受入拡大の方針等を念頭に置いて、企業や地域における外国人受入環境の整備・充実等のため、新たに「外国そば打ち体験をする外国人児童ら5人」に特定委員会を立ち上げた。現行プランでは、地域におけるコミュニケーション支援や生活支援の充実、多文化共生の地域づくりを柱としているが、新プランでは、多文化共生の視点に加え、外国人材の活躍の視点を盛り込み、企業での高度な外国人材の積極的活用、外国人技能実習生の技能習得向上への支援、人手不足分野での新たな在留資格等での受け入れへの支援、外国人児童生徒に対する教育の充実について検討を進めている。外国人材に対し、就労に対する支援に加え、地域社会の一員としての生活支援など、一体的かつ効果的な支援が可能になると考えている。

富山県での技能実習生の人数も、平成25年度は3,150人程度だったが、昨年は4,900人を超し、これからも更に増えると考えている。外国人住民、企業、地域住民等を対象にアンケート・ヒアリング調査を行い、その結果に基づき特定委員会の議論や検討を深めていただいた新プランに反映していきたい。

Q. IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等、技術革新と優秀な外国人材の確保について、も「富山県外国人材活躍・多文化共生推進プラン」との運動は。

A.[岡崎商工労働部長] 人手不足の状況が厳しい中、県内企業が生産性の向上を図り、新たな付加価値を創出していくため、IoT、ビッグデータ、AI、ロボットなどの第四次産業革命による革新的な技術を導入していくことが重要である。

現在、策定を進めている「富山県ものづくり産業未来戦略」の骨子案においては、新たにヘルスケア分野への参入による成長産業の更なる振興、オープンイノベーションの推進による新たな付加価値や新事業の創出支援、先端技術を有するものづくり人材の確保・育成など、県内企業が競争力の強化につながる取組みを検討している。

一方、技術革新に対応できる外国人材の活躍も重要であり、新たにグローバル人材の活用として「高度技術をもつ外国人留学生と県内企業とのマッチング支援」を盛り込むとともに、「外国人材活躍・多文化共生推進プラン(仮称)」の方向性の一つとして「企業等での高度な外国人材の積極的活用」について検討を進め調整を図っていく。

## 3 安全・安心の県づくり

Q. 本県の女性消防士・消防団員の現状と取り組みについて問う。

A.[石黒危機管理監] 本県の女性消防士数は、平成29年4月現在22人、消防員全体に占める割合は1.7%と10年前に比べ14人、約1%の増加をしたが、全国平均2.6%に比べ0.9%低くなっている。女性消防団員数は、平成30年4月現在452人、消防団員全体に占める割合は4.8%と10年前と比べ120人、1.4%の増加となり、全国平均3.1%に比べ1.7%高くなっている。

女性消防士は、消火活動のほか女性急病人等の救急搬送活動などを担っており、女性消防団員は、独居老人宅への防火訪問や応急手当指導、災害時の避難所の運営支援など女性ならではの活躍をしており、大規模災害において女性の果たす役割が増し、女性人材の一層の確保が必要である。これまで女性消防士の確保のため消防職員業務説明会

経費番号	2730	事業概要	新聞購読
経費科目	07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	06_資料作成費
		07_資料購入費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	12月分 北日本新聞、富山新聞、公明新聞		
	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞	3,072	
	富山新聞	3,072	
	公明新聞	1887	
	(合 計)	8031	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2018年12月分 領収証 発証No 00004210-201812-1

酒井 立志 様

姫野921-18

品 名	部 数	金 額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合 計 金 額
¥3,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当紙誌等において適切に管理し、新聞の配布・販売、読者からの各種ご返信、新聞・広告等のご案内などに利用させていただきます。

『口座振替しようかな〜…?』  
クレジットカード決済もおすすめ!

(有)北日本新聞加藤販売店  
射水市庄西町2-16-2  
Tel. 0766-82-2350

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

30年12月23日 領収

担当: [印]

北日本新聞 [印]

領収印 [印]

收受 平成 31 年 3 月 6 日  
 決裁 平成 31 年 3 月 7 日  
 処理 平成 31 年 3 月 7 日

# 領収証

18年 12月分 年 月 日 No. 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

新湊センター  
射水市本町2丁目11-22  
TEL (0766) 82-4127  
FAX (0766) 82-4487

集金担当



ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

## 新聞購読料 領収証

酒井 立志 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2018年 12月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

## その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 細川 博徳  
住所 富山市五艘292-46  
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-12657(461)-11



経路番号	2731	事業概要	名刺代		
経路項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	名刺作成				
	経路の内容	金額(円)	備考		
	名刺作成	2,160	5400円の40%	200枚	株式会社ヒツメ
	(合計)	2160			

〔領収書貼付枠〕 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

酒井立志 様

31年3月7日

名刺200枚印刷

¥ 5400-

但し  
上記金額正に領収いたしました

和洋諸紙 事務用品 結納品 COA 事務機器

株式会社 ヒツメ

高岡市問屋町 53-2 高岡市片原中島町 158

TEL0766-24-7853 TEL/FAX 0766-25-3065

FAX0766-24-7656

收受 平成 31 年 3 月 6 日  
 決裁 平成 31 年 3 月 7 日  
 処理 平成 31 年 3 月 7 日

請求書 31年 1月 16日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・スチール製品  
結納品一式・包装資材

株式会社 ヒツメ

代表取締役 榎川 直次

〒933-0804 富山県高岡市問屋町53-2  
TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7656

酒井 立志 様

下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額 (税抜)・税込				摘要
1 名刺印刷 片面4色	2箱	2500			5000		
2							
3							
4							
5							
6							
7							
合計							
税率 8%		消費税額等	400	税込合計金額		¥ 5,400-	

コクヨ W-333

納品書 31年 1月 16日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・スチール製品  
結納品一式・包装資材

株式会社 ヒツメ

代表取締役 榎川 直次

〒933-0804 富山県高岡市問屋町53-2  
TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7656

酒井 立志 様

下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額 (税抜)・税込				摘要
1 名刺印刷 片面4色	2箱	2500			5000		
2							
3							
4							
5							
6							
7							
合計							
税率 8%		消費税額等	400	税込合計金額		¥ 5,400-	

コクヨ W-333



富山県議会議員

酒井立志



〒930-0053 富山県高岡市姫野九二一番地一八  
TEL・FAX (0766) 8212510  
携帯電話

整理番号	2746		使途項目*	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成31年2月13日	から	活動の概要*	東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会	
	平成31年2月13日	まで	(内容) ・別紙のとおり	(備考)	
場所	・東京 海運ビル				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス	新高岡駅～東京駅～新高岡駅	36420	宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × km =	0			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		36420
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: right;">酒井立志 様</p> <p>Receipt</p> <p>領収年月日 2019.-2.12</p> <p>金額 ¥36,420(消費税等込み)</p> <p>上記金額確かに領収いたしました</p> <p>購入商品 J R 乗車券類 J R tickets</p> <p>(30276 4枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>新高岡駅</p> <p>新高岡駅F12発行 40277-01</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; text-align: center;">             印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済         </div> </div>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 31 年 3 月 8 日  
 決裁 平成 31 年 3 月 8 日  
 処理 平成 31 年 3 月 11 日

乗車券 (かえり) (幹)

区東京都区内 → 新高岡

經由:新幹線・新高岡

2月13日から 2月20日まで有効  
券面表示の都区内各駅下車前迄無効

¥13,600

2019.-2.12 新高岡駅F12発行  
30276-03 (4-タ) C61

乗車券 (ゆき) (幹)

新高岡 → 区東京都区内

經由:新高岡・新幹線

2月13日から 2月20日まで有効  
券面表示の都区内各駅下車前迄無効

¥\*\*\*

2019.-2.12 新高岡駅F12発行  
30276-02 (4-タ) C61

新幹線特急券・グリーン券

東京 → 新高岡

2月13日 (20:12発) (23:06着)

はくたか577号 11号車12番B席

¥11,410 内訳: 特6,260・グ3,090・西グ2,060

CO2

2019.-2.12新高岡駅F12 (4-タ) 30276-04

新幹線特急券・グリーン券

新高岡 → 東京

2月13日 (8:37発) (11:36着)

はくたか556号 11号車6番G席

¥11,410 内訳: 特6,260・グ3,090・西グ2,060

CO2

2019.-2.12新高岡駅F12 (4-タ) 30276-01

県外・海外政務活動報告書

平成 31年 3 月 6 日

整理番号	2746	会派・議員名	自民党議員会 酒井立志
活動名称	東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会出席		
目的	東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会出席		
日程	平成 31年 2 月 13 日（水）～平成 年 月 日（ ）		
場所 〔 国名・都市名、施設名、訪問先等 〕	海運ビル 東京都千代田区平河町2-6-4		
相手方等 〔 主催者、対応者、参加者、同行者等 〕	東海北陸自動車道建設促進同盟会 東海北陸広域地域整備連絡会議 東海北陸道地域整備促進協議会 富山県道路整備促進協議会 岐阜県東海北陸自動車道建設連絡協議会		
行程・活動内容			
<p>(行程) 新高岡駅/東京駅/新高岡駅</p> <p>(内容) 現在、社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会では、高速道路の暫定2車線区間のうち、優先的に4車線化を実施すべき区間を抽出するため「(仮称)高速道路における安全・安心計画」の策定を進めている。</p> <p>この機会に、東海北陸自動車道の全線四車線化の必要性和地域の熱意を訴えるべく総決起大会に出席する。</p> <p>一年でも早期の実現を目指したい。</p>			

道 第 202 号  
道建 第 181 号  
平成 30 年 12 月 25 日

富山県議会議員  
酒井 立志 様

富山県知事 石井 隆一  
岐阜県知事 古田 肇  
(公印省略)

東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会の開催について(ご案内)

あわただしい年の瀬を迎えておりますが、貴殿におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

東海北陸自動車道の整備促進について、格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、現在、社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会では、高速道路の暫定 2 車線区間のうち優先的に 4 車線化を実施すべき区間を抽出するため「(仮称)高速道路における安全・安心計画」の策定を進められております。

この機に、東海北陸自動車道の全線 4 車線化の必要性と地域の熱意を訴えるべく標記総決起大会を下記のとおり開催いたします。

ついては、ご多用のところ恐縮に存じますが、是非ともご出席賜りますようご案内申し上げます。

なお、準備の都合上、平成 31 年 1 月 15 日 (火) (必着) までに同封の葉書により出欠のご報告をいただきますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成 31 年 2 月 13 日 (水) 14 時 30 分から 15 時 40 分
- 2 場 所 海運ビル 2 階ホール  
東京都千代田区平河町 2-6-4 (TEL 03-3264-1825)
- 3 主 催 富山県、岐阜県
- 4 共催団体 ①東海北陸自動車道建設促進同盟会  
②東海北陸広域地域整備連絡会議  
③東海北陸道地域整備推進協議会  
④富山県道路整備促進協会  
⑤岐阜県東海北陸自動車道建設連絡協議会

事務局/富山県土木部道路課  
計画係: 澤、寺崎  
TEL 076-444-3319 (直通)  
FAX 076-444-4416

## 東海北陸自動車道の全線四車線化に関する大会決議（案）

東海北陸自動車道は、日本海国土軸と太平洋新国土軸とを連携し、強靱な国土を形成する重要な高速道路ネットワークの一部であり、産業、経済、文化の振興に不可欠な社会基盤である。

また、近年は災害が頻発しているうえ、中部地方においては南海トラフ地震の発生が危惧されており、これまでに発生した大地震等でも、高速道路などの主要幹線道路網は、物資の輸送や救急活動に大きな役割を果たしており、本自動車道は、災害時の緊急輸送道路や代替迂回路となる重要な道路である。

しかしながら、本自動車道の約四割の区間が未だ暫定二車線であることから、交通渋滞が頻発しているうえ、正面衝突など悲惨な事故を招く要因ともなっている。

昨年七月に開催された社会資本整備審議会 道路分科会 国土幹線道路部会では、優先的に四車線化等を実施すべき区間の抽出方法として、時間信頼性の確保、事故防止の観点及びリダンダンシー確保の観点が示された。本自動車道はいずれの観点からも課題があり、早期全線四車線化の必要性が明らかとなった。

さらに、平成三十年十二月に、財政投融資を活用し、高速道路の暫定二車線区間の機能強化による防災・減災対策等を行うことが閣議決定されたところである。

年度末には、白鳥ICと飛驒清見IC間の四車線化工事が完了し、富山県内で付加車線の設置工事が進められているが、こうした取組みを早期の全線四車線化に繋げていく必要がある。

よって、次の事項について強く提言する。

### 記

東海北陸自動車道飛驒清見ICと小矢部砺波JCT間については、「高速道路における安全・安心計画」において、優先的に四車線化を実施すべき区間として選定するとともに、財政投融資を活用するなどし、椿原トンネル、城端トンネル、袴腰トンネル、飛驒トンネルなどのトンネル区間をはじめとした、全線の四車線化に早期着手すること。

一 現在、城端SA付近、南砺スマートIC付近で実施されている付加車線の整備推進を図ること。

以上、決議する。

平成三十一年二月十三日

東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会

# 東海北陸自動車道全線四車線化総決起大会

日 時 平成31年2月13日(水) 14:30～15:40

○ 場 所 海運ビル2階ホール

## 【主催】

富山県・岐阜県

## ○ 【共催】

東海北陸自動車道建設促進同盟会

東海北陸広域地域整備連絡会議

東海北陸道地域整備推進協議会

富山県道路整備促進協会

岐阜県東海北陸自動車道建設連絡協議会



富山県



GIFU

岐阜県

整理番号	2747	事業概要*	議会写真撮影		
使途項目*	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
		05_会議費	10_人件費		
内容	平成31年2月定例会一般質問写真撮影				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	2月定例会写真撮影	12,960	フォトニクス		
	《合計》*	12,960	/		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 31 年 3 月 8 日  
 決裁 平成 31 年 3 月 8 日  
 処理 平成 31 年 3 月 11 日



請求明細書

富山県議会

2019年03月01日

締切分 No.

00000014

酒井 立志 様

PAGE 1 / 1

930-0835

富山市上富居 2丁目19-3

フォトニクス

TEL 076-451-7413

FAX 076-451-7418

お客様コード (621)

北陸銀行 越前町支店

普通 4164400 フォトニクス 横井弘幸

下記の通り御請求申し上げます

前回御請求額	御入金額	繰越金額	今回御買上額	消費税	源泉徴収税額	今回御請求額
	0	0	12,960	960		12,960

日付/伝票番号	商品コード/商品名	数量	単位	単価	金額
2019/03/01 00000013	001 本会議一般質問撮影	1	件	12,000	12,000
	平成31年2月定例会				
	外消費税				960
	小計				12,960
	【税抜御買上額】				12,000
	【消費税額】				960

領収証

No. 00000017

2019年3月7日

酒井 立志 様

金額

¥12,960-

内

消費税等

¥960-

但 平成31年2月定例会 一般質問撮影

上記正に領収いたしました

現金

930-0835 富山市上富居 2丁目19-3

フォトニクス

TEL 076-451-7413

FAX 076-451-7418

保



1903\_01.jpg



1903\_02.jpg



1903\_03.jpg



1903\_04.jpg



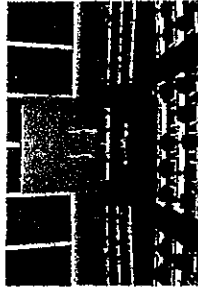
1903\_05.jpg



1903\_06.jpg



1903\_07.jpg



1903\_08.jpg



1903\_09.jpg



1903\_10.jpg



1903\_11.jpg



1903\_12.jpg



1903\_13.jpg



1903\_14.jpg



1903\_15.jpg



1903\_16.jpg



1903\_17.jpg



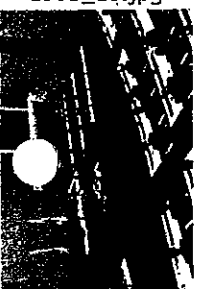
1903\_18.jpg



1903\_19.jpg



1903\_20.jpg



1903\_21.jpg



1903\_22.jpg



1903\_23.jpg



1903\_24.jpg



1903\_25.jpg



1903\_26.jpg



1903\_27.jpg



1903\_28.jpg



1903\_29.jpg



1903\_30.jpg



1903\_31.jpg



1903\_32.jpg



1903\_33.jpg



1903\_34.jpg



1903\_35.jpg



1903\_36.jpg



1903\_37.jpg



1903\_38.jpg



1903\_39.jpg



1903\_40.jpg



1903\_41.jpg



1903\_42.jpg



1903\_43.jpg



1903\_44.jpg



1903\_45.jpg



1903\_46.jpg



1903\_47.jpg



1903\_48.jpg



1903\_49.jpg



1903\_50.jpg



1903\_51.jpg



1903\_52.jpg



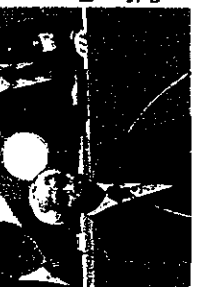
1903\_53.jpg



1903\_54.jpg



1903\_55.jpg



1903\_56.jpg



1903\_57.jpg



1903\_58.jpg



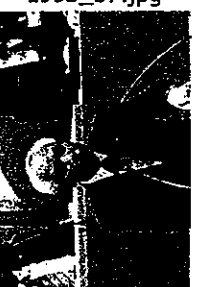
1903\_59.jpg



1903\_60.jpg



1903\_61.jpg



1903\_62.jpg



1903\_63.jpg



1903\_64.jpg



1903\_65.jpg



1903\_66.jpg



1903\_67.jpg



1903\_68.jpg



1903\_69.jpg



1903\_70.jpg

2972	新聞購読料
07_資料購入費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広報広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費
1月分 北日本新聞、富山新聞、公明新聞	
品名	金額
北日本新聞	3,072
富山新聞	3,072
公明新聞	1,887
合計	8031

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019年1月分 領収証 発証No 00004210-201901-1

酒井 立志 様

..... 姫野921-18

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、情報の取扱い・漏えい等からお客様の権利を守るため、厳重に管理させていただきます。

『口座振替しようかな〜…?』  
クレジットカード決済もおすすめ!

(有)北日本新聞加藤販売店  
射水市庄西町2-16-2  
Tel. 0766-82-2350

毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました

担当 [Redacted]

領収印

31年1月25日領収

北日本新聞



收受 平成 31 年 4 月 15 日  
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日  
 処理 平成 31 年 4 月 16 日

# 領収証

19年 01月分 年 月 日 No. 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)

新湊センター  
射水市本町2丁目11-22  
TEL (0766) 82-4127  
FAX (0766) 82-4487

集金担当



ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

## 新聞購読料 領収証

酒井 立志 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2019年 1月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

## その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 細川 博徳  
住所 富山市五艘292-46  
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-12657(461)-10



管理番号	2973	事業種別	新聞購読料
代金項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	2月分 北日本新聞、富山新聞、公明新聞		
	品名(内容)	金額(円)	
	北日本新聞	3,072	
	富山新聞	3,072	
	公明新聞	1,887	
	(合 計)	8031	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2019年2月分 領収証 発証No 00004210-201902-1

酒井 立志 様

姫野921-18

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額 ¥3,072 (消費税込み)

※お客様の個人情報は、当販売所において適切に管理し、新聞の配達・料金、取次所からの各種ご連絡、業務・店頭待合のご案内などに活用させていただきます。

『口座振替しようかな〜?』  
クレジットカード決済もおすすめ!

毎度ご購入有難うございます  
上記金額正に領収致しました  
31年2月26日 領収

(有)北日本新聞加藤販売店  
射水市庄西町2-16-2  
Tel. 0766-82-2350  
担当: [Redacted]

北日本新聞

領収印

收受 平成 31 年 4 月 15 日  
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日  
 処理 平成 31 年 4 月 16 日

# 領収証

19年 02月分 年 月 日 No. 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

新湊センター  
射水市本町2丁目11-22  
TEL (0766) 82-4127  
FAX (0766) 82-4487

集金担当



各種口座からの引落としや、コンビニ払い、クレジットカード決済も承ります。

## 新聞購読料 領収証

酒井 立志 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を正に領収いたしました。

2019年2月分 領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

## その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 細川 博徳  
住所 富山市五艘292-46  
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-12657(461)-9



経理年度	2974		事業概要	新聞購読料	
経費項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	3月分 北日本新聞、富山新聞、公明新聞				
	（各の内訳）	金額（円）			
	北日本新聞	3,072			
	公明新聞	1,887			
	（合 計）	4959			

《領収書貼付枠》（原則、領収書を一枚、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領 収 証

31年 2月 20日

酒井立志 様

# 3,072

3月分新聞代

毎度ありがとうございます。上記金額領収いたしました。



(有)北日本新聞加藤販売店

富山県射水市庄西町2-16-2  
TEL(0766)82-2350  
0120-2350-82



收受 平成 31 年 4 月 15 日  
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日  
 処理 平成 31 年 4 月 16 日



新聞購読料 領収証

酒井 立志 様

ご購入ありがとうございます。  
下記金額を前受金として領収いたしました。

2019年3月分から1ヶ月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1×1ヶ月	1,887

販売店 細川 博徳  
住所 富山市五艘292-46  
TEL 076-471-5688 FAX 076-471-5759

お申込No. 16016-12657(461)-8



整理番号	2915	事業概要*	県政報告書作成		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	05_会議費
				09_事務費	10_人件費
内容	2月分 インクリボン代				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	プリンターインクリボン	4,757	9514円の50%		
	(合 計)	4757			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

領収書

管理No. 1256-403-0001450

伝票No. 1256-403-056071

発行日: 2019年02月14日

酒井立志 様

内訳 現金 ¥9,514 (内消費税 ¥704)

フックスインクリボン

但し インク 代として。  
上記の金額正に領収いたしました。  
株式会社ヤマダ電機  
群馬県高崎市栄町1-1

印紙税申告納  
付につき高崎  
税務署承認済



SSS  
4191991017 UXR9GW 10 外08 ¥2,700  
インクリボン 1:持帰 外08 ¥6,110  
3190390012 IC6CL50 10 外08 ¥6,110  
IC6CL50 10 外08 ¥6,110

TLGリーマンモール中菅根店

※印刷面を内側に折って保管願います。

收受 平成 31 年 4 月 15 日  
決裁 平成 31 年 4 月 15 日  
処理 平成 31 年 4 月 16 日

整理番号	2976	事業概要*	名刺代
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	名刺作成	2,160	5400円の40% 200枚
	《合計》*	2,160	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 31 年 4 月 15 日  
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日  
 処理 平成 31 年 4 月 16 日



富山県議会議員

酒井立志



〒934-0993 富山県高岡市姫野九二番地一八  
TEL・FAX (0766) 8212510  
携帯電話

領 収 書

3/年 3月 8日

酒井立志 様

内 訳

金額										¥5400
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------

現金	✓
小切手	
手形	
消費税額	含ま

但し名刺作成代 200枚

上記金額正に領収いたしました

和洋諸紙・事務機器・スチール製品・包装資材

株式会社 ヒート

代表取締役 樋口 直次

本

社 高岡市西条町53番の2  
TEL (0766) 24-7853 (代)  
FAX (0766) 24-7656

結納品小売部 高岡市片原中島町158  
和紙アートギャラリー TEL/FAX (0766) 25-3065

収 入  
印 紙



請 求 書 31年3月8日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・スチール製品  
結納品一式・包装資材

株式会社 ヒ ツ メ

代表取締役 樋爪 直次

〒933-0804 富山県高岡市問屋町53-2  
TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7856

酒井 立志 様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜) 税込)			摘 要
1 名刺印刷片面4色	2箱	2,500			5,000	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
合 計						
税率		8%	消費税額等		400	税込合計金額 75,400-

コクヨ U-333

納 品 書 31年3月8日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・スチール製品  
結納品一式・包装資材

株式会社 ヒ ツ メ

代表取締役 樋爪 直次

〒933-0804 富山県高岡市問屋町53-2  
TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7856

酒井 立志 様

下記のとおり納品いたしました

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜) 税込)			摘 要
1 名刺印刷片面4色	2箱	2,500			5,000	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
合 計						
税率		8%	消費税額等		400	税込合計金額 75,400-

コクヨ U-333

報告番号	2977	事業概要	封筒作成料
経費項目	09_事務費	01_調査研究費	02_研修費
		06_資料作成費	07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		08_事務所費	09_事務費
		05_会費	10_人件費
内容	酒井立志事務所封筒作成		
品名	金額(円)	内訳	
酒井立志事務所角2封筒	16,740	33480円の二分の一 (2000枚)	
酒井立志事務所角3封筒	10,260	20520円の二分の一 (2000枚)	
合計	27000		

領 収 書

№. 002784

酒井立志事務所 様

2019年4月20日

¥ 54,000.-

但し 角2封筒・長3封筒各2000枚  
上記の金額正に領収いたしました

内	印刷物代金	円
訳	消費税額	円



平田印刷株式会社

本社・工場 高岡市 85番地  
TEL 0766-23-0011 FAX 0766-25-8242

取扱者



收受 平成31年4月15日  
 決裁 平成31年4月15日  
 処理 平成31年4月16日

6 酒井立志後援会 様

請求書

**平田印刷株式会社**

代表取締役 平田 彌  
〒933-0014  
富山県高岡市野村1485番地  
TEL:0766-23-0061 FAX:0766-25-8242  
北陸銀行 高岡支店 当座預金 1006880

納品日	伝票番号	担当
2019/03/22	2594	越後

毎度お引立て有難うございます。下記の通りご請求申し上げます。

受注番号	品名/規格	数量	単位	単価	金額(税別)	立替金
1906156	角2封筒	2,000.00	枚	15.500	31,000	
1906157	長3封筒	2,000.00	枚	9.500	19,000	

摘要	合計	税別	消費税	立替金	総額
		50,000	4,000	0	54,000

6 酒井立志後援会 様

納品書

**平田印刷株式会社**

代表取締役 平田 一彌  
〒933-0014  
富山県高岡市野村1485番地  
TEL:0766-23-0061 FAX:0766-25-8242  
北陸銀行 高岡支店 当座預金 1006880

納品日	伝票番号	担当
2019/03/22	2594	越後

下記の通り納品致しました。ご検収下さい。

受注番号	品名/規格	数量	単位	単価	金額(税別)	立替金
1906156	角2封筒	2,000.00	枚	15.500	31,000	
1906157	長3封筒	2,000.00	枚	9.500	19,000	

摘要	合計	税別	消費税	立替金	総額
		50,000	4,000	0	54,000



## 酒井立志事務所

〒934-0093 高岡市姫野921-18

TEL・FAX 0766-82-2510

E-mail:sakai\_103714@po4.canet.ne.jp



# 酒井立志事務所

〒934-0093 高岡市姫野9 2 1 - 1 8

TEL・FAX 0766-82-2510

E-mail:sakai\_103714@po4.canet.ne.jp

	2978	名刺代			
09_事務費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費				
名刺作成		4,320	10800円の40%	400枚	
		4320			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 31 年 4 月 15 日  
 決裁 平成 31 年 4 月 15 日  
 処理 平成 31 年 4 月 16 日



富山県議会議員

酒井立志



〒924-0023 富山県高岡市姫野九二番地一八  
TEL・FAX (0766) 821-2510  
携帯電話 090-1126-9732

領 収 書

31年 3月 25日

酒井立志 様

内 訳

金額	¥	10,800
----	---	--------

現金	✓
小切手	
手形	
消費税額	合計

但し名刺作成代 400枚

上記金額正に領収いたしました

和洋諸紙・事務機器・スチール製品・包装資材

株式会社 **ビーズ** X

代表取締役 樋口直次

本 社 高岡市岡島町53番の2  
TEL (0766) 24-7853 (代)  
FAX (0766) 24-7856  
結納品小売部 高岡市片原中島町158  
和紙アートギャラリー TEL/FAX (0766) 25-3065

収 入  
印 紙



請求書 3/年 3月25日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・スチール製品  
結納品一式・包装資材

株式会社 **ヒツメ**

代表取締役 樋爪 直次

〒933-0804 富山県高岡市問屋町53-2  
TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7656

酒井 立志 様

下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額 (税別・税込)		摘要
1 名刺印刷片面4色	4箱	2500	10000		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
合計			10000		
税率 8%		消費税額等	800	税込合計金額	¥10,800-

コクヨ U-333

納品書 3/年 3月25日

No. \_\_\_\_\_

和洋諸紙・事務機器・スチール製品  
結納品一式・包装資材

株式会社 **ヒツメ**

代表取締役 樋爪 直次

〒933-0804 富山県高岡市問屋町53-2  
TEL (0766) 24-7853 FAX (0766) 24-7656

酒井 立志 様

下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額 (税別・税込)		摘要
1 名刺印刷片面4色	4箱	2500	10000		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
合計			10000		
税率 8%		消費税額等	800	税込合計金額	¥10,800-

コクヨ U-333

整理番号	3014	事業概要	新聞購読料			
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	富山新聞					
	経費の内容	金額(円)		備考		
	富山新聞	3,072				
	《合計》	3072				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 1年 0月分 年 月 日 No 008380

お名前 酒井 立志 様

ご住所 姫野 921-18

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)  
 新湊センター  
 射水市本町2丁目11-22  
 TEL (0766) 82-4127  
 FAX (0766) 82-4487

集金担当

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、クレジットカード決済も承ります。

收受 平成31年4月16日  
 決済 平成31年4月18日  
 処理 平成31年4月18日